

もくじ

1 はじめに

- ページ
- 主な特長…………… 4
 - 正しくお使いいただくために…………… 5
 - 各部のなまえ…………… 7

2 準備

- 親機を接続します…………… 10
- テープを入れます…………… 11
- 子機を充電します…………… 12
- 子機の電池パック(充電式電池BN-R24) について…………… 13
- 電話回線に合わせます…………… 14
- 知っておいてほしいこと…………… 15
- くるくるダイヤルの使いかた…………… 16
- 呼出し音量、スピーカー音量の調節…………… 17
- 通話料金を知るために(ご自宅の電話番号の登録)…………… 18
- 年月日と時刻の登録…………… 19
- について…………… 20

3 電話編(電話をかけたたりうけるには)

基本操作

- 電話をかけるには…………… 24
- 電話をうけるには…………… 25
 - ・ 呼び出し音を変えるには…………… 25
- スピーカーホンを利用するには…………… 26
- 通話の相手に待ってもらうには(保留)…………… 28
 - ・ 保留メロディーを変えるには…………… 28
 - ・ 1人転送…………… 29

応用操作

- らくらく電話帳の使いかた…………… 30
- 短縮ダイヤルの使いかた(子機のみ)…………… 34
- 相手を確認してからとるには(お相手選び機能)…………… 35
 - ・ 光コール(ルーレットコール)をやめるには…………… 35
- かけ直すには(再ダイヤル)…………… 36
- キャッチホン(通話中着信サービス)を利用するには…………… 37
- 通話料金を知るには…………… 38

4 内線編(内線通話するには)

基本操作

- ページ
- 親機と子機の間で話すには(内線通話)…………… 40
 - かかってきた電話をまわすには(外線転送)…………… 42
 - ・ 簡単転送…………… 42
 - ・ 内線呼出し後に転送…………… 43

応用操作

- 3者通話するには…………… 44

5 留守番編(留守番電話機の使いかた)

基本操作

- 留守番操作の流れ…………… 46
- 留守番に設定するには…………… 47
- 留守中に電話がかかってくると…………… 48
- 帰宅して用件を聞くには…………… 49

応用操作

- 留守番を解除するには…………… 50
- 新しい用件のみ録音するには…………… 51
- おやすみ番にするには…………… 52
- 着信同時録音にするには…………… 52
- 応答メッセージを録音するには…………… 53

6 外線リモート編(外出先から操作するには)

基本操作

- 暗証番号の登録…………… 54
- 外出先から留守番に設定するには…………… 55
- 外出先からリモート操作するには…………… 56

応用操作

- 留守中の用件を転送するには…………… 58

7 こんなこともできます編

7-1 電話編

- お先にコール予約を使うには(子機のみ) … **62**
- モーニングコールの使いかた(子機のみ) … **63**
- おめあてコールの使いかた …… **64**
- PHSの電話をうけるには …… **66**
- プッシュホンサービスを利用するには …… **68**
 ・ FAXに接続して使うには …… **68**

7-2 内線編

- 別売りの子機が増設できます …… **69**
- 子機間でメッセージ転送するには …… **70**
- その他の内線操作(子機が増設してあるとき) … **71**
- 別売りのドアホンが接続できます …… **72**
- ドアホンに答えるには …… **73**

7-3 録音編

- 誰からコール電話番(自動で通話を録音するには) … **74**
- 通話を録音するには(逆送話) …… **76**

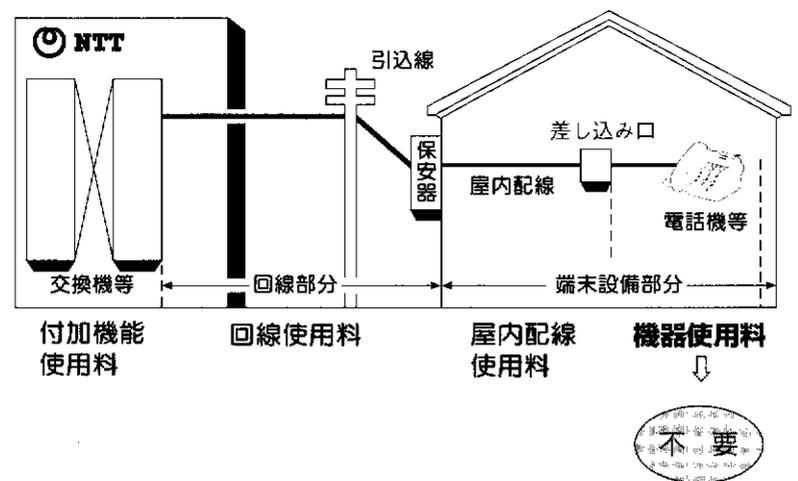
8 必ずお読みください

- 壁に掛けて使うには(子機のみ) …… **77**
- お手入れのしかた …… **77**
- こんなときは …… **78**
- 保証とアフターサービス …… **80**
- 操作早見表 …… **81**
- 主な仕様 …… **83**
- 用語索引 …… 裏表紙

ご使用にあたってのお願い

本品をご使用にあたって、NTTのレンタル電話機が不要となる場合は、NTTにご連絡ください。ご連絡いただいた日をもって「機器使用料」は、不要となります。
 詳しくは、局番なしの116番(無料)へお問い合わせください。

「NTTの基本料金」



付加機能使用料	ご利用になっているプッシュ回線、キャッチホンなどの付加機能の料金です。
回線使用料	「住宅用」と「事務用」があり、料金が異なります。
屋内配線使用料	保安器から屋内の電話機の差し込み口までの屋内配線を、NTTからレンタルでご利用になっている場合の料金です。
機器使用料	NTTの電話機などを、レンタルでご利用になっている場合の料金です。

主な特長

- らくらく電話帳や各機能の登録・設定が簡単にできる「くるくるダイヤル」…………… 16 ページ
 - 名前と電話番号が最大100件まで登録できる「らくらく電話帳」…………… 30 ページ
 - PHS*への着信を本機でとれる「PHSエリア拡張機能」…………… 66 ページ
 - 上向き下向きのどちらに置いても充電できる無接点「ノンタッチリバーシブル充電」…… 9 ページ
 - おトク(得)な市外回線を選ぶ「機能」(DDIと契約が必要)…………… 20 ページ
 - 通話料金を液晶表示と音声で知らせてくれる「通話料金お知らせ機能」…………… 38 ページ (ご自宅の電話番号の登録が必要)
 - 受話器や子機を持たずに話せる「スピーカーホン機能」…………… 26 ページ
- * 1996年11月現在当社のTN-PZ3/TN-PZ110/TN-PZ210が対応

この取扱説明書の読みかた

- 違う説明のしかたもありますが、基本的には同じです。

番号は操作箇所と手順を示します。

左上の図は親機、左下の図は子機を表します。

(子機の操作手順には、主に1、2、3の数字が使われています)

事前に登録が必要な操作説明は、手順に1のようにアミカケしてあります。

用語解説や補足説明、ご注意などです。

電話をかけるには

子機が充電器に置いてあるときは、子機を取り上げるだけでかけられます。終わるときは充電器に置くだけで切れます(クイック通話機能といえます)。

電話をかけるには

親機 かけるには(即押しダイヤル)

1 電話番号をダイヤルする

- 1
 - 2
 - 3
 - 4
 - 5
 - 6
 - 7
 - 8
 - 9
 - 0
 - #
- 発信ボタンのランプが点滅し、押し込んだ数字が液晶表示部に表示されます。押し間違えたときは、電源ボタンを押すと取消することができます。

子機 かけるには

子機を取り上げる

- 充電器に置いてあるとき
- 特受け状態*のとき
- 「充電」ランプが点滅し、着信音を鳴らします。緑色の液晶表示部に子機を上げてからの充電が表示されます。

2 受話器を取り上げる

- 相手の電話番号が自動発信されます。着信表示部を受話器を上げてからの発信と電話番号が表示されます。

2 電話番号をダイヤルする

- 押し込んだ数字は液晶表示されませんが、支那にかけられます。無いところでも使いやすいようにボタンランプが点滅しています。

●通話が終わったら

3 受話器を置く

- 使用した時間と料金表示部に表示されます。

3 充電器に置く

- または
- 「充電」ランプが点滅し、特受け状態になります。

●留守番に設定されているときは、先に受話器を取り上げてからダイヤルします。

*特受け状態とは、子機を充電器に置いてなくても、電話がつけられる状態をいいます。

受話番号を変えるには

親機の場合

1 受話器を取り上げる

2 音量ボタンを押す

- (お買い上げ時は「標準」です。)
- 標準 → ジョウ オノノク

3 くるくるダイヤルを回して音量を選ぶ

- ジョウ オノノク
- ジョウ オノノク

4 受話器を置く

子機の場合

子機を充電器から取り上げる

- 特受け状態のときは発信ボタンを押します。
- 充電

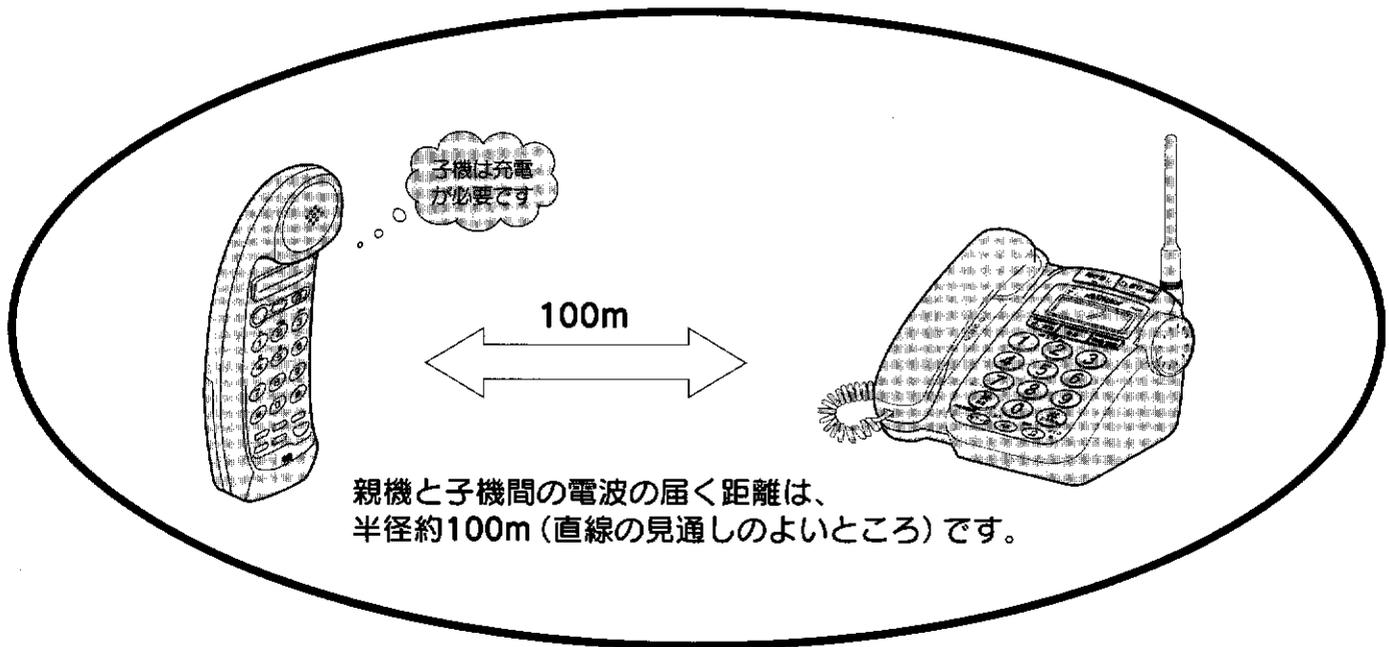
2 音量ボタンを押す

- 押すことに
- 標準 → 音量大
- と交互に変わります。「ツ」音で確認できます。
- お買い上げ時は「標準」に設定されています。

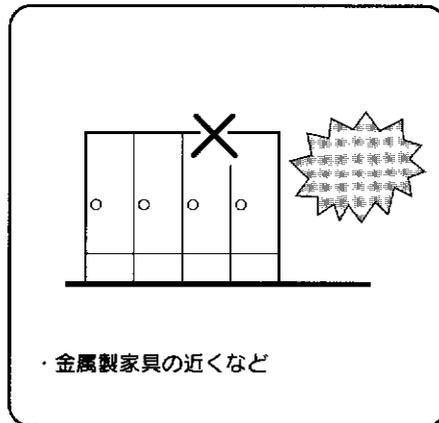
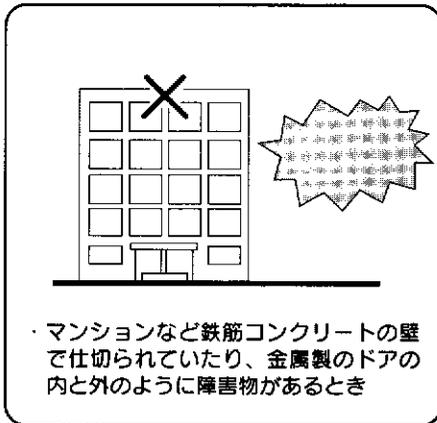
3 充電器に置く

正しくお使いいただくために

使用範囲について



- 使用範囲は建物の構造などに影響されます。
次のような場合、電波の届く距離が短くなります。



- 親機のアンテナはいつも立てておきましょう。



- 傍受*にご注意ください。

子機を使つての通話は、電波を使用している関係上、第三者により故意に通話内容を傍受されるケースも考えられます。機密を要する重要な通話は、親機の受話器をご使用ください。
本機にはスクランブル機能がありません。

*傍受とは…：

通話内容を第三者が別の受信機で、故意または偶然に受信することをいいます。

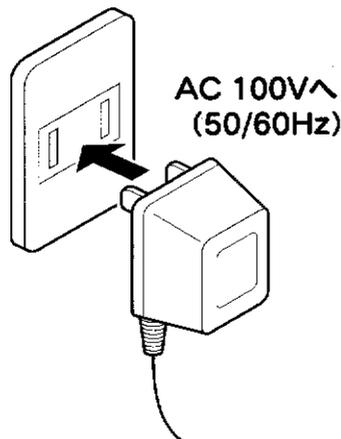
- コンクリート製の壁や金属製の家具などから50cm以上離してください。

正しくお使いいただくために(つづき)

電源について

- 家庭用コンセント(交流AC100V)が必要です。

親機、充電器の電源アダプターを、いつも電気がきているコンセントにつないでおいてください。
(夜になると電源を切ってしまうところは、停電状態になってしまいますので避けてください)



取付けは

- この電話機の接続はモジュラー式です。回転ダイヤル回線、プッシュホン回線のどちらにも接続できます。
なお差し込み不十分であったり、電話機コードを抜くと通話が切れます。
- 共同電話、公衆電話、地域集団電話およびホームテレホン、ビジネスホンには接続できません。
ファクシミリとの接続は、ファクシミリのメーカーにお問い合わせください。
- 電話機の同時使用はさけてください。
他の電話機と並列接続し、同時に使用すると正常に動作しないことがあります。
また別の回線にそれぞれコードレス電話機を接続するときは、親機をできるだけ離して設置してください。

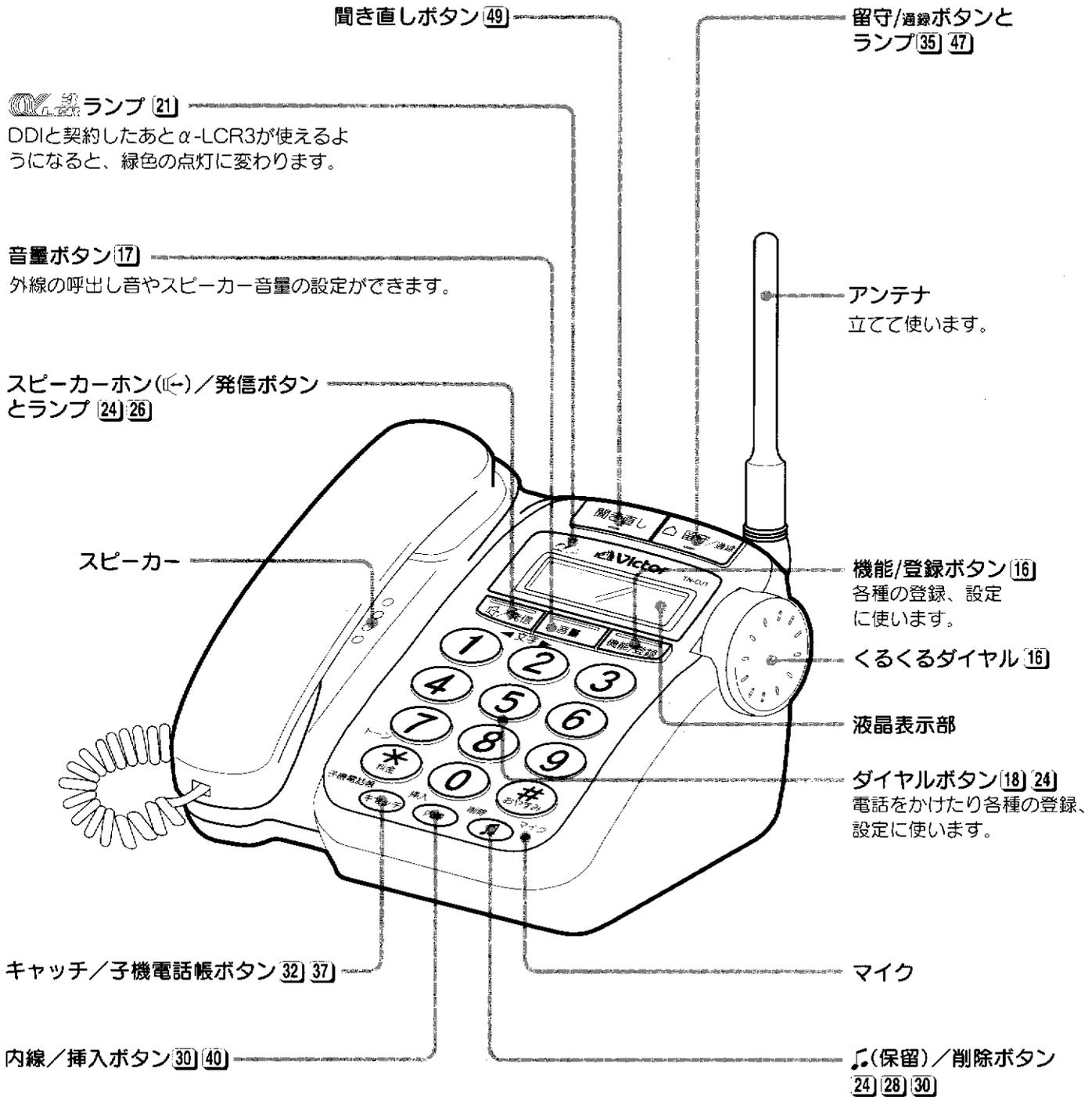
使用上のご注意

- テレビやOA機器などの電気製品のすぐ近くで使ったり、車やバイクなどが近くを通ったときに雑音が入ることがあります。
- テレビの近くでお使いになりますと、コードレス電話機の電波の影響でテレビの画面が乱れることがあります。このようなときは、できるだけ離れた所でお使いください。
- 電話をかけた受けるときは、親機と子機の接続動作をするため今までの電話機より、つながるまでに多少時間がかかることがあります。
- この電話機は、日本国内用に設計されています。電源電圧や電話交換方式、電波法の異なる海外では使用できません。
This telephone is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

各部のなまえ

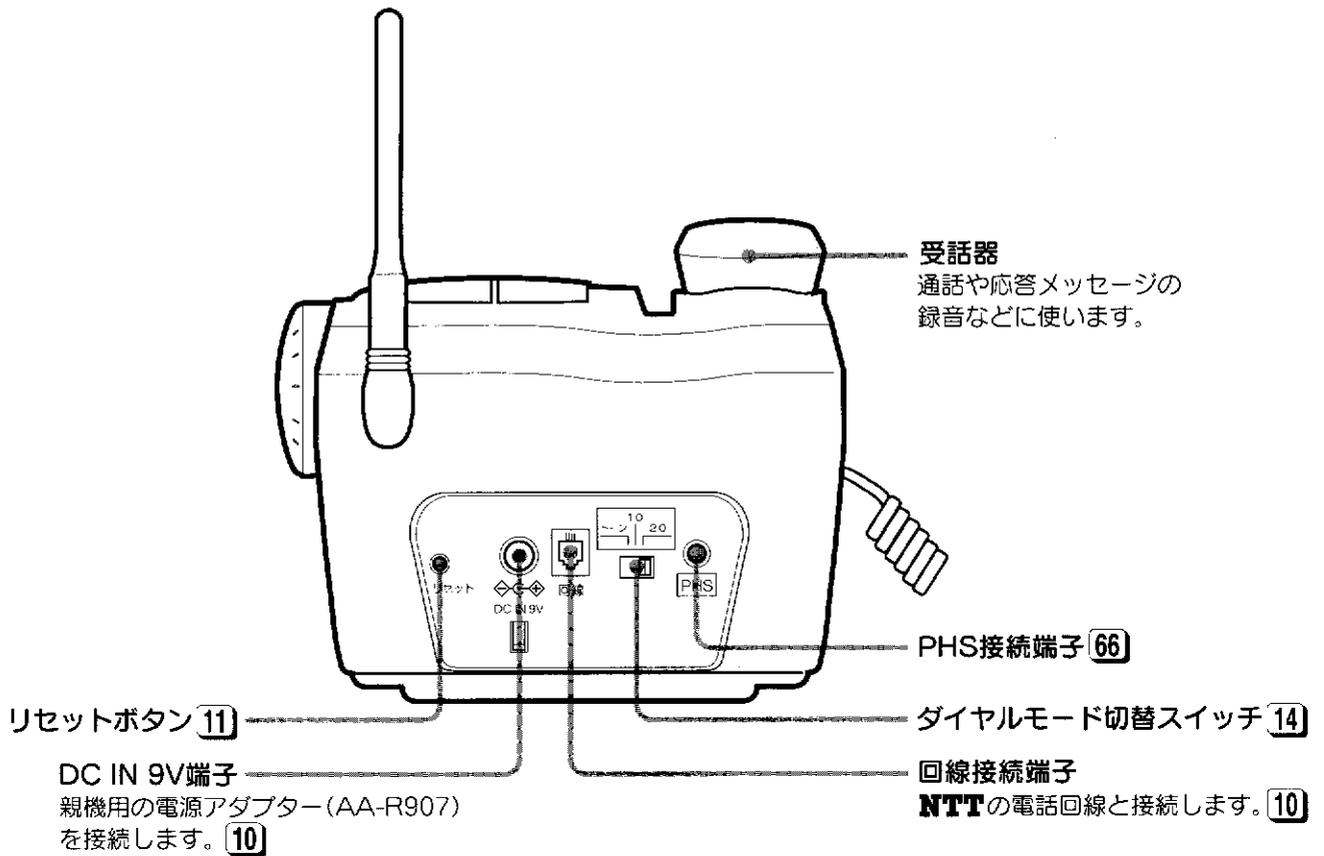
— ■内の数字のページに説明があります。—

親機

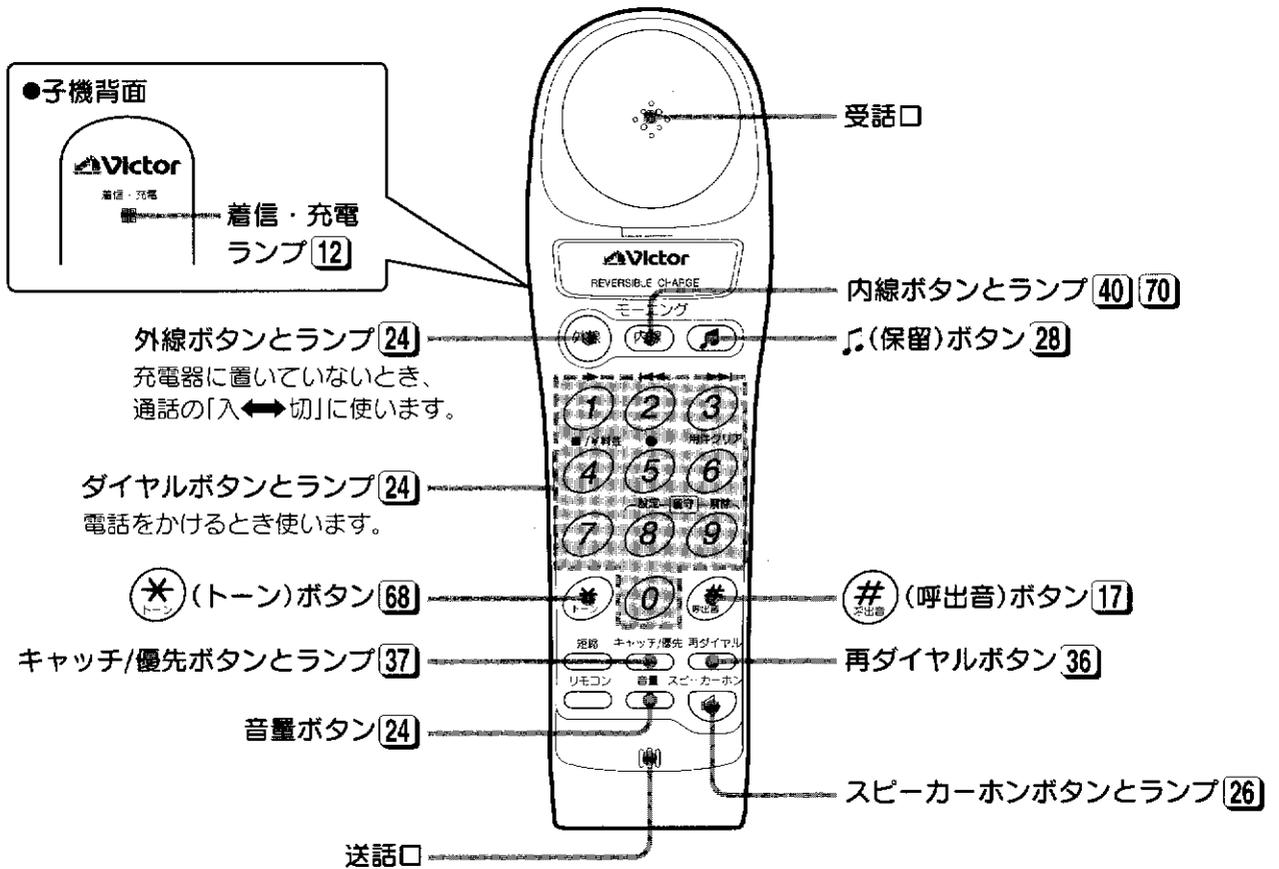


はじめに

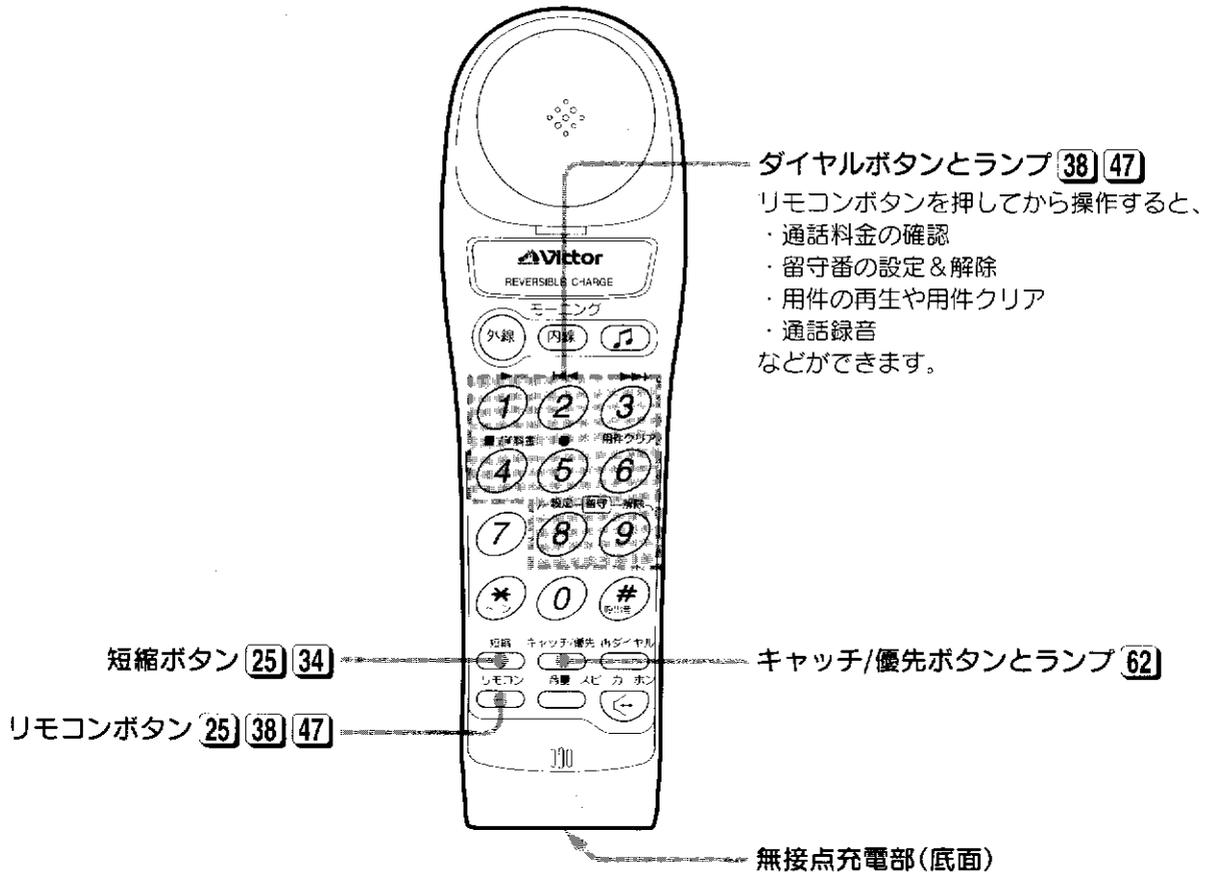
親機背面



子機



は
し
め
に



ダイヤルボタンとランプ 38 47
リモコンボタンを押してから操作すると、
・通話料金の確認
・留守番の設定&解除
・用件の再生や用件クリア
・通話録音
などができます。

短縮ボタン 25 34

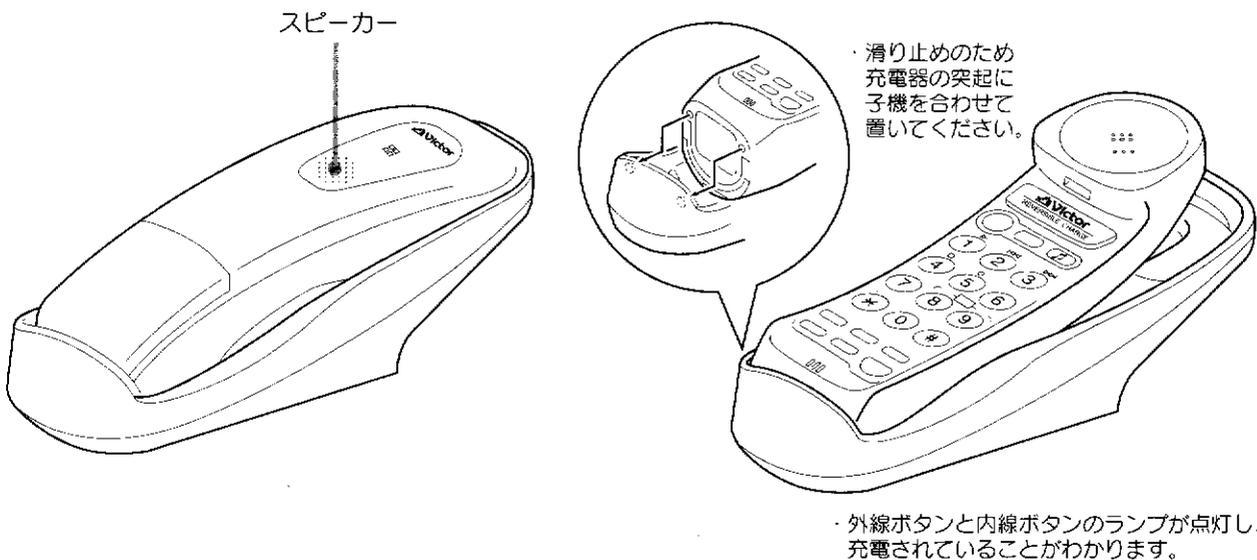
リモコンボタン 25 38 47

キャッチ/優先ボタンとランプ 62

無接点充電部(底面)

充電器への置きかた (リバーシブル充電*)

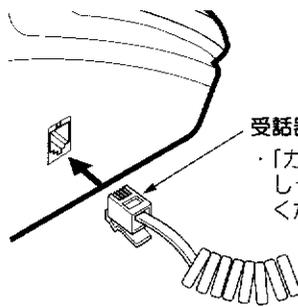
- 通常は、着信・充電ランプが見えるように置いてください。壁に掛けて使うときも下向きにします。電池パックの容量の確認ができます。13
- スピーカーホンを利用するときは、ダイヤルボタンが見えるように置きます。子機を持たずに通話できます。



*リバーシブル充電とは：
充電器に置くとき、上向きまたは下向きどちらでも充電できる方式をいいます。
しかも汚れを気にせずに使える無接点充電方式です。

親機を接続します

1 受話器をつなぐ



受話器コード
・「カチッ」と音がするまで
しっかり差し込んで
ください。

DC IN 9V 端子へ
・プラグはしっかり差し
込んでおいてください。

・プラグが抜けな
いよう
にコードを固
定しておきます。

2 電源アダプターをつなぐ(接続しないと使用できません)

家庭用コンセントへ
(いつも電気がきているコンセント)
AC100V, 50/60Hz

付属の親機専用電源アダプター
(AA-R907 : EIAJ規格・極性統一形プラグ付)
*使用中、あたたかくなりますが、
故障ではありません。

電源アダプターを接続すると
「ピー」音のあとランプが
点灯します。

3 電話機コードをつなぐ

付属の電話機コード

「カチッ」と音がするまで
しっかり差し込んで
ください。

・電話コンセントには3種類の方式があります。

<p>・モジュラー式のお宅</p> <p>モジュラージャック (モジュラーコンセント)</p>	<p>・そのままつなげます。</p>
<p>・3ピンプラグ式のお宅</p> <p>差し込み型</p>	<p>・市販の3ピンプラグをお求めください。</p>
<p>・直結配線方式のお宅</p> <p>電話機プレート ローゼット</p>	<p>・お買い上げの販売店またはお近くの NTT (局番なし116番) にご相談ください。</p>

ご注意

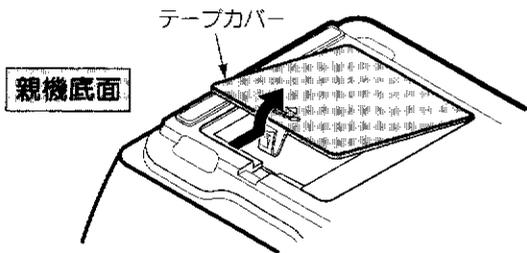
・付属の電源アダプターには、親機専用と充電器専用があります。必ず表示を確認してからお使いください。

テープを入れます

- 留守中の用件の録音や応答メッセージなどの録音には、付属のマイクロカセットテープを使います。

テープの入れかた → 底面にテープ挿入部があります。

1 テープカバーをあける (底面)

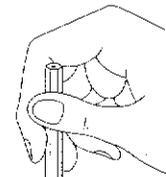


●使用できるテープは

必ず **(MICROCASSETTE)** 表示のあるテープ: MC-30 (片面15分録音) または MC-60 (片面30分録音) のノーマルポジション用をお使いください。

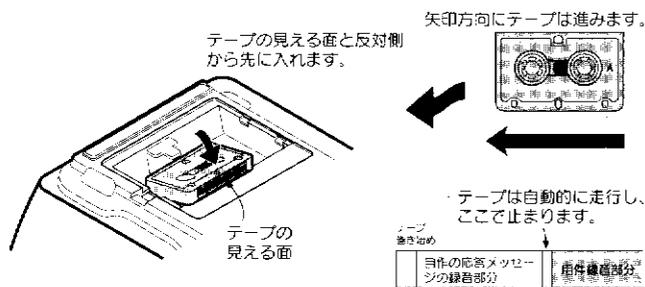
●テープにたるみがあるときは

鉛筆やボールペンなどを差し込んでたるみを取ります。

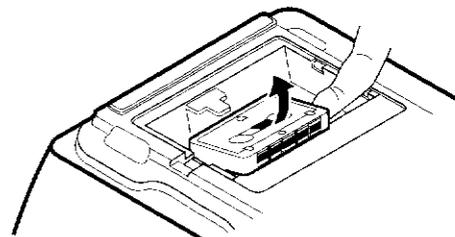


準備

2 テープを入れる



テープのはずしかた

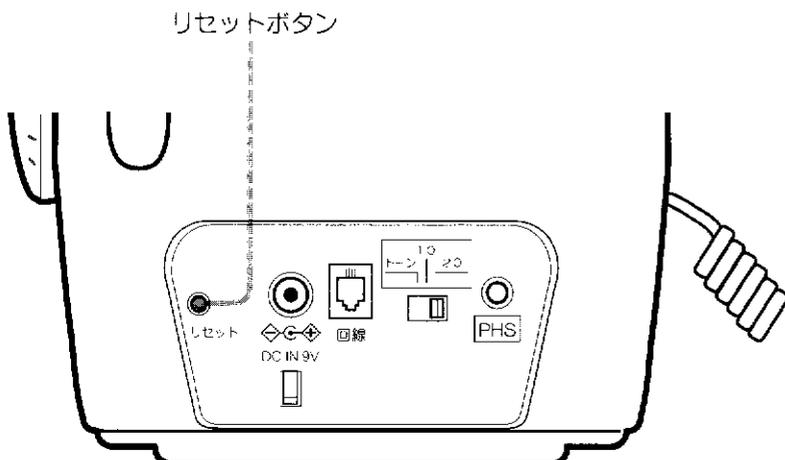


テープが止まっているとき、はずしてください。

3 テープカバーをしめる

●テープを入れたら、各登録操作の前に背面にあるリセットボタンを押してください。

この操作は、電話機の各機能を正しく働かせるために必要です。



ボールペンなど先の細長いもので押す。  リセット

リセットボタンを押すと「ピー」音が聞こえ、内蔵のマイコンがリセットされます。初期設定に戻ります。

子機を充電します

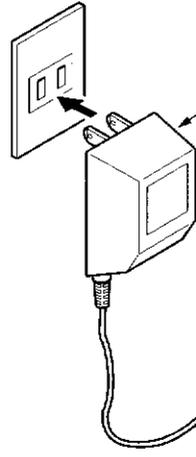
はじめてお使いになるときは、必ず **9時間以上充電** してください。子機は付属の電池パック(充電式電池)で動作しますので、電池パックを取り付けたのち充電してください。

充電のしかた(本機は無接点充電方式です)

1 充電器に電源アダプターをつなぐ

家庭用コンセント
(いつも電気がきている)
(コンセント)
AC100V, 50/60Hz

付属の充電器専用電源アダプター
(AA-R908 :EIAJ規格・極性統一形プラグ付)
* 親機には使えません。



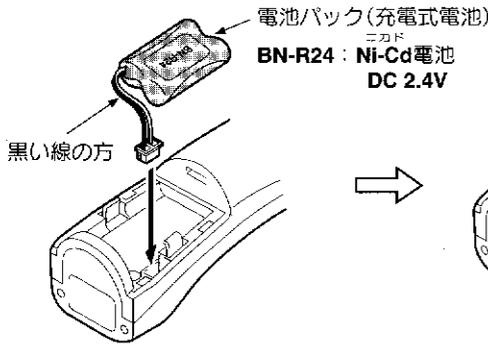
電源アダプターのコードは、溝のなかに押し込んでおきます。

DC IN 9V 端子へ

・プラグはしっかり差し込んでおいてください。

2 電池パックを取り付ける

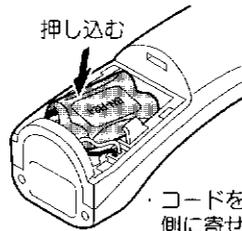
① コネクターを差し込む



電池パック(充電式電池)
ニカド
BN-R24 : Ni-Cd電池
DC 2.4V

黒い線の方

② 電池パックを入れる

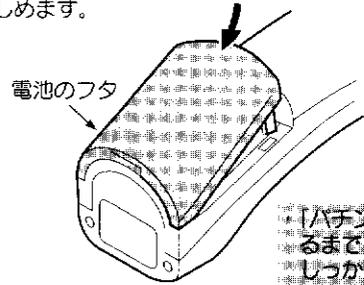


押し込む

コードを電池パック側に寄せてスキ間に押し込んでおいてください。

③ フタをしめる

・電池のフタは手前を先に入れてからしめます。



電池のフタ

「ハチン」と音がするまでフタを押し、しっかりしめてください。

3 子機を充電器にのせて充電する (上向き、下向きどちらでも充電できます)

フル充電時間のめやす	
約9時間	

使用時間のめやす (フル充電時)	
待受け状態* (充電器に置いてないとき)	→ 約210時間
連続通話	→ 約10時間



家庭用コンセント
AC100V, 50/60Hz

着信・充電

・充電中は着信・充電ランプが点灯します。(いっぱい充電されても)ランプは消えませんが、充電しすぎになることはありません。

ご注意

- テレビやラジオなどと同じコンセントに電源アダプターをつなぐと、雑音の原因になることがあります。別のコンセントを使うか充電器を離してください。
- 初めて充電するときに限り、着信・充電ランプが点灯しないことがあります。これは電池パックが完全に充電しているためで、約5分以上充電すると点灯します。

* 待受け状態とは：

子機を充電器に置いていなくても、電話がうけられる状態をいいます。外線の呼出し音が鳴ったら、外線ボタンを押して電話に出ます。

子機の電池パックについて

—充電式電池 (BN-R24) を使っています—

子機の電池パックの容量は、着信・充電ランプの点灯状態で分かります。

電池パックの容量の確認

1 充電中に着信・充電ランプの点灯状態で確認する

	点灯状態	使用のめやす
	緑色点灯	約2~10時間通話できます。
	赤緑色点灯	通話可能時間はおよそ2時間未満です。
	赤色点灯	通話できません。さらに充電してください。

＜お知らせ＞

- ・上の表は、ランプの点灯状態からの連続通話の目安です。
- ・子機の使用状態によっては、ランプの点灯と通話時間は異なります。
- ・フル充電されて緑色に変わると、充電器から取り上げてても着信・充電ランプは点灯しなくなります。これは通話中の電池の消費を少なくするためです。
- ・通話中に電池パックの容量がなくなると、「ピーツ・ピーツ・ピーツ」の警告音が鳴ります。鳴り始めてから1分で通話が切れます。すぐ充電してください。

●電池パックの交換時期は

使いかたによって異なりますが、およそ2年です。充電しても使える時間が短くなったときは、交換が必要です。電池パックは消耗品です。電池パック (BN-R24) は、お買上げの販売店でお求めください。

●新しい電池パックに交換したら

- ・充電器にのせ、いっぱい充電してください。
- ・古い電池パックを火の中に投入したり加熱しないでください。爆発する恐れがあり危険です。

電池パック(充電式電池)のリサイクルについて

この製品には、ニカド電池を使用しております。ニカド電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。ニカド電池の交換およびご使用済み製品の廃棄に際しては、ニカド電池を取り出し、ニカド電池リサイクル協力店へお持ちください。

充電しても使える時間が短くなったときは、電池パックを交換してください。

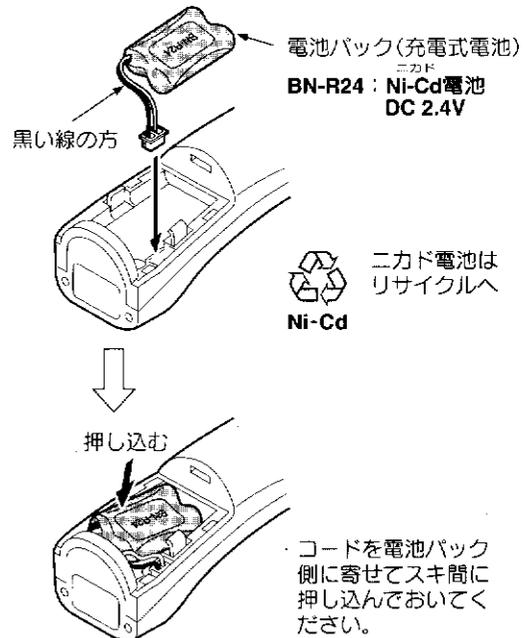
電池パックの交換のしかた

1 電池のフタをあけ電池パックをはずす

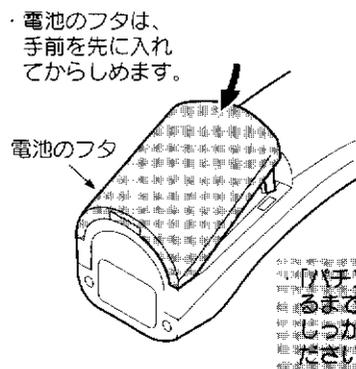


準備

2 新しい電池パックと交換する



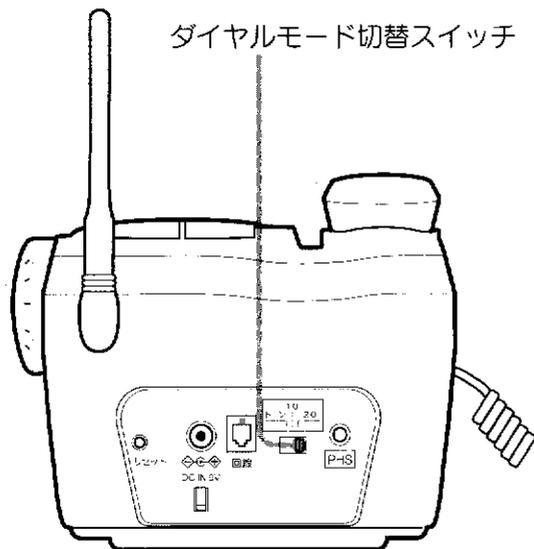
3 フタを元どおりにしめる



・しっかりしめ、約9時間以上充電してください。

電話回線に合わせます —ダイヤルモードの設定—

- 電話回線には、ダイヤル回線とプッシュホン(トーン)回線*1の2種類があります。

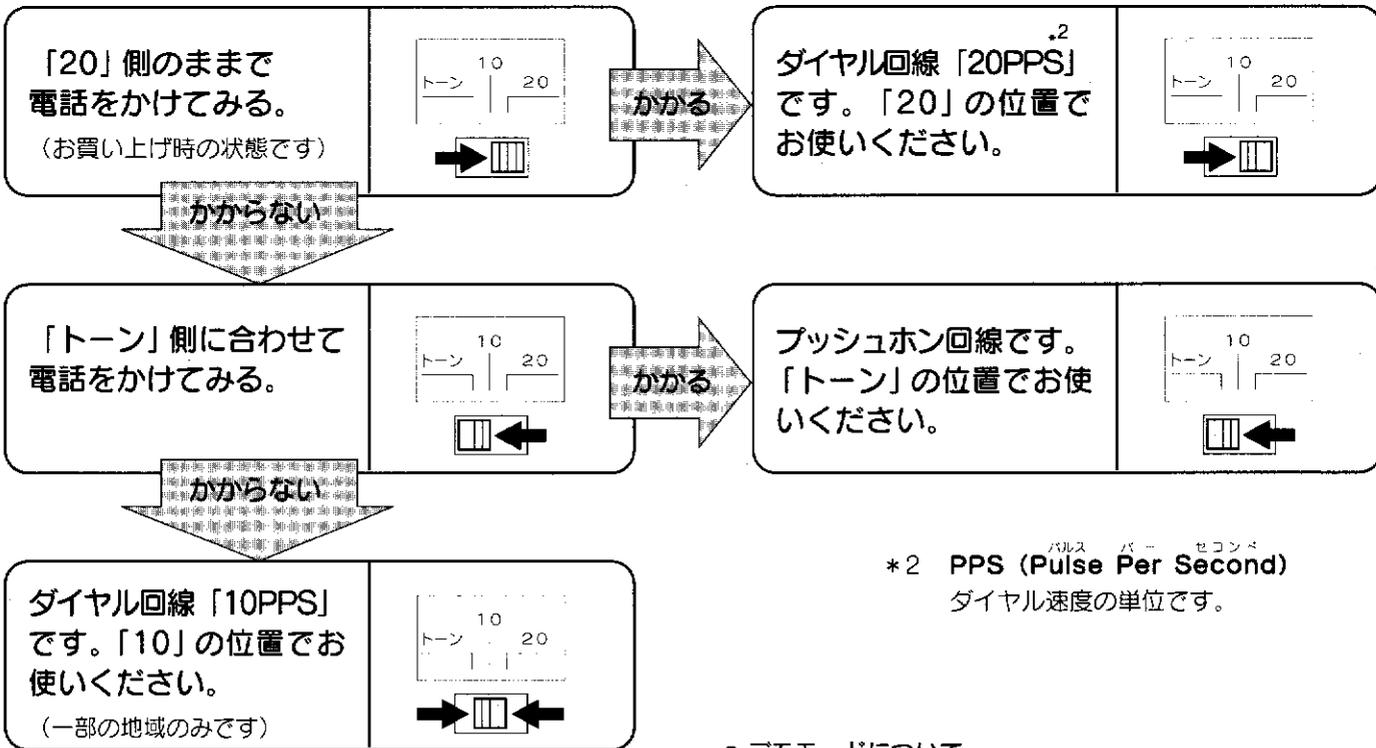


・お使いになる前に、背面のダイヤルモード切替スイッチを電話回線に合わせてください。

*1プッシュホン(トーン)回線は…
NTTの伝言ダイヤルサービスなどがご利用になれます。電話回線が不明のときは、**NTT**(局番なし116番)にお問い合わせください。

電話回線を自分で見わけするには

117(時報サービス:有料です)などに電話をかけてみます。



*2 PPS (Pulse Per Second)
パルス パー セconds
 ダイヤル速度の単位です。

- ダイヤルモード切替スイッチが電話回線と合っていないと電話がかからなかつたり、違う相手にかかってしまうことがあります。

- デモモードについて
 ダイヤルモード切替スイッチが「10」の位置のとき…電話機コードを接続しない状態で、1日以上電源が切れたあと再び電源を入れると、デモモードになります。液晶表示部にデモ状態を表す文字が表示されたりダイヤルボタンが光りながら回ります。
- デモモードを解除するには
 機能/登録ボタンを押しながら♪(保留)ボタンを「ピッ」音が出るまで押します。

知っておいてほしいこと

登録操作をするときは

機能／登録ボタンを押したあとは……



液晶表示部に最初はらくらく電話帳の登録状態が表示されます。くるくるダイヤルで使いたいモードを選ぶことができます。機能／登録ボタンを「ポン」と押すと、音声ガイド*（使いかたの説明）が聞こえます。



各ボタンは20秒以内に操作してください。

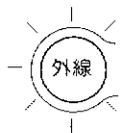
- ・20秒以上あけると「ピッ・ピッ・ピッ」音のあと解除されます。はじめからやり直してください。
- ・音声ガイドの途中でも次の操作に移れます。
(終わりまで聞く必要はありません)

*音声ガイドとは：

使いかたの説明や次に操作するボタンを、電話機が音声で案内してくれます。おたすけ操作ガイドともいいます。

子機で電話をかけるとき…

子機を充電器から取り上げると、



外線ボタンのランプが

早い点滅 → ゆっくり点滅
に変わります。

10秒以内にダイヤルボタンを押してください。

- ・10秒以上何もボタンを押さないと、「通話が切れます…」のあと「ピッ・ピッ…」音が鳴ります。さらに10秒以上何もしないと切れて待受け状態に変わります。



通話圏外警告音について

- 通話中、子機が親機から離れすぎると、「ピー・ピー・ピー…」という警告音が鳴ります。



このようなときは、5秒以内に親機に近づいて通話してください。

5秒以上経過すると、相手には親機から保留メロディーが送られます。

- 親機に近づいても警告音がとまらないときは…

- 1 ① ボタンを押していったん切る
- 2 親機に近づいてからもう一度 ② ボタンを押す

(1分以上警告音が鳴ると通話は切れます)

- 使用できる範囲を確かめておきましょう。

使用範囲外では、電話がかかってきたとき子機の呼出し音が鳴りません。また子機で電話をかけようとする、「ピー・ピー…」と警告音が鳴ります。あらかじめ内線通話(40ページ参照)により、使用できる範囲をお確かめください。

— 停電したとき… —

親機は

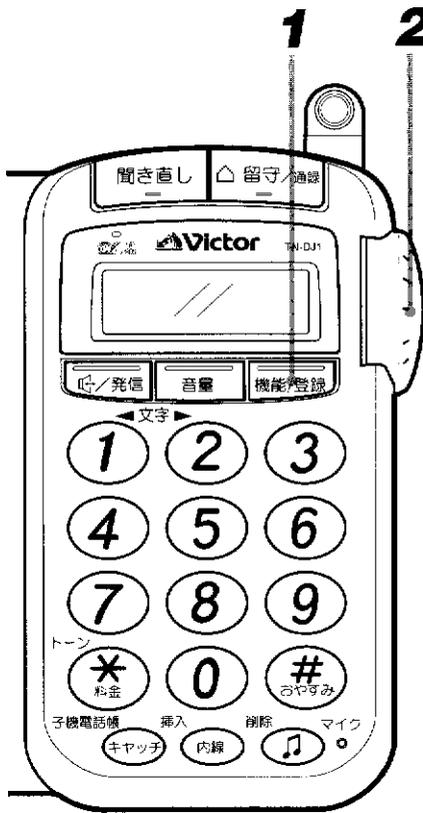
受話器を使った通話はできます。ただし③と留守番機能は使えません。なお登録した記憶内容(時刻や暗証番号など)は、電話回線が接続されていれば電話回線からの電圧供給により保持されています。

子機は

使用できません

くるくるダイヤルの使いかた

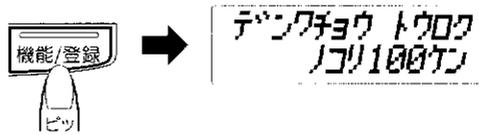
らくらく電話帳の登録や自宅の電話番号の登録など各種の登録・設定がくるくるダイヤルでできます。



くるくるダイヤルでできる機能一覧

受話器を置いたまま

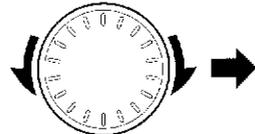
1 機能/登録ボタンを押す



電話帳の登録モードです。もう一度機能/登録ボタンを押すと、電話帳の登録ができます。

20秒以内に

2 くるくるダイヤルで選ぶ



以下の機能が選べます。選んだあとは機能/登録ボタンを「ボン」と押し、液晶表示と音声ガイドに従って、20秒以内に操作してください。このとき機能/登録ボタンを2秒以上押しすと、「ピッ」音のあと前のモードに戻れます。



例：くるくるダイヤルを時計方向に回したとき
(反時計方向に回すと逆に変わります)

● 呼出し音量やスピーカー音量は機能/登録ボタンを押さずに設定できます。

<お知らせ>

● 各種の登録や設定のとき、くるくるダイヤルのあと機能/登録ボタンは「ボン」と押してから次の操作に移ってください。

* 電話帳変更 (デングチョウヘンゴウ) は…
電話帳が未登録のときは表示されません。

呼出し音量、スピーカー音量の調節

呼出し音量の切替 → 外線の呼出し音量が変えられます。

●親機の場合

受話器を置いたまま音量ボタンを押し、くるくるダイヤルで呼出し音量を設定します。

1 音量 ボタンを押す

- ・設定されているベル音量が表示され、呼出し音が聞こえます。

2 くるくるダイヤルで設定する

下げるとき 音量を上げるとき

大
口
小
切

- ・設定後、約5秒で前の液晶表示に戻ります。
- ・「切」に設定すると音声で「解除します」と知らせます。
- ・「切」にすると外線の呼出し音が鳴らなくなります。(内線の呼出し音は鳴ります)

●子機の場合



●呼出し音を鳴らなくするには

外線ボタンのランプを消し(待受け状態) **#** ボタンを2秒以上押します。「ビー」音のあと呼出し音は「切」に設定されます。(内線呼出し音は鳴ります)

●鳴るように戻すには

呼出し音「切」に設定してあるとき、外線ボタンのランプを消し(待受け状態) **#** ボタンを「ビー」音が鳴るまで(約2秒)押します。

スピーカー音量の調節

スピーカーホン時の音量や保留メロディー、内線の呼出し音などの大きさが5段階に設定できます。ただし音量を「最小」にしてもスピーカー音は小さく出ます。(スピーカー音を切ることはできません)

●保留メロディーでスピーカー音量を調整するには

1 受話器を取り上げ **♪** (保留) ボタンを押す

- ・保留メロディーが聞こえます。

2 音量 ボタンを押す

- ・設定されているスピーカー音が表示され、保留メロディーが聞こえます。

3 くるくるダイヤルで設定する

下げるとき 音量を上げるとき

最大
大
中
小
最小

4 **♪** (保留) ボタンを押してから受話器を置く

- スピーカーホンで通話中に調節するときは、直接音量ボタンを押してから、くるくるダイヤルで設定してください。

通話料金を知るために(ご自宅の電話番号)の登録

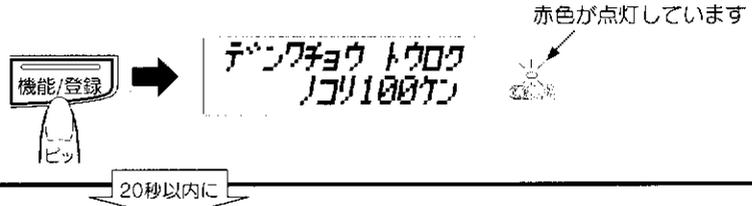
ご自宅の電話番号を市外局番から登録しておく、自動的に日付と時刻およびNTTの通話料金データが登録されます。



ご自宅の電話番号の登録(☎を利用するときは、必ず登録してください)

受話器を置いたまま

1 機能/登録ボタンを押す



20秒以内に

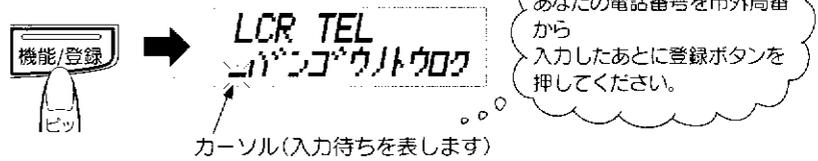
2 「LCR TEL トウロク」を選ぶ

(くるくるダイヤルを反時計方向に回すとすぐ選べます)



20秒以内に

3 機能/登録ボタンを「ボン」と押す

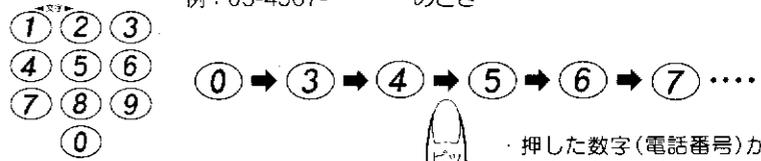


カーソル(入力待ちを表します)

20秒以内に

4 電話番号を市外局番から押す (9または10ケタ)

例: 03-4567-... のとき

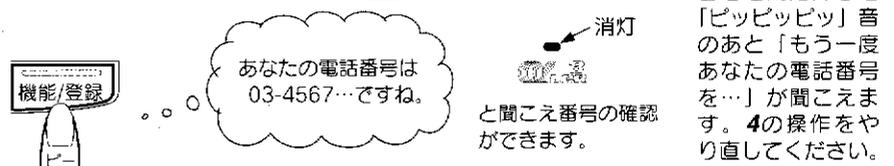


押した数字(電話番号)が液晶表示部に表示されます。

20秒以内に

5 機能/登録ボタンを「ボン」と押す

登録が終わるとランプが消灯し...



と聞こえ番号の確認ができます。

お願い

●各ボタンは20秒以内に操作してください。それ以上あけると「ピッ・ピッ・ピッ」音のあと解除されます。最初からやり直してください。

●登録した電話番号を変更するには

1の操作からやり直してください。

●α-LCR3に申し込みをすると時刻のズレは自動的に補正されます。申し込みをしないときは、自動的に補正されませんのでご自分で時刻を合わせ直してください。

(→ [19] ページ参照)

<お知らせ>

●DDIと契約されていない場合、ご自宅の電話番号を登録すると、DDIより加入案内の電話がかかってくる場合があります。

●電話番号を登録すると...

料金データをうけとるため、電話機がDDIへ自動的に電話をかけ、オンライン通信を行います(このときの通話料金はかかりません)。

●電話番号登録後、電話機が料金データをうけとると以下の液晶表示機能がご利用になれます。

- ・日付と時刻の自動登録と時刻表示
- ・NTTを使った通話時間と料金表示 → [38] ページ参照

(ご利用になれるまでには電話番号登録後、受話器を取り上げたり他の登録操作などをしない状態で約1時間かかります。これらの操作をしたときは、半日~数日かかります。)

年月日と時刻の登録

電話機内蔵の時計を今現在の年月日と時刻に合わせておくと、留守中の用件の録音された時刻と曜日がわかります。



1・3・6

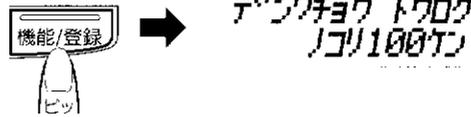
2

4・5

年月日と時刻の登録

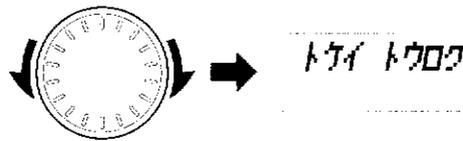
受話器を置いたまま

1 機能/登録ボタンを押す



20秒以内に

2 「トケイトウロク」を選ぶ



20秒以内に

3 機能/登録ボタンを「ボン」と押す



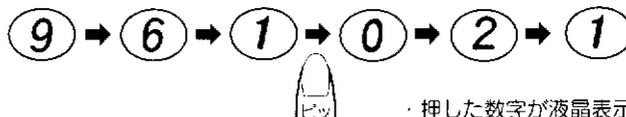
登録済みの時刻が表示されたあと...

年月日、入力してください。

20秒以内に

4 西暦の下2ケタと月日を入力する

例：1996年10月21日は



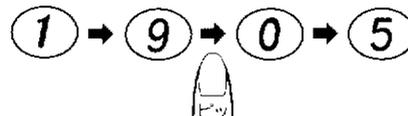
時刻を24時間制で4ケタ入力してください。

押した数字が液晶表示部に表示されます。

20秒以内に

5 現在時刻を入力する(4ケタで入力：24時間表示です)

例：午後7時5分は



登録ボタンを押してください。

20秒以内に

6 機能/登録ボタンを「ボン」と押す



96年10月21日
午後7時5分
月曜日です。

96-10/21
19:05

音声で年月日と時刻、曜日が聞こえ、液晶表示部に表示されます。(曜日は自動で表示されます)

●時計の精度は

月におよそ1～2分程度のズレが生じます。時々時刻を合わせ直してください。

●時刻を合わせ直すには...

右の1～6の操作をしてください。
OKに申し込みをすると、時刻のズレは料金データの更新時に自動的に補正されます。(半年～1年に1回程度)

●電話機を使用していないときは、液晶表示部に月日と現在時刻が表示されています。

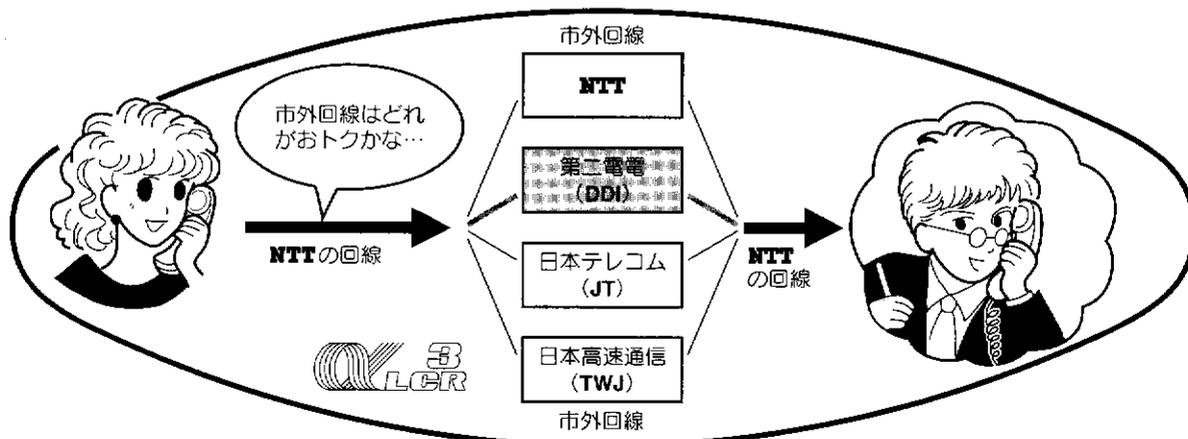
α₃-LCR について

アルファエリシーアールスリー

● α-LCR3 (Least Cost Routing : 最安値回線自動選択) とは

電話をかけた相手先の場所・曜日・時間帯を判定し、NTTの市外回線の他に第二電電 (DDI) や日本テレコム (JT)、および日本高速通信 (TWJ) を利用し、通話料金のおトクな市外回線を自動的に選択する機能のことです。

電話をかけるとき、新電電につなぐ番号を押す必要がなく、NTTの電話回線を使ってかけるときと同じ操作でご利用できます。



アルファエリシーアールスリー

● α-LCR3をご利用になるには、必ず第二電電 (DDI) との契約が必要です。

第二電電 (DDI) と契約をされていない方は、添付の「 ご利用申込書」で申し込みしてください。

- 第二電電 (DDI) : 問い合わせ先 0077-772 (無料)
- DDI カスタマサービスセンター : 上記の電話番号にかからない場合は 0120-17-4077 (無料)
- 受付時間 9:00~21:00 (土・日・祝日も受付中)

その他の新電電をご利用いただくときも、必ず第二電電 (DDI) に申し込んだ後、各新電電と契約してください。契約後、DDI カスタマサービスセンターへご連絡ください。

- 日本テレコム (JT) : 問い合わせ先 0120-0088-82 (無料)
- 日本高速通信 (TWJ) : 問い合わせ先 0120-03-0070 (無料) 東京
0120-06-0070 (無料) 大阪

ご利用にあたってのお願い

- 本機を構内交換機設備 (PBX) に接続してお使いになる場合は、 ランプが緑色に点灯していても、α-LCR3をご利用いただけません。必ずα-LCR3機能を解除してください。(23 ページ)
- FAXと接続されている場合は、FAXの自動モードに設定すると、DDIからのオンライン通信ができない場合があります。できるだけFAXは手動モードでお使いください。
- 長期不在等で電源を切っていて、もう一度α-LCR3をお使いになりたいときはDDI カスタマサービスセンターへご連絡ください。
- 転居等により、住所、電話番号に変更があるときは新しい自宅の電話番号を登録 (18 ページ) し、DDI カスタマサービスセンターへご連絡ください。
- α-LCR3は本機から電話をかける場合にのみ利用できます。
(並列接続の他の電話機から電話をかけてもα-LCR3は利用できません)
- ランプが緑色に点灯した後、何らかの理由により消灯、または、赤色の点灯に変わったときは、DDI カスタマサービスセンターへご連絡ください。
- ダイヤルインやISDN回線をご使用のときは、DDI カスタマサービスセンターにお問い合わせください。

α-LCR3のデータ送信について

● α-LCR3のデータメンテナンスについて

この製品は、α-LCR3を正しく動作させるために料金データを記憶する必要があります。料金データは、DDIとのオンライン通信により、次のような場合自動的に最新データが記憶されます。

- ・ α-LCR3ご利用申し込み後
- ・ 料金改訂ごと

オンライン通信中（ランプは消灯）に、電話をかけようとするとき「こちらはDDIでございます。ただ今データを書き替えていますので、しばらくお待ちください」が聞こえ、かけられません。約4分間待ってからおかけ直してください。

（ランプの緑色が点灯すれば、使えます）

● LCR動作のために

電話機本体がα-LCR3データ受け取りのため、DDIに向け自動的に電話をかけることがあります。これは、お客様がお使いになる地域の料金情報を送るために、技術的に必要な動作です。（料金無料）

● DDIからの料金データの書き替え等を自動的に 行うために

外出するときは、必ず留守番に設定しておいてください。自動的にデータの書き込みが行われ便利です。

● N-ID地域では、ご利用できません。

新電電各社では、誰が電話をかけたかを確認するために、NTTからID（識別番号）を送ってもらいます。ただし、NTTの交換機によっては、IDを送れる地域と送れない地域…N-ID地域があります。N-ID地域についてはDDIカスタマサービスセンターにお問い合わせください。

DDI カスタマサービス
センター（α-LCR係）

 0077-772（無料）

0120-17-4077（無料）

受付時間 9:00～21:00

（土・日・祝日も受付中）

ご注意

- のランプが消えたり、赤色の点灯に戻ってしまったときは、ご自宅の電話番号を登録し直してください。
- α-LCR3機能を働かせず、NTTの市外回線を選択するとき、または市外の天気予報等に電話をかけるときは初めに0000をダイヤルしてください。

● DDIを利用した通話は、NTTの回線使用料も含めてDDIより請求されます。

（DDIご利用の基本料金や契約料金は、一切かかりません）

NTTからは、NTTの基本料金とDDIを利用しなかったNTTの通話料金等が請求されます。JTやTWJを利用した場合も同じです。

● DDIとNTTまたは他の新電電と通話料金が同じ場合は、DDIが選ばれます。

α-LCR3をご利用するときは、必ず設定してください。
(お買い上げのときは設定されています)

1・3-1・4 2・3-2

α-LCR3機能を設定するには

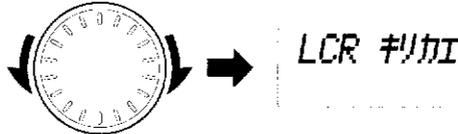
受話器を置いたまま

1 機能/登録ボタンを押す



20秒以内に

2 「LCRキリカエ」を選ぶ
(反時計方向に回すと早く選べます)



20秒以内に

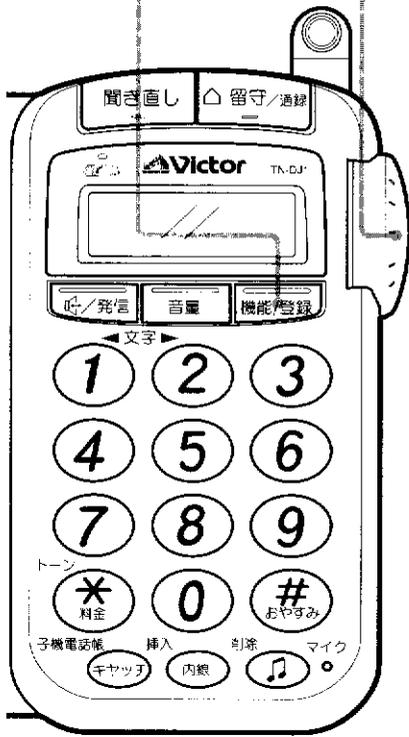
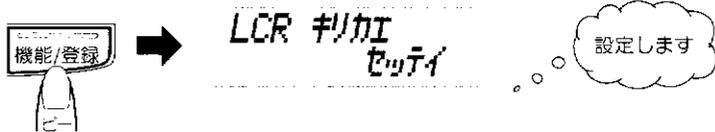
3 機能/登録ボタン → くるくるダイヤルで「セッテイ」を選ぶ



くるくるダイヤルを回すごとに「セッテイ」↔「カイジョ」が選べます。

20秒以内に

4 機能/登録ボタンを「ボン」と押す



● α-LCR3機能を解除するには

右の3の操作のとき…
くるくるダイヤルで「カイジョ」を選び機能/登録ボタンを押します。

● 電話会社の料金割引サービスを利用するには

本機のα-LCR3は電話会社の通話料金の割引サービスには対応しない場合があります。料金割引サービスをご利用の場合、α-LCR3は正しく働きませんので上記3の操作のときくるくるダイヤルで「カイジョ」を選び、機能/登録ボタンを押します。

準備

電話をかけるには

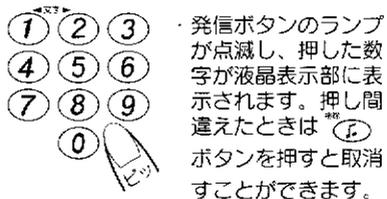
子機が充電器に置いてあるときは、子機を取り上げるだけでかけられます。終わるときは充電器に置くだけで切れます（クイック通話機能といいます）。



電話をかけるには

親機 でかけるには（即押しダイヤル）

1 電話番号をダイヤルする

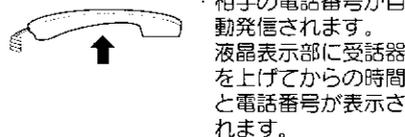


子機 でかけるには

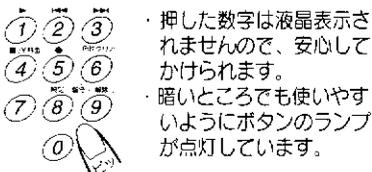
1 子機を取り上げる



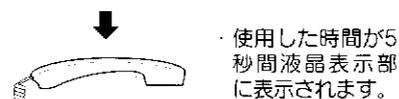
2 受話器を取り上げる



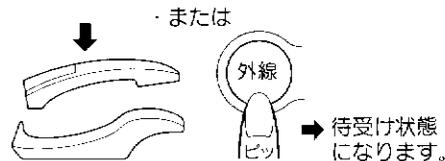
2 電話番号をダイヤルする



3 受話器を置く



3 充電器に置く



●通話が終わったら
●留守番に設定されているときは
先に受話器を取り上げてからダイヤルします。

※待受け状態とは：
子機を充電器に置いていなくても、電話がうけられる状態をいいます。

●受話音量を変えるには

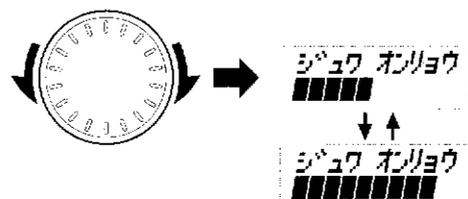
親機の場合

1 受話器を取り上げる

2 音量ボタンを押す （お買い上げ時は「標準」です。）



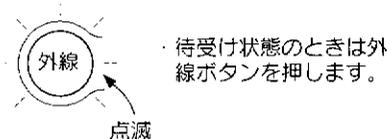
3 くるくるダイヤルを回して音量を選ぶ



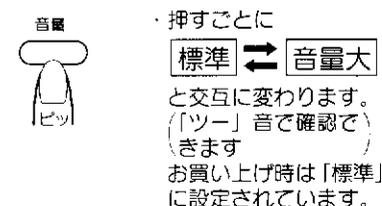
4 受話器を置く

子機の場合

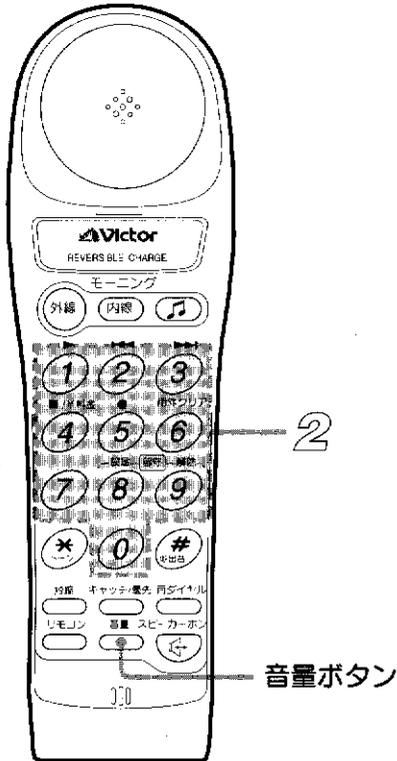
1 子機を充電器から取り上げる



2 音量ボタンを押す



3 充電器に置く



（お知らせ）

- 子機を充電器から取り上げたとき、10秒以上何もボタンを押さないと「ビッ・ビッ…」音のあと切れて待受け状態に変わります。

電話をうけるには

電話をうけるには

親機 であけるには

- 電話がかかってくると



- ・呼び出し音が鳴り、ダイヤルボタンは光コールします。
- ・液晶表示部に「ベルチャクシン」が表示されます。

1 受話器を取り上げる



- ・取り上げてからの時間が液晶表示されます。

子機 であけるには



- ・呼び出し音が鳴り、着信・充電ランプが点滅します。

着信・充電



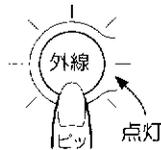
点滅

1 子機を取り上げる

- ・充電器に置いてあるとき

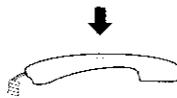


- ・待受け状態のとき

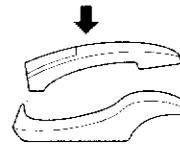


- 通話が終わったら

2 充電器を置く



2 充電器に置く



- ・または



- ➔ 待受け状態になります。

●呼出し音を変えるには

親機の場合

1 機能/登録ボタンを押す

2 くるくるダイヤルを回して「ヨビダシキリカエ」を選ぶ

3 機能/登録ボタンを押したあとにくるくるダイヤルを回して呼出し音を選ぶ

回すごとに

ベル1 ↔ ベル2 ↔ ホールニューワールド

↓ ↑
ピジョトヤジウ (美女と野獣)

が選べます。

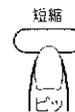
希望の呼出し音になったら

4 機能/登録ボタンを押す

- 選んだ呼出し音が1回聞こえます。

子機の場合

1 子機を充電器から取り上げ短縮ボタンを押す



2 リモコンボタンを押して呼出し音を選ぶ



・押すごとに

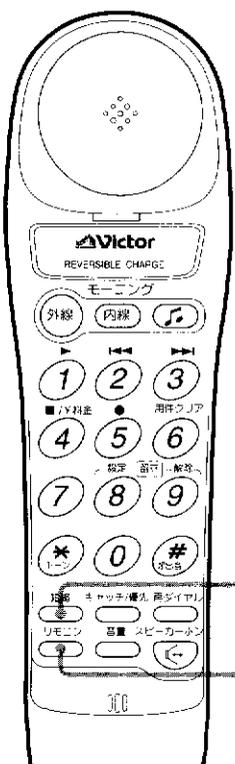
ベル音1 → ベル音2

希望の呼出し音になったら

3 短縮ボタンを押す



4 充電器に置く

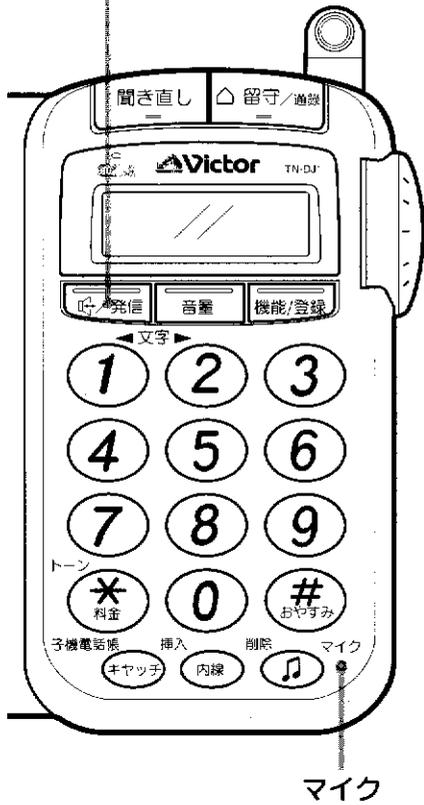


- 呼出し音量の切替は17ページをご覧ください。

スピーカーホンを利用するには

忙しくて手が離せないときなどにスピーカーホンボタンを押すと、受話器（または子機）を置いたまま話せます。

1・3

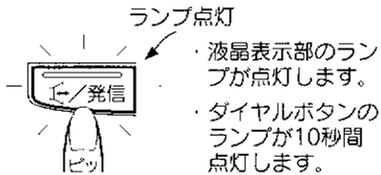


受話器または子機を置いたまま話すには

親機

電話がかかってきたら

1 スピーカーホンボタンを押す



2 親機のマイクに向かって話します

- ・相手の声はスピーカーから聞こえます。
（受話器を取り上げると受話器での通話になります）
- ・スピーカー音量は、音量ボタンのあとくるくるダイヤルで変更されます。

●通話が終わったら

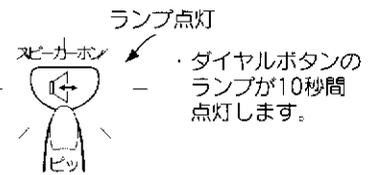
3 スピーカーホンボタンを押す



子機

電話がかかってきたら

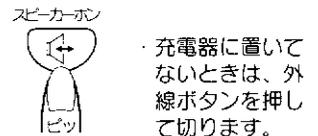
1 スピーカーホンボタンを押す



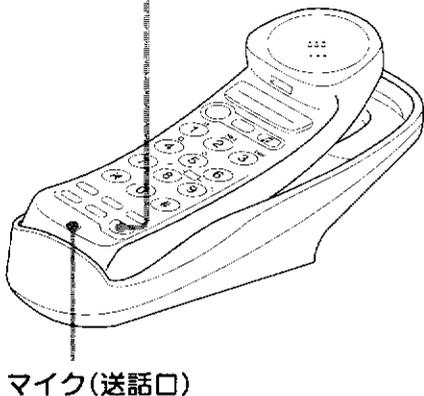
2 子機のマイクに向かって話します

- ・相手の声はスピーカーから聞こえます。
（子機を取り上げると子機での通話になります）
- ・スピーカー音量は、音量ボタンで変更されます。

3 スピーカーホンボタンを押す



1・3



●オンフックダイヤルを利用するには

受話器（または子機）を置いたままかけられます。

1 スピーカーホンボタンを押す

- ・「ツー」音を確認めます。

2 相手の番号をダイヤルする

- ・留守番に設定されていないときは先にダイヤルすることもできます。

3 相手が出たらそのまま話す

- ・受話器（または子機）を取り上げて話すこともできます。

通話が終わったら

4 スピーカーホンボタンを押す

- ・受話器（または子機）を取り上げたときは、元に戻します。

ご注意

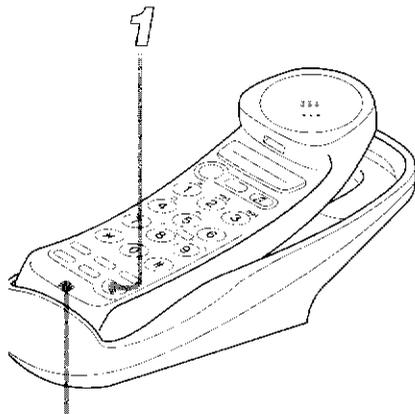
- 相手と同時に話すと、どちらかの通話が途切れることがあります。スピーカーホンは、相手の話が終わってからこちらが話すとスムーズな会話ができます。
- 周囲が騒がしいときは、会話が途切れて聞き取りにくくなる場合があります。
- 親機や子機の周囲に物を置いたり手をかざすと、ハウリング（「ピー」という音が出る現象）の原因となることがあります。

電話がかかってきたとき、子機に触れずに応答することができます。忙しいときなどに使うと便利です。親機ではできません。

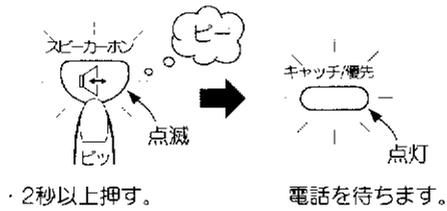
お先にスピーカーホンを使って通話するには（ノンタッチスピーカーホンといいます）

子機

1 スピーカーホンボタンを2秒以上押す



マイク(送話口)

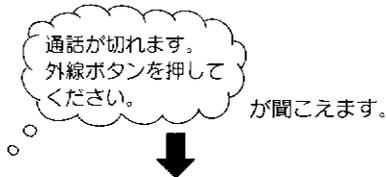


- 電話がかかってくると約10秒でつながります。
(1時間を経過しても電話がかかってこないと自動で解除されます)

2 子機のマイクに向かって話します

⋮

・通話が3分を経過すると



- ・通話を続けるときは、スピーカーホンボタンを押してください。充電器にあるときは、子機を取り上げるか外線ボタンを押しても通話できます。
(何もしないと5秒後に切れます)

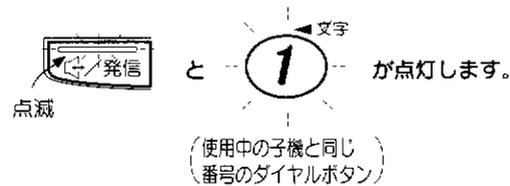
- 3分以内に相手が切ったときは「ツー・ツー…」音のあと自動で切れます。

ご注意

- 子機を増設してある場合、増設した子機と一緒に設定することはできません。どちらか一方に限ります。また、通話が終わると自動で解除されます。
- 設定したあと内線通話やドアホン通話をするると解除されます。

●子機使用中の親機の表示について

例：子機1使用中のとき



- 液晶表示部に使い始めからの時間が表示されます。
- 留守番に設定されているときは、スピーカーホンボタンのみ点滅します（ダイヤルボタンは用件数を表します）。

通話の相手に待ってもらうには(保留)

通話中、相手の方に待ってもらうときは、保留メロディー（曲名：ホール・ニュー・ワールドまたは美女と野獣）を流すことができます。

通話の相手に待ってもらうとき



1・2

親機 で通話中に

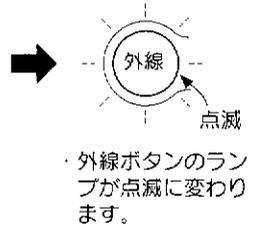
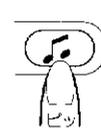
1 ♪ (保留) ボタンを押す



・液晶表示部に「ホリウ」が点滅表示されます。

子機 で通話中に

1 ♪ (保留) ボタンを押す



・外線ボタンのランプが点滅に変わります。

- 相手の方には保留メロディーが送られます。
(こちらの声は、相手に聞こえません)
お買い上げのときは「ホール・ニュー・ワールド」です。

再びお話しするには

2 ♪ (保留) ボタンを押す



・保留が解除されます。

2 ♪ (保留) ボタンを押す



・保留が解除されます。

- 保留中は受話器を親機（子機は充電器）に置くこともできます。通話は切れません。再びお話しするときは、受話器（または子機）を取り上げるだけでつながります。➡自動保留解除になります。
- 受話器を親機に置いて保留中に子機を充電器から取り上げると、子機で話せます。また子機を充電器において保留中に受話器を取り上げると、親機で話せます。➡詳しくは[29]ページ「1人転送」をご覧ください。

●保留メロディーを変えるには(親機 子機とも別々に可能)

親機

1 機能/登録ボタンを押す

2 くるくるダイヤルで「ホリウキリカエ」を選ぶ

3 機能/登録ボタンを押したあと、くるくるダイヤルで選ぶ
・回すごとに「ホール・ニュー・ワールド」↔「美女と野獣」が選べます

4 機能/登録ボタンを押す
・「ピー」音のあと設定され、選んだ保留メロディーが聞こえます。

子機

1 短縮ボタンを押す

2 ♪ (保留) ボタンを押して選ぶ
・押すごとに「ホール・ニュー・ワールド」↔「美女と野獣」が選べます

3 短縮ボタンを押す
・「ピー」音のあと設定されます。

外線との通話を子機(または親機)でとり直すことができます。

1人転送 子機または親機で通話をとり直すには

親機 での通話を子機でとり直すには

通話中に

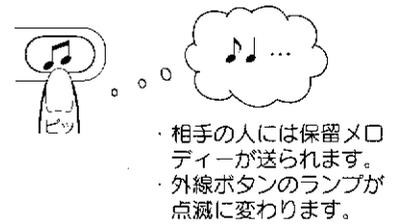
1 音楽(保留)ボタンを押す



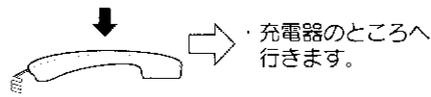
子機 での通話を親機でとり直すには

通話中に

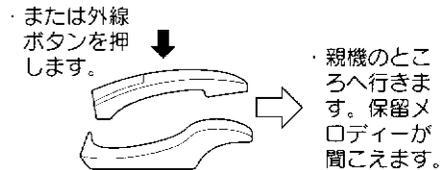
1 音楽(保留)ボタンを押す



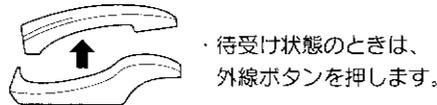
2 受話器を置く



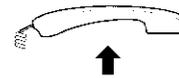
2 子機を充電器に置く



3 子機を充電器から取り上げる

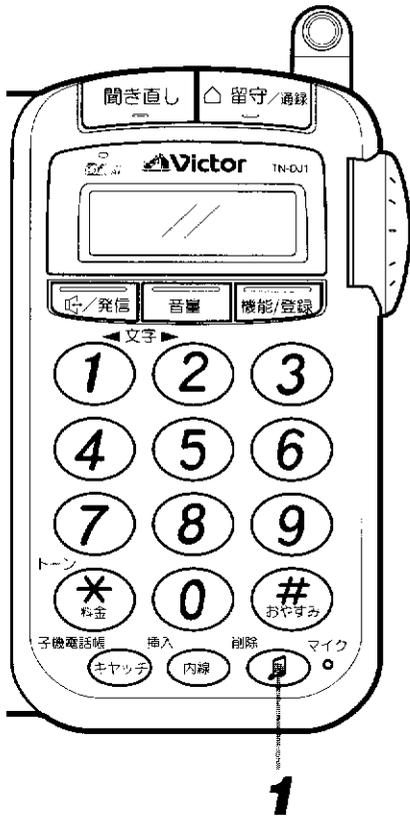


3 受話器を取り上げる

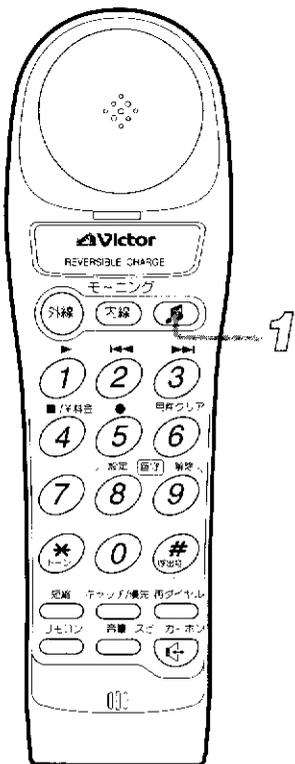


●保留が自動的に解除され、外線の人とお話しできます。

子機(または受話器)を取り上げる代わりに、スピーカーホンボタンを押してとり直すこともできます。スピーカーホンによる通話になります。



1



1

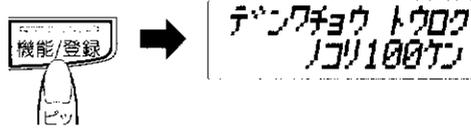
らくらく電話帳の使いかた

らくらく電話帳に100人分の相手の名前と電話番号が登録できます。
名前は12文字、電話番号は16ケタまで入力できます。

らくらく電話帳の登録

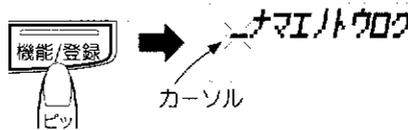
受話器を置いたまま

1 機能/登録ボタンを押す



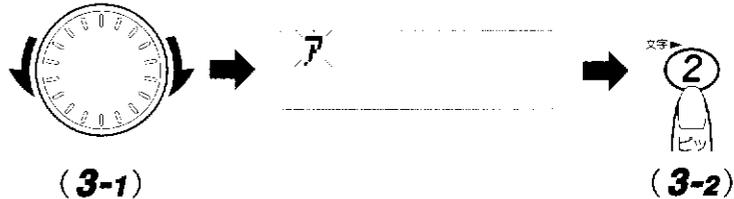
20秒以内に

2 機能/登録ボタンを「ボン」と押す



20秒以内に

3 名前を入力する(一文字ずつ①と②の操作をくり返す)



①文字を選び… (文字の配列は[31]ページ参照)

カタカナ → 英字 → 数字 → 記号
↑ が選べます。

②確定する (最大12文字)
間違えたときは [P] ボタンを「ボン」と押します。

20秒以内に

4 機能/登録ボタンを「ボン」と押す



電話番号を入力したあとに登録ボタンを押してください。

20秒以内に

5 電話番号を入力する



12ケタを超えたときはスクロール表示されます。

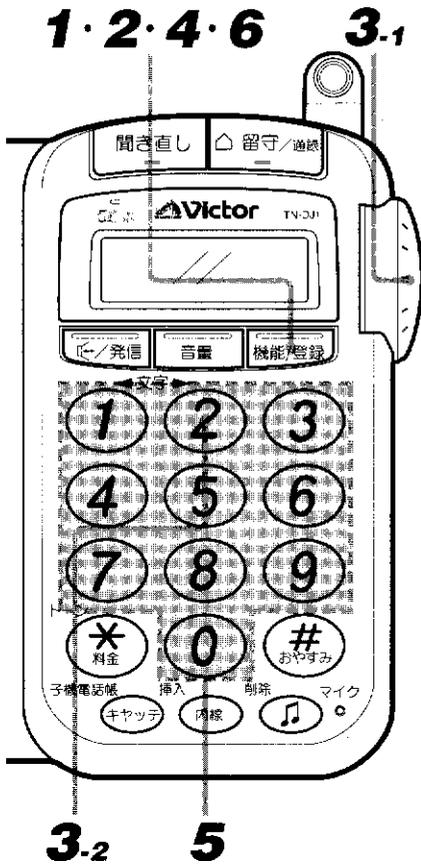
20秒以内に

6 機能/登録ボタンを「ボン」と押す



03-4567-89...です。

音声で電話番号が聞こえ、登録した名前と電話番号が表示されます。



〈お知らせ〉

- 名前の登録のとき、文字を確定する前に [P] ボタンを押すと空白(スペース)を入れることができます。 [1] ボタンを押すとカーソルが戻せます。
- 登録の途中で名前または電話番号を一度に削除したいときは、[P] ボタンを2秒以上押してください。名前または電話番号の一行が消えます。
- 1~6の操作をくり返して他の人の名前と電話番号を入力してください。
- お買い上げのとき、100人分の電話帳とは別に6件が電話機にメモリーされています。
→ [32] ページ参照

らくらく電話帳の使いかた (つづき)

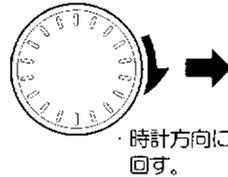
かけたい相手の名前を表示させ、受話器を取るだけでかけられます。



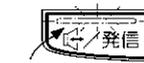
らくらく電話帳で電話をかけるには

受話器を置いたまま

1 ぐるぐるダイヤルを回してかけたい相手を選ぶ



時計方向に回す。

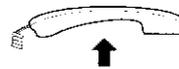


点滅 (20秒間)

- ・液晶表示部に名前と電話番号が表示されます。(50音順に登録されています)
- ・お買い上げ時にメモリーされている電話番号は、ご自分で登録した名前と電話番号の次に表示されます。(メモリーの内容は左下の説明参照)

20秒以内に

2 受話器を取り上げる



- ・自動的にダイヤルされ相手が出るとお話しができます。
- ・スピーカーホンボタンを押すと、スピーカーホン通話になります。

● 終わったら受話器を置きます。

● 子機で通話したいときは

上記1の操作のあと

- 以下の6件はお買い上げのとき電話機にメモリーされています。消すことはできません。

*DDIカスタムセンター
0077772

*マイク オコトワリ
144

*ガンゴウアンナイ
104

*テンキヨホウ
177

*ジボウ
117

*テンボウ
115

なお、「マイク オコトワリ 144」(迷惑おことわりサービス)を利用するには、NTTとの契約が必要です。詳しくは、局番なし「116番」またはお近くのNTT支店・営業所の窓口へお問い合わせください。

子機を取り上げる

子機電話帳



1分以内に

「コキハッソンマチ」が表示されます。



・充電器に置いてあるとき



・待受け状態のとき

- ・自動的にダイヤルされます。

このときの通話は、親機の再ダイヤルにのみ記憶されます。

● 通話中にらくらく電話帳の登録ができます。

通話中に別の友人の電話番号を聞いたときなどに便利です。受話器を持ったまま[30]ページの「らくらく電話帳の登録」1~6の操作をしてください。

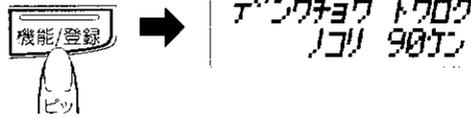
登録した相手の名前や電話番号が変わっても簡単に変更できます。

1・3-1・4 2・3-2

らくらく電話帳の変更

受話器を置いたまま

1 機能/登録ボタンを押す



20秒以内に

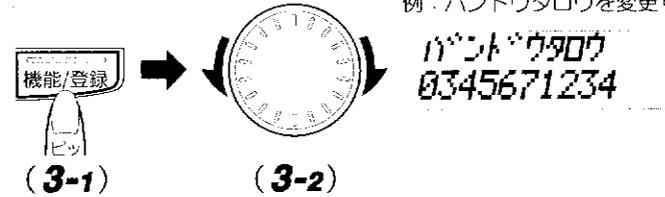
2 「デンワチョウヘンコウ」を選ぶ



20秒以内に

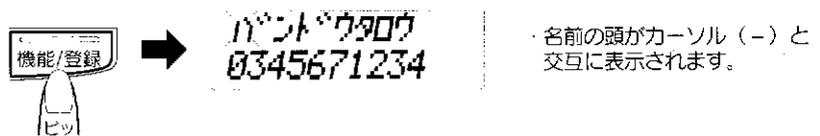
3 機能/登録ボタン→くるくるダイヤルで変更したい相手を選ぶ

例：バンドウタロウを変更するとき



20秒以内に

4 機能/登録ボタンを「ポン」と押す



20秒以内に

5 新しい名前と電話番号を入力する

→ [30]ページ「らくらく電話帳の登録」の3～6の操作を参照してください。



●ポケベル自由文を送るには
らくらく電話帳の登録のとき、名前と電話番号の代わりに文字メッセージを暗号化して登録しておく、ディスプレイポケベルにメッセージが送れます。

1 ポケベル呼出し番号をダイヤルする

・ポケベルセンターにつながりアナウンスが聞こえます。

「ブップ」音のあと

2 伝言コードを押す

(例：* → 2 → * → 2)

・ダイヤル回線でお使いの方は先に*ボタンを押してから操作します。

3 くるくるダイヤルで文字メッセージを表示させる

4 発信ボタン(発信)を押す

5 メッセージ終了記号を押す

(例：# → #)

・伝言コードやメッセージ終了記号は、ポケベルの取扱説明書をご覧ください。

●ポケベル自由文の例

オケズミ
15813372

暗号化した文字メッセージ
(16ケタ=8文字以内)

短縮ダイヤルの使いかた (子機のみ)

よく使う電話番号は、短縮番号(ダイヤルボタン①～⑨)に登録しておくとお便利です。最大16ケタまでの電話番号が子機に登録できます。

短縮ダイヤルの使いかた

短縮ダイヤルの登録

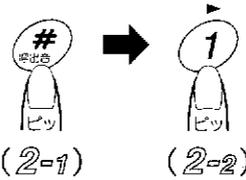
1 子機を取り上げ短縮ボタンを押す



20秒以内に

短縮番号1にするとき

2 # → ① ボタンを押す



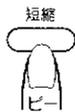
20秒以内に

3 相手の電話番号を押す



20秒以内に

4 短縮ボタンを押す



● 続けて別の電話番号を登録するには

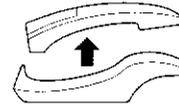
上記の操作をくり返し、②～⑨のボタンに別の電話番号を登録してください。(登録の確認はできません)

● 取消しは

① → ② → ④の操作をすると取消されます。

短縮ダイヤルで電話をかけるには

1 子機を取り上げる

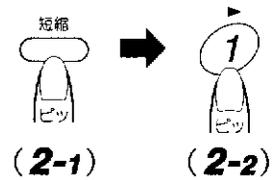


・「ツーン」音を確認めます。

・待受け状態のときは、外線ボタンを押します。

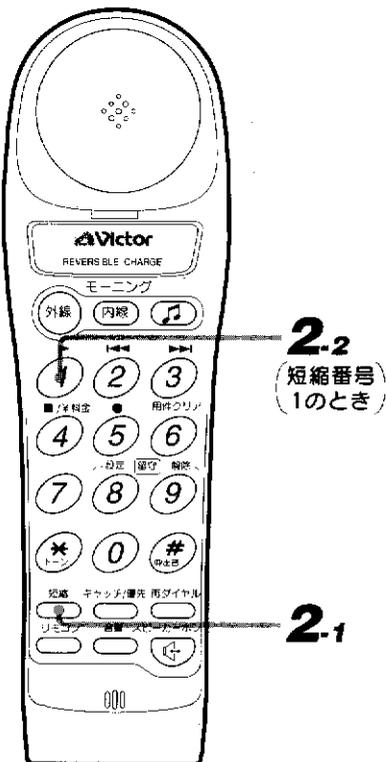
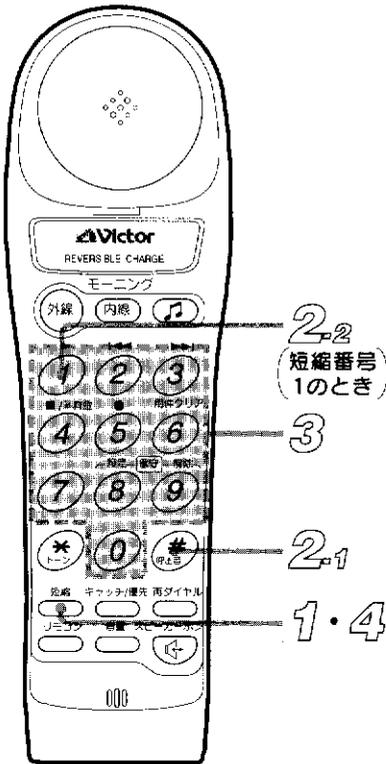
2 「短縮ボタン → 短縮番号」を押す

例：短縮番号1のとき



● 登録されている電話番号でダイヤルされます。

相手が出たらお話しください。



相手を確認してからとるには (お相手選び機能)

迷惑電話でお困りのときや居留守にしたいときは、留守/通録ボタンによるお相手選び機能を使うと便利です。留守番に設定されていないとき使います。

お相手選び機能の使い方 (機能のみ)

●通話相手を確認するには

1 電話がかかってきたら留守/通録ボタンを押す



ただ今でかけて
おります...

・応答メッセージが対応し、相手の声はスピーカーから聞こえます。出たくないときは、このままにしておきます。相手が切ると「ブー・ブー…」音のあと切れます。

電話に出たいときは、受話器を取り上げます

(スピーカーホンボタンを押すと、スピーカーホン通話になります)

●通話が終わると

お相手選び機能は、自動的に解除されます。

ご注意

●留守番に設定されていると、お相手選び機能は動きません。

光コール(ルーレットコール)をやめるには

●電話がかかってきたとき、ダイヤルボタンが光りながら回る光コールをやめたいときは、ルーレットコールを解除しておきます。

1 機能/登録ボタンを押す

2 くるくるダイヤルで「ルーレットコール」を選ぶ

3 機能/登録ボタンを押したあと、くるくるダイヤルで「カイジョ」を選ぶ
・くるくるダイヤルを回すごとに「セッテイ」↔「カイジョ」が選べます。

4 機能/登録ボタンを押す
・「解除します」が聞こえます。

●元に戻すときは**3**の操作のとき「セッテイ」を選び、機能/登録ボタンを押します。



かけ直すには (再ダイヤル)

相手がお話し中のときや伝え忘れがあったとき、簡単にかけ直しができます。**32ケタ**までの電話番号がかけ直しできます。



同じ相手にかけるには

親機 でかけ直すには(受話器を置いたまま)

1 かけたい相手を選ぶ



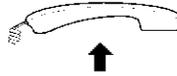
・くるくるダイヤルを回すと直前にかけた電話番号が表示されます。回すごとに最大5件まで呼び出せます。

再ダイヤル1から表示
らくらく電話帳の次から表示

発信ボタンのランプが点滅します。

20秒以内に

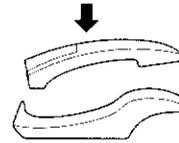
2 受話器を取り上げる



・スピーカーホンボタンを押すとスピーカーホン通話になります。

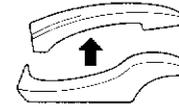
子機 でかけ直すには

1 いったん子機を充電器に置く



・または、**電源** ボタンを押します。
→ 待受け状態になります。

2 子機を取り上げる



・待受け状態にしたときは、**電源** ボタンを押します。

・「ツー」音を確かめます。

3 再ダイヤルボタンを押す



●電話番号が自動的にダイヤルされます。
(再ダイヤルは親機・子機別々の動作になります)

●かけた電話番号を他の人に知られたくないときは...

親機 (最大5件まで一度にクリアされます)

1 機能/登録ボタンを押す

2 くるくるダイヤルで「デンワチョウクリア」を選ぶ

3 機能/登録ボタンを押したあと、くるくるダイヤルで「リダイヤルクリア」を選ぶ

4 機能/登録ボタンを押す ・「クリアシマス ヨロシイデスカ?」が表示されます。

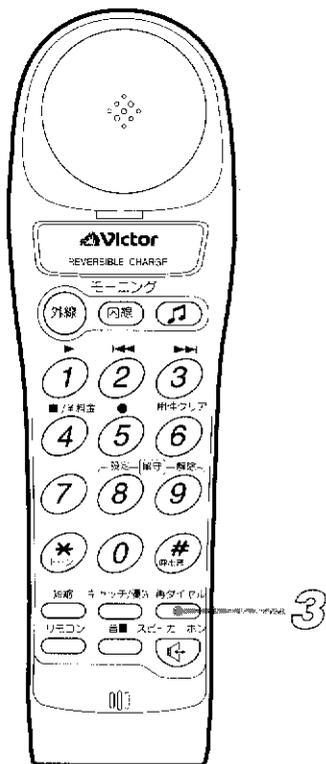
5 機能/登録ボタンを押す ・「クリアシマシタ」が表示されます。

子機

1 子機を充電器から取り上げ、「ツー」音を確かめる

2 ダイヤルボタン①~⑨のいずれか1つを押す

3 子機を充電器に置く

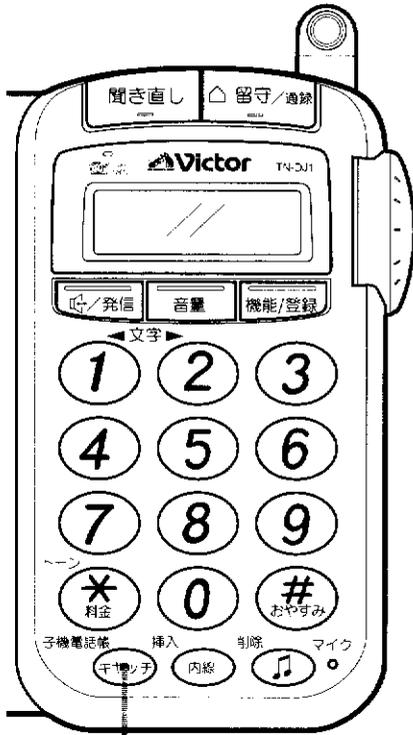


●親機の場合、1件ずつクリアすることはできません。

キャッチホン (通話中着信サービス) を利用するには

キャッチホンとは、通話中に別の人からかかってきた電話に出られる機能のことです。キャッチホンを利用するためには、NTTとの契約が必要です。

キャッチホンを利用するには



1・2

通話中に電話がかかってくると「プルル、プップ」音が知らせてくれます。

「プルル・プップ」音が鳴っている間に

親機

1 キャッチボタンを「ポン」と押す

子機電話帳



・あとからかけてきた人と話せます。

子機

1 キャッチボタンを「ポン」と押す

キャッチ/優先



・あとからかけてきた人と話せます。

はじめの人に戻すには

2 キャッチボタンを「ポン」と押す

子機電話帳



2 もう一度キャッチボタンを「ポン」と押す

キャッチ/優先



●キャッチホンを利用するとき以外にキャッチボタンを押すと通話は、切れます。

(キャッチボタンは、NTTの通話中着信サービス「キャッチホン」を利用するためのボタンです)



1・2

通話料金を知るには

ご自宅の電話番号を登録すると、本機でかけた電話の通話料金を知ることができます。

通話料金を知るには



親機 で通話が終わったあと

1 *** 料金** ボタンを押す



液晶表示もされます。

・通話中も料金表示され、通話ごとの料金がわかります。
・通話をやめて次の通話をするまでは、料金を知ることができます。

子機 で通話中または終わったあと

1 リモコンボタンを押す



・待受け状態のときは、内線ボタンのランプが速い点滅 → 遅い点滅に変わると、リモコン操作できます。

テープ停止中に

2 **ダイヤルボタン ④** を押す

■ / 料金



約〇〇円です。

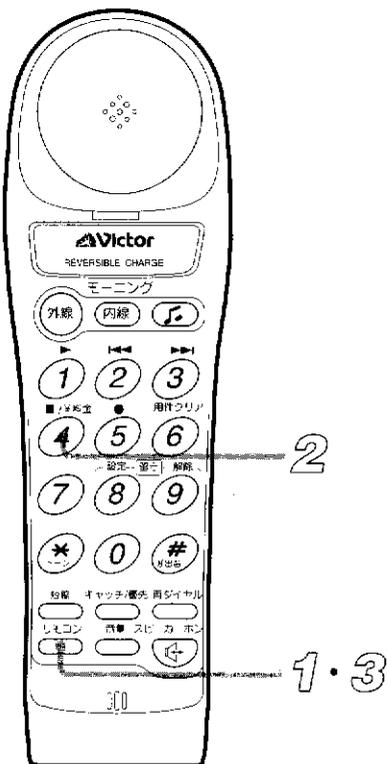
終わるときは

3 リモコンボタンを押す



・リモコンが解除されます。
(通話していないときは待受け状態になります。)

1



● 一般の料金体形とは異なる電話番号を利用したときは、料金表示ができません。

- ・市外局番から始まる場所を含む1から始まる3ケタの電話番号 (104や177など)
- ・フリーダイヤル (0120など)
- ・ダイヤルQ2サービス (0990)
- ・自動車電話、携帯電話 (030、040など)
- ・船舶電話 (0150、0450、0750など)
- ・国際通話をしたとき
- ・着信短縮ダイヤルサービス (伝言ダイヤル#5100など)
- ・新電電を指定したダイヤル (0077+03...など)
- ・その他エンジェルノート (0190) などの特殊ダイヤルサービス

〈お知らせ〉

● 通話料金の表示は、およその目安です。通話料金表示に対する異議が生じた場合でも、当社はその責任を負いかねますのでご了承ください。

● α-LCR3に申し込みをしていなくても、電話番号が登録してあれば通話料金が表示されます。ただし、NTTの通話料金が改訂されると正しい通話料金は表示できません。

◆ 注意

● キャッチホンやトリオホンサービス、ダイヤルインサービス、構内交換機設備 (PBX) をご利用のときは、通話料金が正確にお知らせできないことがあります。

使ってみましょう

1 待受け時



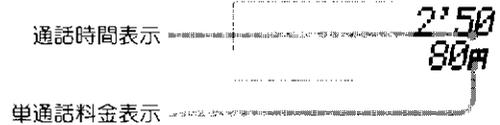
2 受話器を取り上げると



3 ダイヤル中は



4 相手と通話中



5 受話器を置くと



●通話中の通話時間と通話料金を表示させたくないときは

1・3-1・4

2・3-2

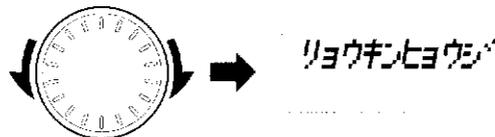
受話器を置いたまま

1 機能/登録ボタンを押す



20秒以内に

2 「リョウキンヒョウジ」を選ぶ



20秒以内に

3 機能/登録ボタン→くるくるダイヤルで「カイジヨ」を選ぶ



20秒以内に

4 機能/登録ボタンを「ボン」と押す



●通話時間、通話料金を表示するように戻すには
右の3の操作のとき、くるくるダイヤルで「セッテイ」を選び、機能/登録ボタンを押します。



親機と子機の間で話すには (内線通話)

親機から子機を呼出し、話すことができます。これを内線通話といいます。子機を増設しているときは、子機を指定して呼出せませす。

親機から子機を呼出し話すには



親機

1 受話器を取り上げる

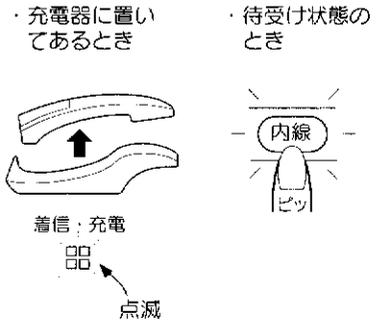


2 内線ボタンを押す



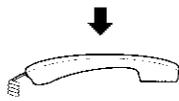
子機

1 呼出し音が鳴ったら子機を取り上げお話しします

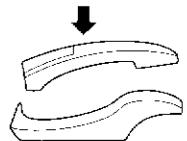


●内線通話をやめるには

親機：受話器を置く



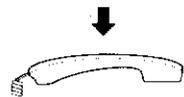
子機：充電器に置く



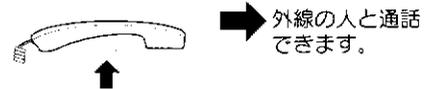
●内線通話中に電話がかかってきたら

親機 とうけるとき

1 いったん受話器を置く
(内線通話は切れます)



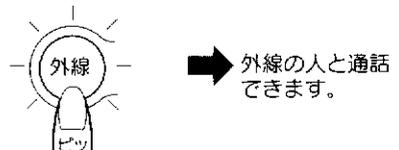
2 再び受話器を取り上げる



親機の呼出し音が鳴ります。
子機は受話口から聞こえます。

子機 とうけるとき

1 外線ボタンを押す
(内線通話は切れます)



〈お知らせ〉

- 子機を増設したときの内線操作は、**69**～**71**ページをご覧ください。子機間の内線通話はできません。

子機から親機を呼出し、内線通話することができます。

子機から親機を呼出し話すには



子機

1 子機を充電器から取り上げる



待受け状態のときもそのまま取り上げます。

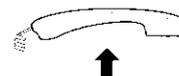
親機

2 内線ボタンを押す



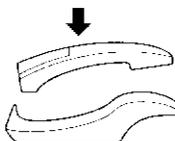
親機の液晶表示部に「コキ1」→「ヨビダシ」が表示されます。

1 呼出し音が鳴ったら受話器を取り上げお話しします

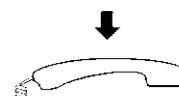


●内線通話をやめるには

子機：充電器に置く



親機：受話器を置く

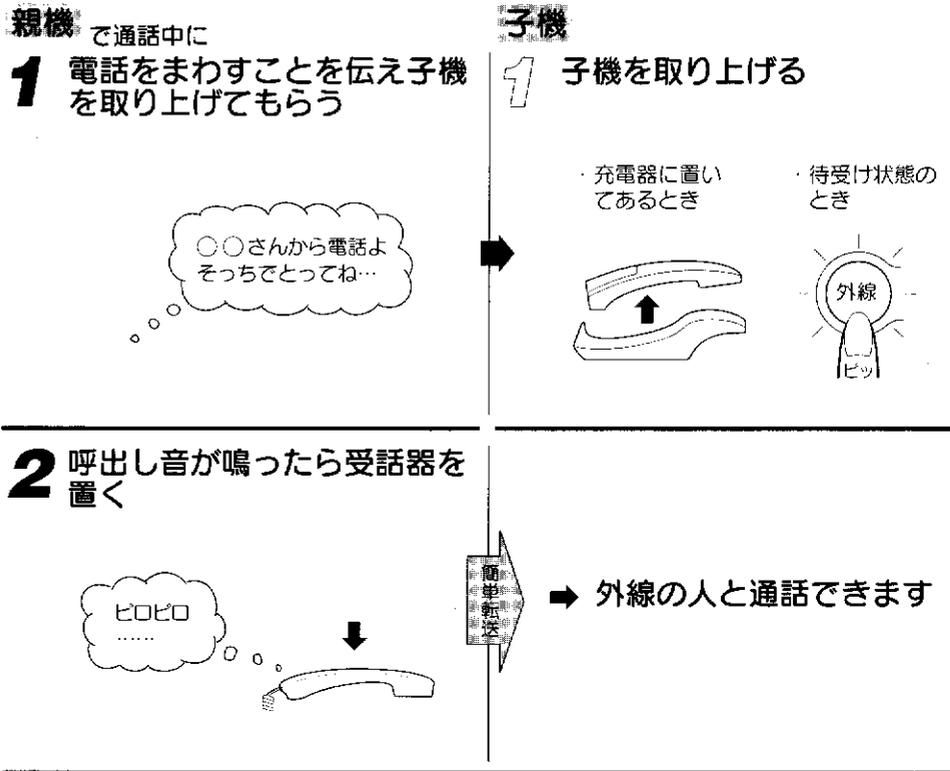


内線通話

かかってきた電話をまわすには (外線転送)

外線の人との通話をボタン操作をしないで子機(または親機)にまわすことができます。これを簡単転送といいます。

簡単転送で親機から子機にまわすには (子機が近くにあるとき)



〈お知らせ〉

- 本機で他の人が通話中に、子機(または受話器)を取り上げると「ビロビロ」音が鳴ります。これは簡単転送モードが設定されているため、親機の通話は子機で(子機の通話は親機で)聞こえます。聞こえないようにするには、簡単転送のモードを解除してください。
- スピーカーホンで通話中は、簡単転送はできません。

● 簡単転送のモードを解除するには (秘話機能の設定)

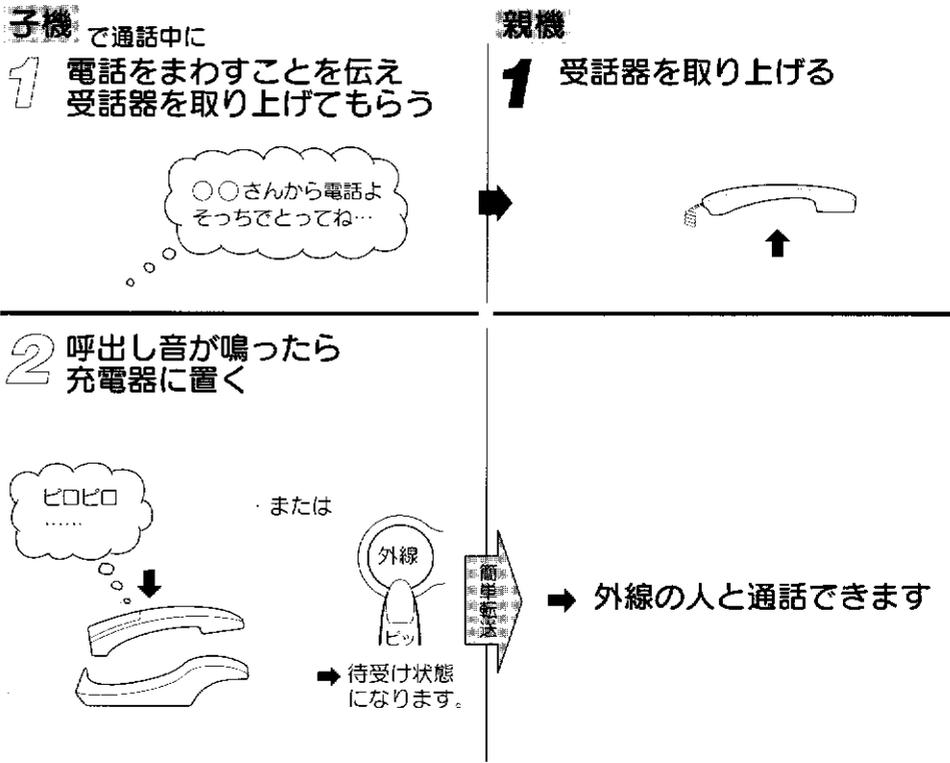
- 1** 機能/登録ボタンを押す
- 2** くるくるダイヤルで「カンタンソウ」を選ぶ
- 3** 機能/登録ボタンを押したあとくるくるダイヤルで「カイジョ」を選ぶ
 - ・ 回すごとに「セッテイ」← 「カイジョ」が選べます。(お買い上げ時は簡単転送モードに設定されています)
- 4** 機能/登録ボタンを押す
 - ・ 「解除します」が聞こえ簡単転送ができなくなります。

● 秘話機能について

(簡単転送モードを解除したとき)

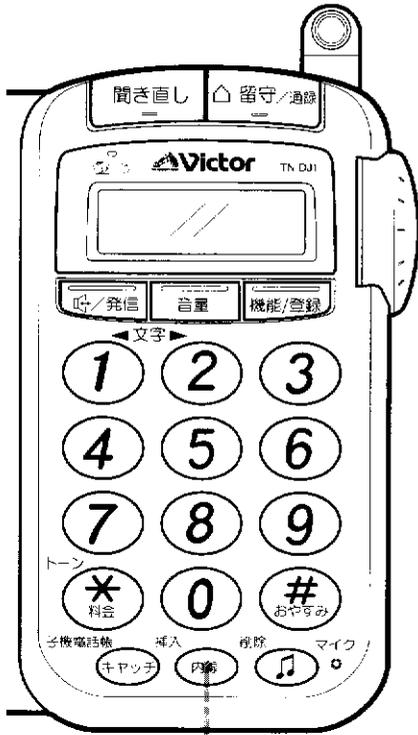
親機で外線の人と通話中は、子機側で聞くことはできません。また子機で外線の人と通話中のときも、親機側で聞くことはできません。プライバシーが守られます。

簡単転送で子機から親機にまわすには (親機の近くにいるとき)



外線の人との通話を、内線呼出し後にまわすこともできます。

内線呼出し後に親機から子機にまわすには (子機と離れているとき)



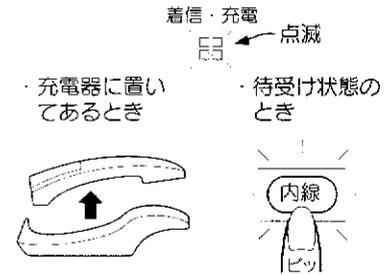
1

●子機側の方がでないときは
もう一度 **内線** ボタンを押します。外
の人との通話に戻ります。

親機 で通話中に
1 内線ボタンを押す



子機
1 呼び出し音が鳴ったら子機を取り上げる



子機側の方が出たら
2 電話をまわすことを伝え、
受話器を置く



受話器を置くこと
→ 外線の人と通話できます

内線線

内線呼出し後に子機から親機にまわすには (親機と離れているとき)

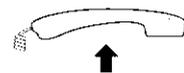


●親機側の方がでないときは
もう一度 **外線** ボタンを押します。外
の人との通話に戻ります。

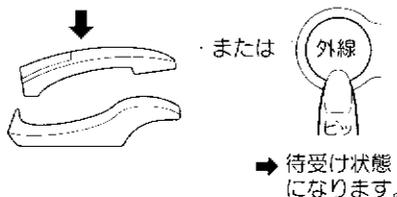
子機 で通話中に
1 内線ボタンを押す



親機
1 呼び出し音が鳴ったら受話器を取り上げる



親機側の方が出たら
2 電話をまわすことを伝え、
充電器に置く



子機を充電器に置くか待受け状態にすると
→ 外線の人と通話できます

3者通話するには

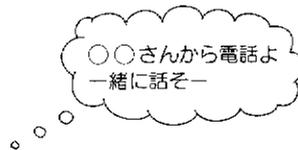
外線の人と通話中に子機(または親機)を口頭で呼出し、3人でお話することができます。

簡単3者通話するには(子機が近くにあるとき)

親機で通話中に

子機 を呼出し3人で話すには

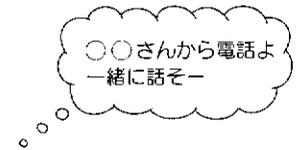
1 3人で話すことを伝え
子機を取り上げてもらう



子機で通話中に

親機 を呼出し3人で話すには

1 3人で話すことを伝え
受話器を取り上げてもらう

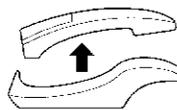


子機は

●子機を取り上げる

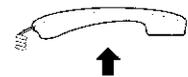
・充電器に置いてあるとき

・待受け状態のとき

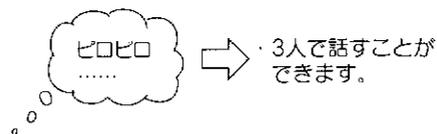


親機は

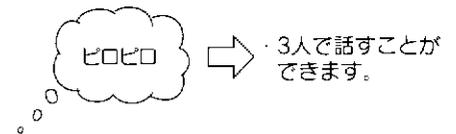
●受話器を取り上げる



2 呼出し音が鳴ったら
3人で話す



2 呼出し音が鳴ったら
3人で話す



●簡単転送のモードを解除(⇒42ページ)すると、簡単3者通話はできなくなります。

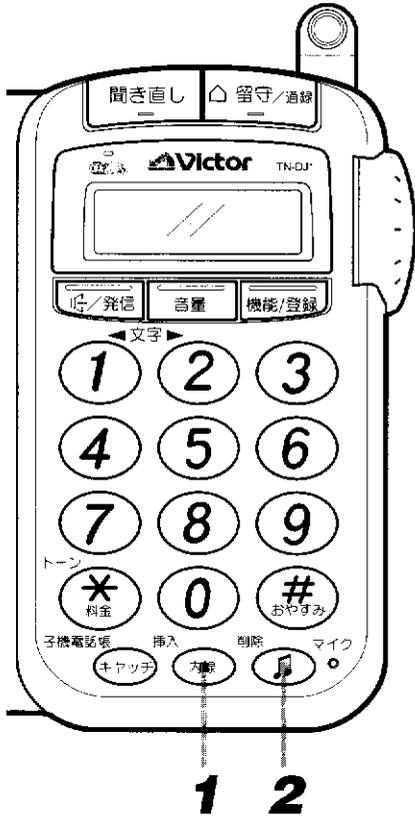
これは秘話機能が設定されるためです。秘話機能を解除すれば、簡単3者通話もできるように戻ります。

●スピーカーホンで通話中は、3者通話はできません。

いったん受話器(または子機)を取り上げてから通話してください。

外線の人と通話中に子機（または親機）を内線通話で呼出し、3人でお話することもできます。

内線呼出し後3者通話するには（子機と離れているとき）



親機で通話中に
子機 を呼出し3人で話すには

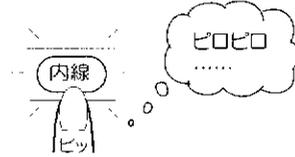
1 内線ボタンを押す



・相手の人には保留メロディーが送られます。

子機で通話中に
親機 を呼出し3人で話すには

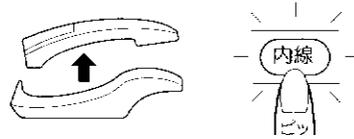
1 内線ボタンを押す



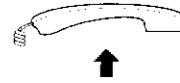
・相手の人には保留メロディーが送られます。

子機は
●呼出し音が鳴ったら子機を取り上げる

・充電器に置いてあるとき
・待受け状態のとき



親機は
●呼出し音が鳴ったら受話器を取り上げる



**2 3人で話すことを伝え
♪(保留)ボタンを押す**



・3人で話すことができます。

**2 3人で話すことを伝え
♪(保留)ボタンを押す**



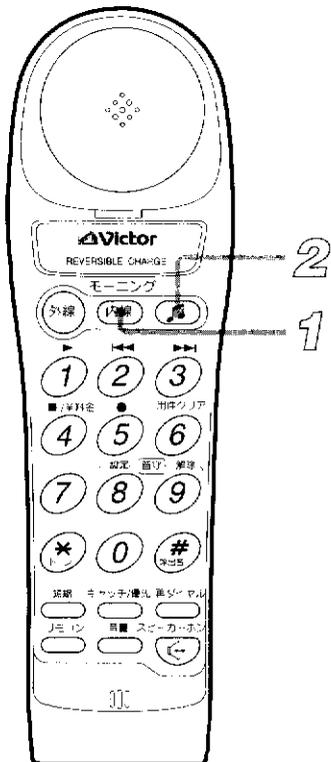
・3人で話すことができます。

●呼出しに応じないときは
もう一度内線ボタンを押します。外のひととの通話に戻ります。

親機の場合



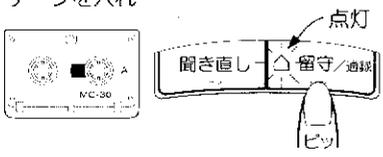
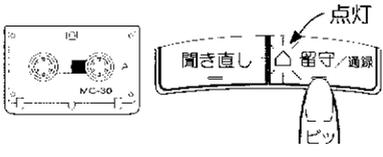
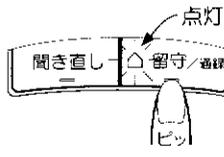
子機の場合



留守番操作の流れ

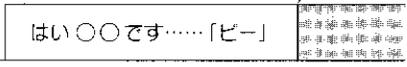
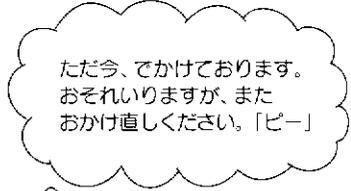
留守番の設定は3種類あります。目的に合わせてお選びください。

外出前に

ふつ々の「留守録音」に設定	「着信同時録音」に設定	「応答専用」に設定
<p>テープを入れ</p>  <p>・お買い上げの状態のままで使えます。</p>	<p>テープを入れ</p>  <p>・録音方式を着信同時録音に設定します。→ [52] ページ参照 (この録音方式は、内蔵の固定応答メッセージに設定してあるときのみ使えます。)</p>	<p>テープを入らずに</p>  <p>・用件は録音されません。 ・テープが入っているときは、内蔵の固定応答専用メッセージに切替えます。→ [53] ページ参照</p>

外出中は

電話があると…

<p>● 応答メッセージ→「ピー」音のあと相手の用件を録音します。</p> <p>ここから録音開始</p>  <p>・自作の応答メッセージでお使いの場合は、用件数が増えるごとに用件録音開始の「ピー」音までに時間がかかります。</p>	<p>● 応答メッセージが流れ、同時に録音を始めます。</p> <p>ここから録音開始</p> 	<p>● 応答専用メッセージが流れます。</p> 
---	--	--

帰宅したら

● 留守番を解除します。



・留守中の用件が自動で再生されます。

● 呼出し音を15回以上鳴らすには

本機は留守番に設定されていなくても、呼出し音が15回鳴ると、自動的につながって留守メッセージが流れます。

このことを知らずにかけてきた方に無駄な料金をかけてしまいます。この動作を避けたいときは、[55] ページを参照し「解除します…」に設定しておいてください。

ご注意

● α-LCR3をご利用になっている場合

留守番自動設定モードになっていないと、通話料金データの更新ができなくなり、α-LCR3が正しく機能しないことがあります。ふだんは「ジドウルスセッテイ」にしておいて、いつでもデータの更新ができる状態での使いかたをお勧めします。→ [55] ページ参照。

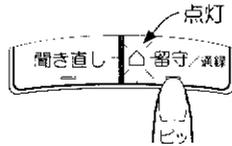
留守番に設定するには —親機にテープを入れておきます。

外出するとき留守番に設定しておく、留守中に電話があっても相手の用件をテープに録音しておくことができます。応答メッセージを内蔵しています。

留守番に設定するには

親機 で設定するには

1 留守/録音ボタンを押す



留守/録音ボタンのランプが点灯します。

液晶表示部のランプが点灯します。

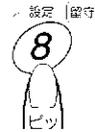
子機 で設定するには

1 子機を取り上げ、リモコンボタンを押す



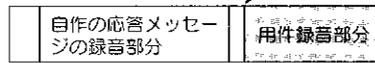
待受け状態のときは、内線ボタンのランプが速い点滅 → 遅い点滅に変わると、リモコン操作できます。

2 ダイヤルボタン **8** を押す



● 「ただ今でかけております。「ピー」という音の……」の応答メッセージが聞こえ、テープは自動的に走行し、図の位置で止まります。

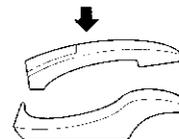
テープ
巻き始め



留守番に再設定したり、テープを入れ替えたときもこの位置で止まります。

終わったら

3 充電器に置く



または
→ 待受け状態になります。

● テープが入っていないときは留守番に設定すると…

ただ今でかけております。おそれいりますが、またおかけ直してください。ピー が聞こえます。→ 応答専用の留守番 になります。

(テープが用件の録音でいっぱいになったときも、自動的に応答専用になります)

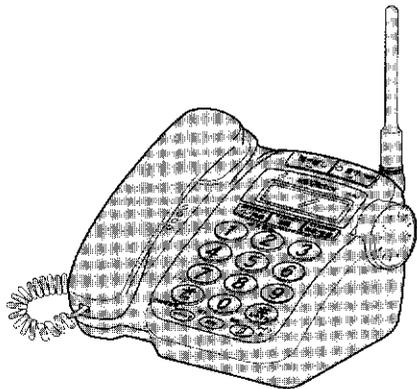


留守番編

留守中に電話がかかってくると

留守番に設定してあるとき電話がかかってくると、次のように動作します。

留守中に電話がかかってくると



ただ今でかけて
おります。「ピー」
という…

- 呼出し音が鳴ると自動的につながり、
応答メッセージが流れます

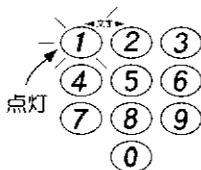
〇〇です。あした
のゴルフは…

- 相手の用件を録音します
(1件につき最大2分間録音)



- 相手が電話を切ると録音が止まります

・このとき「ツー・ツー」音のあと、時刻と曜日が記録
されます。これをタイムスタンプ機能といいます。



- 親機のダイヤルボタンが点灯し、用件数
を表します

・液晶表示部に「ヨウケン〇ケン」が表示されます。
・10件以上録音されるとダイヤルボタン ⑨ が点滅
します。

- つながるまでの呼出し音
の回数を変えるには
(1件目を10回にする)

1 機能/登録ボタンを押す

2 くるくるダイヤルで
「ルスベルカイスウ」を選ぶ

3 機能/登録ボタンを押したあと
くるくるダイヤルで「10カイ」
を選ぶ

・ 回すごとに「5カイ」 ↔ 「10
カイ」が選べます。(お買い上
げ時は「5カイ」です)

4 機能/登録ボタンを押す

・ 1件目は呼出し音10回でつながり
ます。(2件目以降は8回)

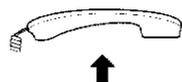
これで留守番に設定してあっても、
家にいるとき余裕を持って電話に出
ることができます。

(「5カイ」に戻すと、1件目は呼
出し音5回でつながります。2件
目以降は、3回でつながります)

- 留守番に設定されているとき電話に出るには…

親機

相手の声は、スピーカーから聞こえます。
出たい相手のときは、受話器を取り上げ
お話しください。



子機

相手の声を聞く
ことができます。
居留守モニターとい
います。

着信・充電
点滅中に

電話に出るときは



(待受け状態のときは外線ボタンを
押すと居留守モニターになり、も
つ一度押すと電話に出られます)

- 用件の録音がいっぱいになると

自動的に応答専用メッセージに切替わり、用件の録音をしなくなります。
用件を全部聞いたあと留守番に設定し直してください。➡ 51 ページ参照

帰宅して用件を聞くには

留守中に用件が録音されると、親機のダイヤルボタンが点灯し用件数を知らせます。液晶表示部に「ヨウケン〇ケン」が表示されます。



留守番に設定されたままで用件を聞くには

親機 を使って聞くには

1 聞き直しボタンを押す



留守〇件です。

・用件数を知らせたのちテープが巻戻されます。ダイヤルボタン①を押して聞くこともできます。

液晶表示部のランプが点灯し、「サイセイチュウ!!」が表示されます。

(録音されていないとき聞き直しボタンを押すと「留守ゼロ件です」と音声で知らせます)

・途中で止めるときは、もう一度聞き直しボタンを押します。

子機 を使って聞くには

1 子機を取り上げ、リモコン → ダイヤルボタン①を押す



(1-1)

・待受け状態のときは、内線ボタンのランプが早い点滅 → 遅い点滅になったら



(1-2)

留守〇件です。

・用件数を知らせたのちテープが巻戻されます。

(録音されていないときは「留守ゼロ件です」が聞こえます)

●1件目から再生されます。

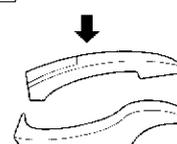
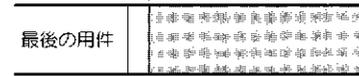
・タイムスタンプ機能により、用件が録音された時刻と曜日がわかります。用件の終わりで時刻と曜日が聞こえます。

●最後の用件を再生するとテープが自動停止し、「終わりました。ピー」音が聞こえます → このまま留守番を継続します。



2 充電器に置く

次はここから録音されます。
前の用件は残ります。



または



待受け状態になります。

●用件再生中に電話がかかってきたら

親機

受話器を取り上げ、お話しください。

子機

用件再生は止まり呼出し音が聞こえます。外線ボタンを押してお話しください。

●子機で用件再生中に…

- ・② ボタンを1回押すと、再生中の用件の頭出しができます。
- ・③ ボタンを1回押すと、次の用件の頭へ早送りされます。

●用件を聞き直すには(親機のみ)

用件再生中に、聞きたい用件と同じ数字のダイヤルボタンを押します。

飛ばし聞きや聞き直しに便利です。

(ダイレクト用件再生といい9件目まで可能)

留守番を解除するには

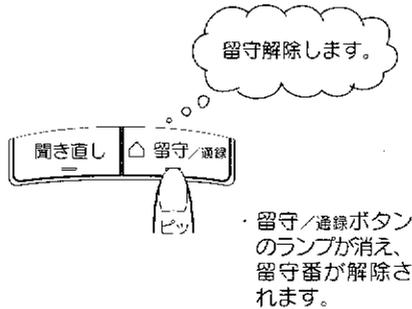
帰宅したときは、留守番を解除しておきます。

留守番を解除するには



親機

1 留守/通録ボタンを押す



子機

1 子機を取り上げ、リモコンボタンを押す

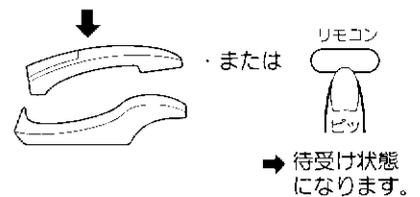


待受け状態のときは、内線ボタンのランプが速い点滅 → 遅い点滅に変わると、リモコン操作できます。

2 ダイヤルボタン ⁹ を押す



3 充電器に置く

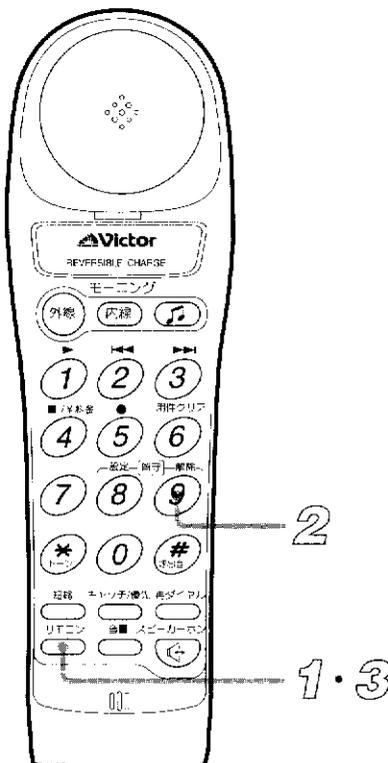


●留守中に用件が録音されていたときは

留守/通録ボタンを押すと「留守〇件です」が聞こえ、自動的に用件を再生し、終わると留守番を解除します。



液晶表示部には「ヨウケン〇ケン」が表示されています。聞き直しボタンを押すと1件目からもう一度聞くことができます。ただしダイレクト用件再生は再生中に限りできません。再生が終わると自動停止します。



新しい用件のみ録音するには

一度聞いた用件は消して、いつも新しい用件のみ録音することができます。

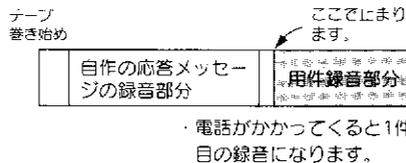
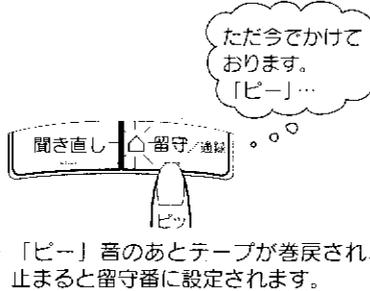
いつも新しい用件のみ録音するには

親機 (留守番に設定されたままで)

1 留守/通録ボタンを押す



2 もう一度留守/通録ボタンを押す

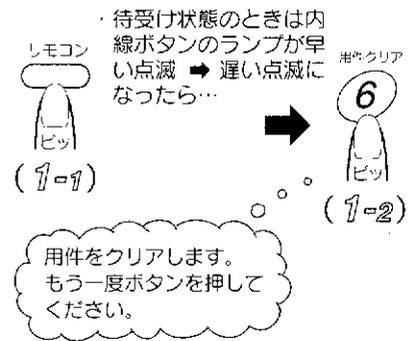


〈お知らせ〉

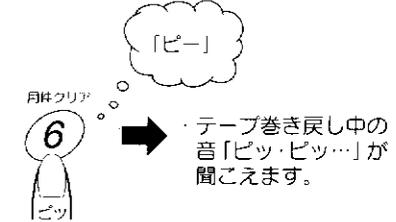
- 留守中の用件は、次の留守番電話の用件が録音されるまで消えずに残っています。

子機 (留守番に設定されたままで)

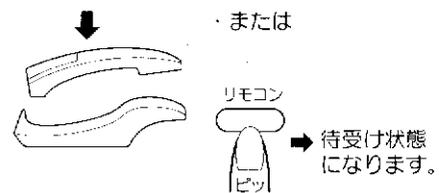
1 子機を取り上げ、リモコン → ダイヤルボタン⑥を押す



2 もう一度ダイヤルボタン⑥を押す



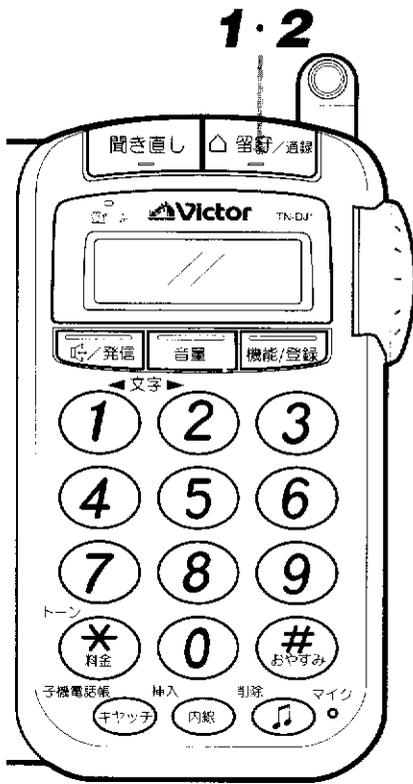
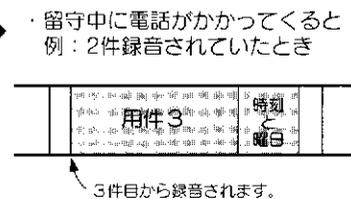
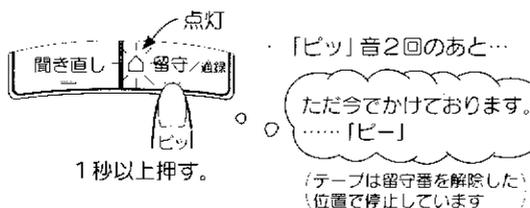
3 充電器に置く



● 次の日の用件を続けて録音するには(アキュムレート録音といえます)

留守番を解除したあとでも、前の用件に続けて録音できます。(「ヨウケン○ケン」が表示されているときのみ)

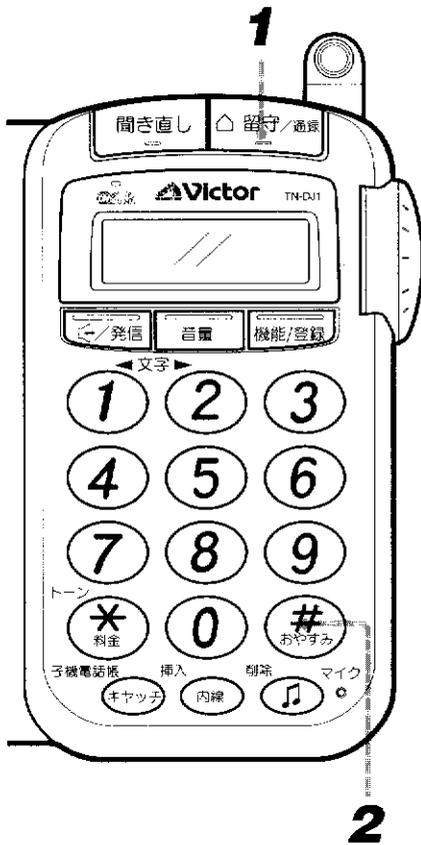
留守/通録ボタンを1秒以上押して留守番に設定します。



留守番編

おやすみ番にするには

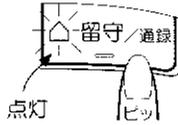
呼び出し音や応答メッセージなどの音を出さずに留守番ができます。



おやすみ番にするには

受話器を置いたまま…

1 留守番に設定する



応答メッセージのあと「ピー」が聞こえます。

「ピー」が聞こえたら

2 (#) ボタンを押す



●電話があっても

呼び出し音
応答メッセージ
相手が話している用件は聞こえません。
(これをおやすみ番といいます)

●解除するときは

もう一度 (#) ボタンを押します。おやすみ番が解除され留守番を継続します。用件が録音されているときは、ダイヤルボタンまたは聞き直しボタンを押します。

着信同時録音にするには(内蔵の固定応答メッセージに設定してあるときのみ)

留守中の録音方式は、電話がつながったときから録音が始まる「着信同時録音」に変えられます。お買い上げ時は、応答メッセージ → 「ピー」音のあと録音が始まる状態の設定になっています。

1・3.1・4

2・3.2

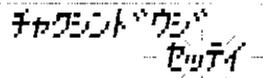
着信同時録音に設定するには

受話器を置いたまま

1 機能/登録ボタンを押す

2 くるくるダイヤルで「チャクシンドウジ」を選ぶ

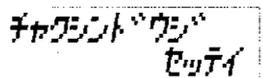
3 機能/登録ボタンを押したあと、くるくるダイヤルで「セッテイ」を選ぶ



を選ぶ

くるくるダイヤルを回すごとに「セッテイ」↔「カイジョ」が選べます。

4 機能/登録ボタンを押す



設定します

留守中に電話がつながると…

ここから録音開始

ただでかけてあります。

着信同時録音に設定されます。

応答メッセージ

●解除するときは

手順3のときくるくるダイヤルで「カイジョ」を選びます。

応答メッセージを録音するには

固定の応答メッセージを内蔵していますが、ご自分で応答メッセージを録音することもできます。長さは20秒以内です。



応答メッセージの録音 ー自作の応答メッセージの作りかたー

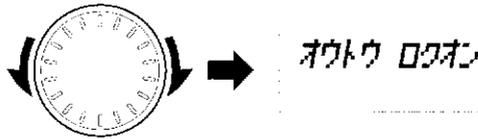
●テープを入れ...

1 機能/登録ボタンを押す



20秒以内に

2 「オウトウロクオン」を選ぶ



20秒以内に

3 機能/登録ボタンを「ボン」と押す



20秒以内に

4 受話器を取り上げ「ピー」音のあと応答メッセージを話す



●長さは20秒以内です。液晶表示部に録音の残り時間が「ノコリ〇〇ビョウ」と順次表示されます。

応答メッセージの例

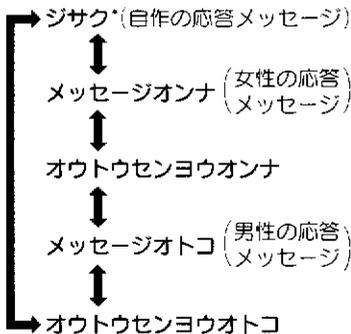
●はい、〇〇です。ただ今でかけております。「ピー」という音のあとにお名前と電話番号、ご用件をお話してください。

●応答メッセージを切替えるには

1 機能/登録ボタンを押す

2 くるくるダイヤルを回し「オウトウキリカエ」を選ぶ

3 機能/登録ボタンを押したあと、くるくるダイヤルを回して選ぶ



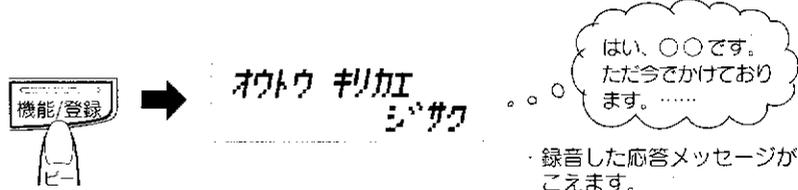
*自作の応答メッセージを録音したときに限り表示されます。

4 機能/登録ボタンを押す

●選んだメッセージが聞こえます。

録音を途中でやめるときは

5 機能/登録ボタンを「ボン」と押す (20秒を超えると自動停止します)



●録音した応答メッセージが聞こえます。

終わったら受話器を親機に置きます

●メッセージを変更するときは1~5の操作をやり直します。

〈お知らせ〉

- 自作の応答メッセージに設定してあると、着信同時録音はできません。「ピー」音のあからの録音になります。
- 自作の応答メッセージに設定してあると、応答メッセージのあとの「ピー」音が出るまで時間がかかります。

暗証番号の登録

暗証番号(4ケタの数字)を登録しておく、外出先の電話機からリモート操作で用件を聞くなどの操作ができます。



暗証番号の登録 任意の4ケタ数字を電話機に登録しておきます。

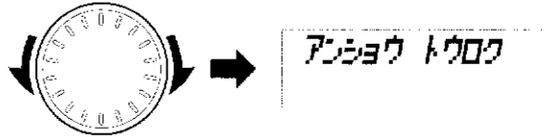
受話器を置いたまま

1 機能/登録ボタンを押す



20秒以内に

2 「アンショウトウロク」を選ぶ



20秒以内に

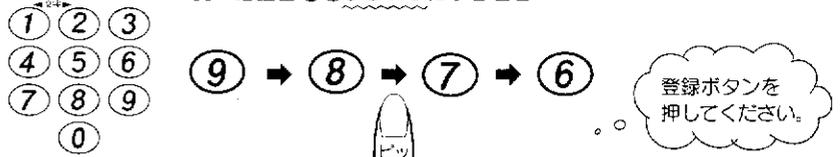
3 機能/登録ボタンを「ボン」と押す



20秒以内に

4 暗証番号を登録する

例：暗証番号を9876にすると



20秒以内に

5 機能/登録ボタンを「ボン」と押す



- 暗証番号を変えるには…
右の1~5の操作をやり直し、新しい4ケタ数字を設定してください。
(前の番号は、自動的に消えます)

●暗証番号の確認

上記1~3の操作をすると音声で暗証番号が聞こえ、液晶表示部で確認できます。

⋮

正しいときは、そのままにしておきます。

20秒経過すると「ピッ・ピッ・ピッ」音のあとモードが解除されます。

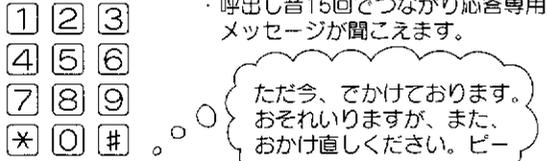
外出先から留守番に設定するには

留守番に設定するのを忘れて外出しても、外出先からでも2通りの方法で留守番に設定できます。お買い上げのときは、リモート操作による留守番設定モードになっています。

リモート操作で留守番に設定するには(かかってきた電話には応答専用メッセージが応答します)

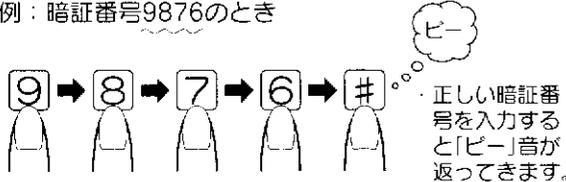
外出先から留守番に設定するには

- 1** 外出先から自宅にダイヤルする
プッシュホン(トーン信号の送れる電話機)を使います。



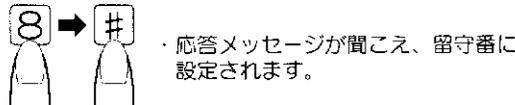
「ピー」音が終わったら...

- 2** 暗証番号 → # を入力する
例: 暗証番号9876のとき



「操作番号とシャープを入力してください」が聞こえたら...

- 3** 8 → # を入力する

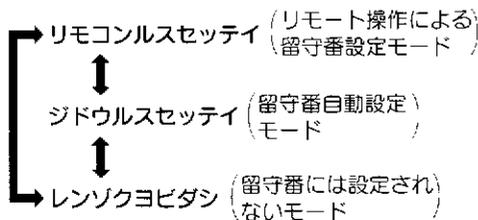


- 終わったら受話器を置きます

留守番の設定モードを変えるには

外出前の設定

- 1** 機能/登録ボタンを押す
- 2** くるくるダイヤルで「ザイタクキリカエ」を選ぶ
- 3** 機能/登録ボタンを押したあと、くるくるダイヤルを回してモードを選ぶ



- 4** 機能/登録ボタンを押す
「ジドウルスッテイ」を選ぶと呼出し音で留守番に設定するモードに変わります。

〈お知らせ〉

- 外出先からの留守応答には次の3つがあります。

リモート操作による

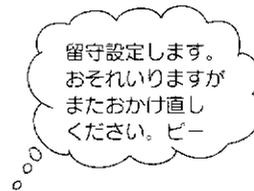
留守番設定モード: お買い上げのときの状態です。暗証番号を使って設定します。下記の**3**の操作で「リモコンルスッテイ」を選んだときも同じです。「ただ今でかけております…」のメッセージが聞こえます。

留守番自動設定モード: 呼出し音15回で設定されます。下記の**3**の操作で「ジドウルスッテイ」を選びます。「留守設定します…」のメッセージが聞こえます。

留守番には設定されないモード: 下記の**3**の操作で「レンソクヨビダン」を選びます。「解除します」のメッセージが聞こえます。

呼出し音で留守番に設定するには(留守番自動設定モード)

- 1** 外出先から自宅にダイヤルする
プッシュホン回線、ダイヤル回線のどちらの電話機でも使えます。



呼出し音15回(約45秒後)でつながり、電話機からメッセージが聞こえ、留守番に設定されます。(このあと電話は切れます)

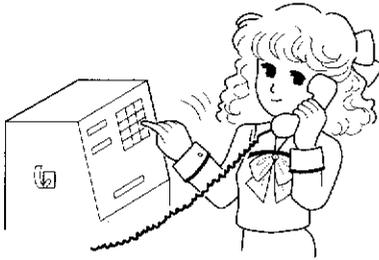
- 終わったら受話器を置きます

外線リモート編

外出先からリモート操作するには

プッシュホン(トーン信号の送れる電話機)を使って自宅にダイヤルすると、暗証番号(54)ページ参照)の入力でリモート操作ができます。

外出先からリモート操作するには(外線リモコン)



プッシュホンを使い

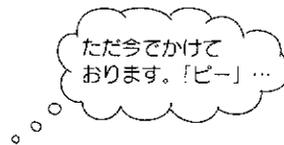
1 自宅にダイヤルする

① ② ③
④ ⑤ ⑥
⑦ ⑧ ⑨
* 0 #

・トーン信号の送れる電話機も使えます。

* 4回目が鳴った時点で電話を切れば、通話料金を使わずに済みます。(トールセーバー)
つながるまでの呼出し音の回数を変えたとき(➡ 48)ページ参照)は、呼出し音8回でつながります。9回目が鳴ったときは、用件が録音されていません。

2 呼出し音3回*でつながり応答メッセージが聞こえる

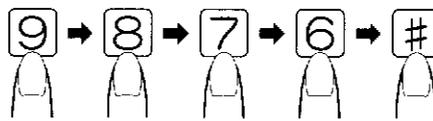


・4回目が鳴ったときは、用件が録音されておられません。電話を切ってください。(用件の有無を知るだけの場合は、ダイヤル回線の電話機も使えます)
・自作の応答メッセージでお使いの場合は、用件数が増えるごとに用件録音開始の「ピー」音までに時間がかかります。このとき「しばらくお待ちください」と「メッセージをお話してください」が聞こえるようになります。

「ピー」音が終わったら...

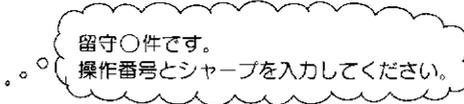
3 暗証番号 ➡ # を入力する

例：暗証番号9876のとき



用件が録音されていると...

・正しい暗証番号を入力すると「ピー」音が返ってきます。
・間違えると「ピー・ピー・ピー」音が聞こえます。(3回間違えると電話は切れます)



テープ巻戻し音(ピッ・ピッ...)のあと用件が自動再生されます。終わると「終わりました。ピー」が聞こえます。

再生中または停止中に

4 リモート操作できます

こんなことができます	使用するダイヤルボタン
用件の聞き直し (1件目より)「留守〇件です」が聞こえます。	① ➡ #
用件の聞き直し (用件再生中)：再生中の用件の最初に戻ります。	② ➡ #
用件の早送り (用件再生中)：次の用件の最初に早送りされます。	③ ➡ #
用件再生の停止	④ ➡ #

➡ 57) ページへつづく

4 リモート操作できます

こんなことができます	使用するダイヤルボタン
<p>応答メッセージの録音 (20秒以内)</p> <p>「もう一度、操作番号とシャープを入力してください」が聞こえたら 5 → # を押す。</p> <p>「メッセージをお話してください。ピー」が聞こえたら、送話口に向かって応答メッセージを話します。</p> <p>・19秒以下で録音をやめるとき 応答メッセージが聞こえます。</p>	<p>5 → #</p> <p>4</p>
<p>用件のクリア</p> <p>「用件をクリアします。もう一度、操作番号とシャープを入力してください」が聞こえたら 6 → # を押す。</p>	<p>6 → #</p>
<p>留守番に設定</p> <p>応答メッセージが聞こえます。</p>	<p>8 → #</p>
<p>留守番を解除</p> <p>「留守解除します」が聞こえます。</p>	<p>9 → #</p>
<p>転送先の変更</p> <p>転送先の番号を聞き終えたら 新しい転送先の電話番号 → # 変更した番号が聞こえます。</p>	<p>7 → 0 → #</p> <p>新しい電話番号 → #</p>
<p>転送モードに設定</p> <p>「転送を設定します」が聞こえます。</p> <p>・転送先が登録されていないときは… 「7 → 0 → # 入力してください」が聞こえたら 7 → 0 → # → 転送先の電話番号 → # 登録した番号が聞こえます。</p>	<p>8 → 0 → #</p> <p>7 → 0 → #</p> <p>→ 転送先の電話番号 → #</p>
<p>転送モードを解除</p> <p>「転送を解除します」が聞こえます。</p>	<p>9 → 0 → #</p>

<お知らせ>

- 外出するときは、**81**ページの「リモート操作カード」を切り取って持っていくと便利です。

- 終わったら受話器を置きます。

留守中の用件を転送するには

留守中に用件が録音されると、登録した転送先（電話機またはポケットベル*）に知らせてくれます。32ケタまでの電話番号が登録できます。

1・3・5

2



4

転送先の登録（電話機またはポケットベルのとき）

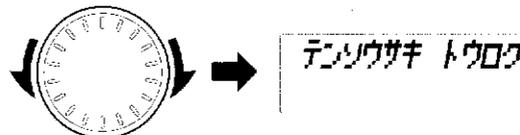
●外出先の電話番号の登録（受話器を置いたまま）

1 機能/登録ボタンを押す



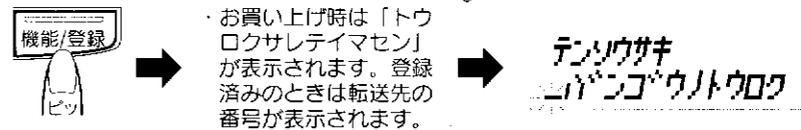
20秒以内に

2 「テンソウサキ トウロク」を選ぶ



20秒以内に

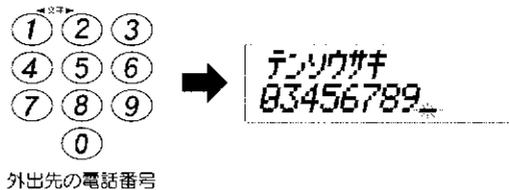
3 機能/登録ボタンを「ボン」と押す



電話番号を入力したあとに登録ボタンを押してください。

20秒以内に

4 外出先の電話番号を登録する



普通のポケットベルの場合は、外出先の電話番号の代わりにポケットベルの番号を登録してください。

外出先の電話番号

20秒以内に

5 機能/登録ボタンを「ボン」と押す



03-456-...です。

転送先が液晶表示され音声で聞こえます。

●転送先を変えるには

1~5の操作をやり直すと変更できます。

*ポケットベルは、サービス会社との契約が必要です。

●使い方について詳しくは、サービス会社にお問い合わせください。

●このあと⑥0ページを参照し、留守転送を設定してください。

●転送先を取消するには

上記③の操作のあと機能/登録ボタンを2回押します。1回押すと「クリアシマス ヨロシイデスカ?」が表示されます。もう一度押すと取り消されます。

転送先をディスプレイポケットベルにすることもできます。登録すると前の転送先は取り消されます。

転送先の登録（ディスプレイポケットベルのとき）

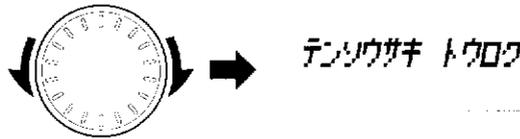
NTT移動通信のディスプレイポケットベルの登録（受話器を置いたまま）

1 機能/登録ボタンを押す



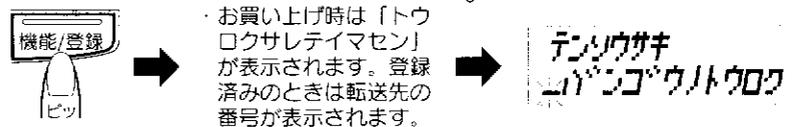
20秒以内に

2 「テンソウサキ トウロク」 を選ぶ



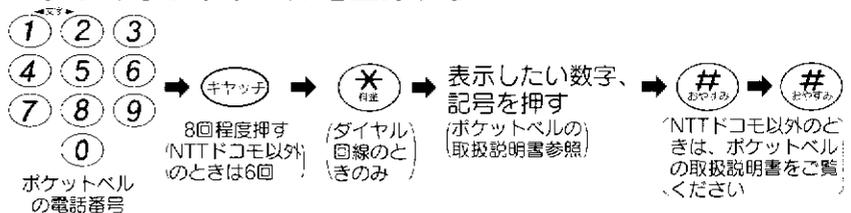
20秒以内に

3 機能/登録ボタンを「ボン」と押す



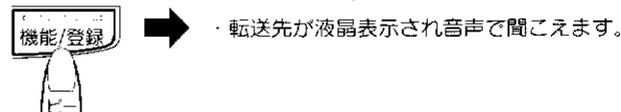
20秒以内に

4 ディスプレイポケットベルを登録する



20秒以内に

5 機能/登録ボタンを「ボン」と押す



●このあと 60 ページを参照し、留守転送を設定してください。

●転送先を取り消すには

上記 3 の操作のあと機能/登録ボタンを2回押します。1回押すと「クリアシマス ヨロシイデスカ?」が表示されます。もう一度押すと取り消されます。

1・3・5 2



4

（お知らせ）

- キャッチボタンを8回押すのは…ディスプレイポケットベルの交換機が、データを受け取るための間（1回押すと約4秒：ポーズといいます）を必要とするためです。

転送先を変えるには

- 1～5の操作をやり直すと変更できます。
- 転送先の登録は1件のみできます。

外線りモート編

留守中の用件を転送するには (つづき)

転送先を登録したら留守転送（転送モード）を設定し、留守番に設定しておきます。

1・3・4 5 2・3.2



転送モードに設定するには

受話器を置いたまま

1 機能/登録ボタンを押す



デーンワチョウ トウロク
コリ100テン

登録済みのときは、その残りを表示

20秒以内に

2 「ルステンソウ」を選ぶ



ルステンソウ

20秒以内に

3 機能/登録ボタン → くるくるダイヤルで「セッテイ」を選ぶ



(3-1)



(3-2)

ルステンソウ
セッテイ

転送を設定します。登録ボタンを押してください。

くるくるダイヤルを回すことに「セッテイ」↔「カイジョ」が選べます。

20秒以内に

4 機能/登録ボタンを「ボン」と押す



ルステンソウ

セッテイ

転送を設定します。

転送先が未登録のときは、「テンソウサキトウロクサレテイマセン」が表示され音声ガイドが聞こえます。

- 転送モードを解除するには
右記の3の操作のときくるくるダイヤルで「カイジョ」を選び、機能/登録ボタンを押します。

5 留守/通録ボタンを押す



点滅

- ・「応答メッセージ → ピー」音が聞こえます。
- ⇒ テープが自動的に走行し、留守番に設定されます。
- 留守中に用件が録音されると、転送先に転送されます。
- これを留守録転送といいます。

外出先(またはポケットベル)に転送されてきたら、プッシュホン(トーン信号の送れる電話機)を使って暗証番号を入力すると用件を聞くことができます。あらかじめ暗証番号を登録しておいてください(→ 54 ページ参照)。

転送されてきた用件を聞くには

転送先がプッシュホンのとき

1 呼び出し音が鳴ったら受話器を取り上げる

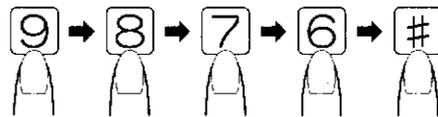


暗証番号
入力してください。

・「暗証番号…」が聞こえ転送されてきたことがわかります。

2 暗証番号 → [#] ボタンを押す

例：暗証番号9876のとき



・正しい暗証番号を入力すると「ピー」音が返ってきます。
・受話器を取り上げてから50秒以内に入力してください。

「操作番号とシャープ
を入力してください」
が聞こえたら…

3 ダイヤルボタン 1 → [#] を押す



のあと用件が聞こえます。

・終わると「終わりました。ピー」が聞こえます。

● 終わったら受話器を置きます

● 転送先がポケットベルのとき

ポケットベルが鳴ったら、近くのプッシュホンを使って自宅にダイヤルし用件を聞きます。操作は上記2,3と同じです。

ご注意

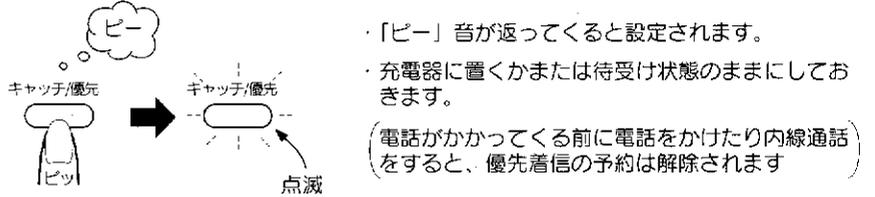
- 暗証番号を50秒以内に入力しないと、電話は切れます。
- 暗証番号を3回間違えると、電話が切れます。
- ダイヤルインサービスや構内交換機設備(PBX)を利用されている場合、留守番転送機能が使えないことがあります。

お先にコール予約を使うには (子機のみ)

夜中の電話などを、他の人に気づかれずにとりたいたときは、優先着信の予約をしておくとお便利です。予約した子機の呼出し音が優先して鳴ります。

優先着信の予約

1 子機を取り上げ、優先ボタンを「ポン」と押す



電話がかかってくると...

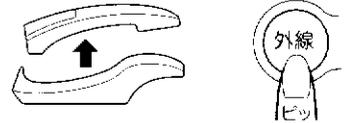
●子機の呼出し音が7回まで優先して鳴ります

(使用状態によって呼出し音の回数は異なります)

・充電器に置いてあるとき

・待受け状態のとき

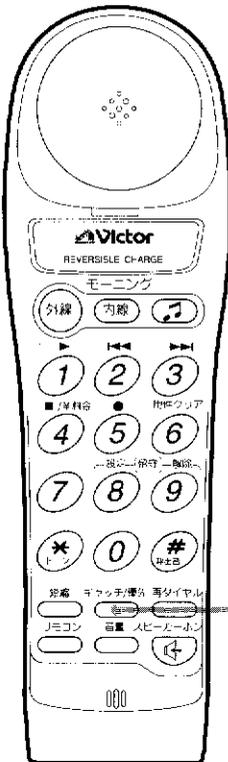
2 子機を取り上げてお話しします



●7回鳴っても出ないときは、親機・子機とも呼出し音が鳴ります。

●通話が終了すると

予約機能を使った通話が終わると、自動的に解除されます。

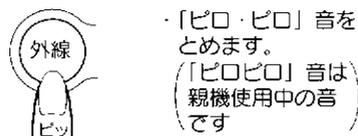


親機が使用中、子機で次に電話をかけたいときは、優先使用の予約をしておくとお便利です。通話終了を「ピッ・ピッ」音で知らせてくれます。

優先使用の予約

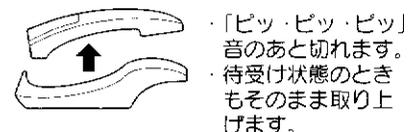
簡単転送モードに設定されているとき
親機通話中に

1 子機を取り上げ「ピロピロ」音が鳴ったら外線ボタンを押す

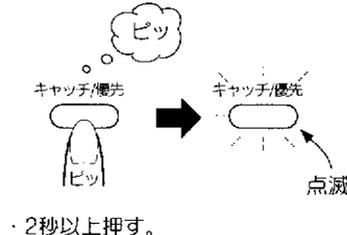


簡単転送モードを解除したとき(→ 42)ページ)
親機通話中に

1 子機を充電器から取り上げる



2 優先ボタンを2秒以上押す



・2秒以上押す。

通話終了音「ピッ・ピッ」が鳴ったら...

3 子機を取り上げダイヤルする

●通話終了音は、自動的にとまります。

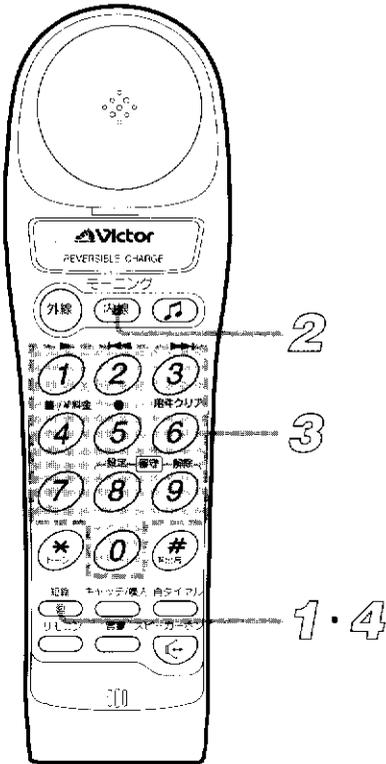
ご注意

- お先にコール予約は、子機1台のみの予約しかできません。

モーニングコールの使いかた (子機のみ)

子機に「おめざめの時刻」を設定しておく、モーニングコールすることができます。現在時刻は正しく合わせておいてください。

モーニングコールの使いかた



1 子機を取り上げ、短縮ボタンを押す



20秒以内に

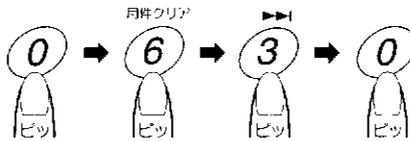
2 内線ボタンを押す



20秒以内に

3 ダイヤルボタンでおめざめの時刻を設定する (24時間表示)

例：午前6時30分におめざめになるとき



4ケタで入力します。

20秒以内に

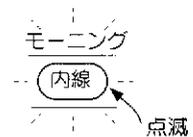
4 短縮ボタンを押す



・内線ボタンのランプが点滅します。



・充電器に戻るかまたは待ち受け状態にしておきます。



●おめざめの時刻になると約3分間「ピッ・ピッ・ピッ」音が鳴ります
充電器から取り上げる（待受け状態のときはダイヤルボタンのいずれかを押す）と途中で止められます。

●次の日もモーニングコールを使うには
1～4の操作で、おめざめの時刻を再設定してください。

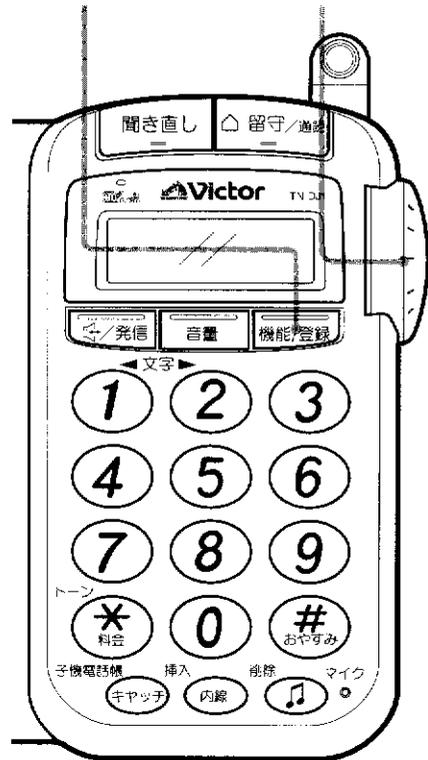
●取消しは
1→2→4の操作をすると取消されます。

このこともできます

おめあてコールの使いかた

子機を指定した呼出しをするときは、あらかじめおめあてコールを設定しておきます。お買い上げ時は解除になっています。

1・3.1・4 2・3.2



おめあてコールを設定するには

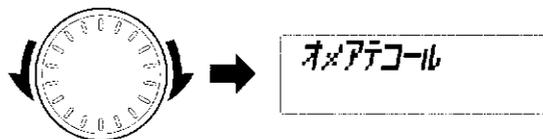
受話器を置いたまま

1 機能/登録ボタンを押す



20秒以内に

2 「オメアテコール」を選ぶ



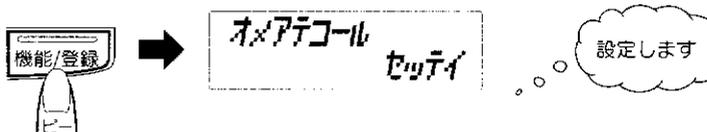
20秒以内に

3 機能/登録ボタン → くるくるダイヤルで「セッテイ」を選ぶ



20秒以内に

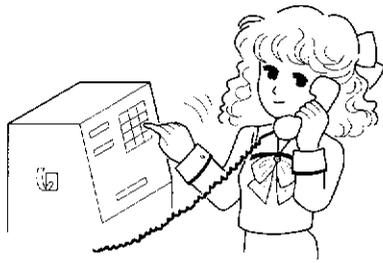
4 機能/登録ボタンを「ボン」と押す



- おめあてコールを設定すると、1回目の呼出し音は鳴らなくなります。
→ おめあてコールの使いかたは **65** ページ参照。
- おめあてコールを解除するには
上記3の操作のときくるくるダイヤルで「カイジョ」を選び、機能/登録ボタンを押します。
1回目の呼出し音から鳴るように戻ります。

プッシュホンを使うと子機を指定した呼出しができます。親しい人にこの電話のかけかたを知らせておいてください。

おめあてコールするには



1 かける人は、まず呼出し音が1回鳴りだしたら切る

ブルル

- ・プッシュホン（トーン信号の送れる電話機）を使います。
- ・電話局の交換機により、ブルル音が短いこともあります。

2 1分以内にもう一度かけ直す（1～2回の呼出し音でつながります）

つながると

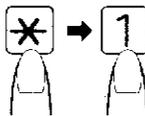
スターのあとに子機番号を押してください。

が聞こえます。

10秒以内に

3 スターボタンのあとに呼出したい子機の番号を押す

例：子機1を呼出すとき



しばらくお待ちください。

（親機のみを呼出したいときは）
[*] → [0] を押します

- ・指定した子機のみ呼出し音が鳴ります。

子機を充電器から取り上げお話しします。

- 間違えると「ピー・ピー・ピー」音のあと「番号が間違っています」が聞こえます。（3回間違えると電話は切れます）

●子機が出ないときは

- ・留守番に設定していないとき → 「しばらくお待ちください」が聞こえ約45秒（無音）後に応答専用メッセージのあと電話は切れます。
- ・留守番に設定してあるとき → 「しばらくお待ちください」が聞こえ約45秒（無音）後に応答メッセージのあと留守録音に入ります。

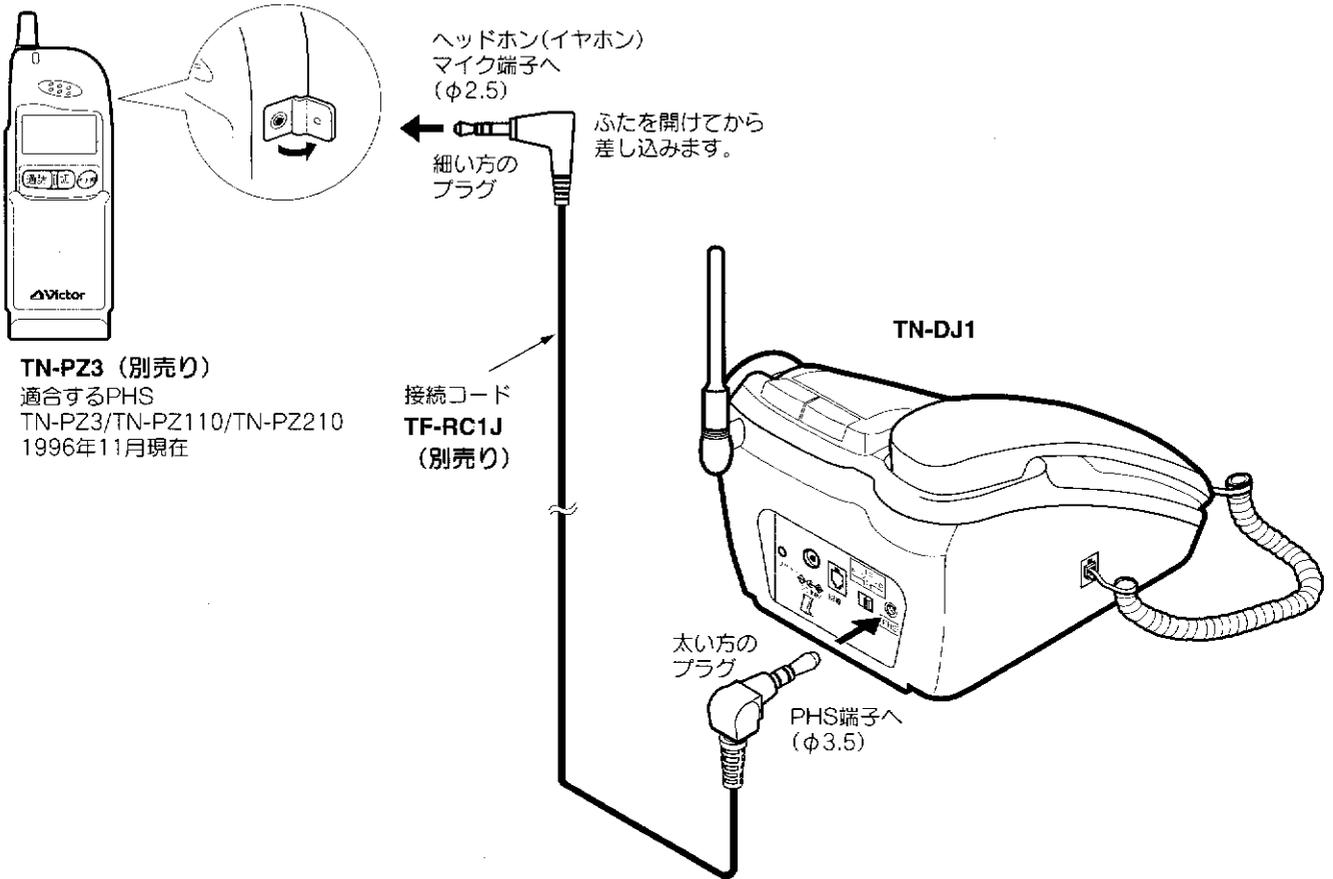
ご注意

- 「スターのあとに子機番号を押してください」が聞こえると、通話料金がかかります。
- 子機番号を押さなかったときは、約20秒後に親機・子機共に特殊な呼出し音が鳴ります。

PHS*の電話をうけるには

- PHSの電波が窓際に届きさえすれば、窓際に置いたPHS電話機とTN-DJ1を専用の接続コードでつないでおくことにより、PHSにかかってきた電話をTN-DJ1でとることができます(PHSエリア拡張機能といいます)。着信のみでTN-DJ1から発信することはできません。

接続のしかた



●通話中にできること

- ・親機のスピーカーホン通話
- ・子機のスピーカーホン通話
- ・親機・子機との3者通話
- ・保留メロディーの送出
- ・保留中の内線通話

* PHSとは：Personal Handy phone Systemの略称です。

PHSの呼出しがあると、親機と子機の呼出し音が鳴ります。ただし子機がお先にスピーカーホン予約やお先にコール予約をしているときは鳴りません。

PHSへの電話をうけるには

親機 とうけるには

- 電話がかかってくると



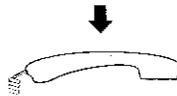
・呼び出し音(PHS着信専用)が鳴り、
-PHS-チャクシンが液晶表示されます。

1 受話器を取り上げる



・液晶表示部にPHS表示と取り上げからの時間が表示されます。

●通話が終わったら
2 受話器を置く



子機 とうけるには



・呼び出し音が鳴り、着信・充電ランプが点滅します。

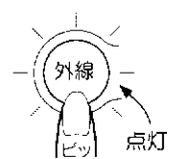
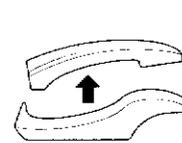
着信・充電

点滅

1 子機を取り上げる

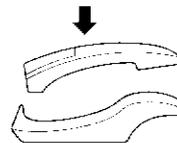
・充電器に置いてあるとき

・待受け状態のとき



2 充電器に置く

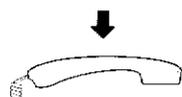
・または



●PHS通話中に本機へ電話がかかってきたら

親機の場合

・スピーカーから呼び出し音(ベル1)が聞こえます。子機は鳴りません。



いったん受話器を置く



受話器を取り上げる

子機の場合

・受話口*から呼び出し音が聞こえます。親機はルーレットコールのみします。



を2回押す

(*スピーカーホン通話中は、スピーカーから呼び出し音が聞こえます。)

・PHS通話から外の人との通話になります。保留メロディーを流したり、簡単転送や3者通話もできます。

●外の人や内線と通話中にPHSへの呼出しがあると...

PHSのみ呼び出し音が鳴ります。接続コードを外して電話に出てください。本機の呼び出し音は鳴りません。

<お知らせ>

- PHS通話は、以下の機能はご利用になれません。
 - ・通話録音/逆送話
 - ・留守録音(おやすみ番のときでもPHSに呼出しがあると、本機の呼び出し音が鳴ります。)
- PHSが自動応答に設定されていると、正しく動作しません。解除しておいてください。自動応答についてはPHSの取扱説明書をご覧ください。



外線ボタン

VICTOR JAPAN PHS

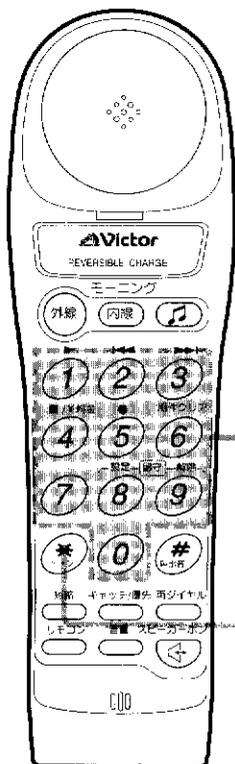
プッシュホンサービスを利用するには

ダイヤル回線でお使いの方も、一時的にトーン信号(ピッポッパツの音)を使った航空券予約や0990で始まる各種サービスが利用できます。

各種サービスを利用するには



2 1・3



1・3

2

親機

1 相手先にダイヤルする

・希望するサービスの電話番号を押す。



相手につながるとテレホンサービスの説明が聞こえます。

2 *ボタンを押す

・ダイヤルボタンを押すとトーン信号が送られるようになります。

3 相手先の指示にしたがってダイヤルボタンを押す

子機

1 相手先にダイヤルする

・希望するサービスの電話番号を押す。



相手につながるとテレホンサービスの説明が聞こえます。

2 *ボタンを押す

・ダイヤルボタンを押すとトーン信号が送られるようになります。

3 相手先の指示にしたがってダイヤルボタンを押す

- 電話を切ると元のダイヤル回線に戻ります。
- 具体的な使いかたは、各サービス窓口にお問い合わせください。

〈お知らせ〉

- JRの座席予約サービスやNTTの伝言ダイヤルは、プッシュホン回線専用です。ダイヤル回線ではつながりません。

FAXに接続して使うには

- FAX(ファクシミリ)と接続して使用しているとき
留守番動作中にFAX通信が着信すると、本機には無音が約2分間録音されてしまいます。以下の操作で録音されなくすることができます。

- 無音を録音されなくするには

1 機能/登録ボタンを押す

2 くるくるダイヤルで「FAX セツゾク」を選ぶ

3 機能/登録ボタンを押したあと、くるくるダイヤルで「セツテイ」を選ぶ

・回すごとに「セツテイ」↔「カイジョ」が選べます。
(お買い上げ時は「カイジョ」です)

4 機能/登録ボタンを押す

- ・「ピー」音のあと「設定します」が聞こえます。これでFAX通信があっても録音されなくすることができます。

別売りの子機が増設できます

子機が増設できます

増設できる子機の型名：TN-C1

●台数は…

増設できる子機は最大3台までです。
子機2～子機4とします。

●お求めは…

お買い上げの販売店でお求めください。

●ご使用の前に識別番号（IDコード）の登録が必要

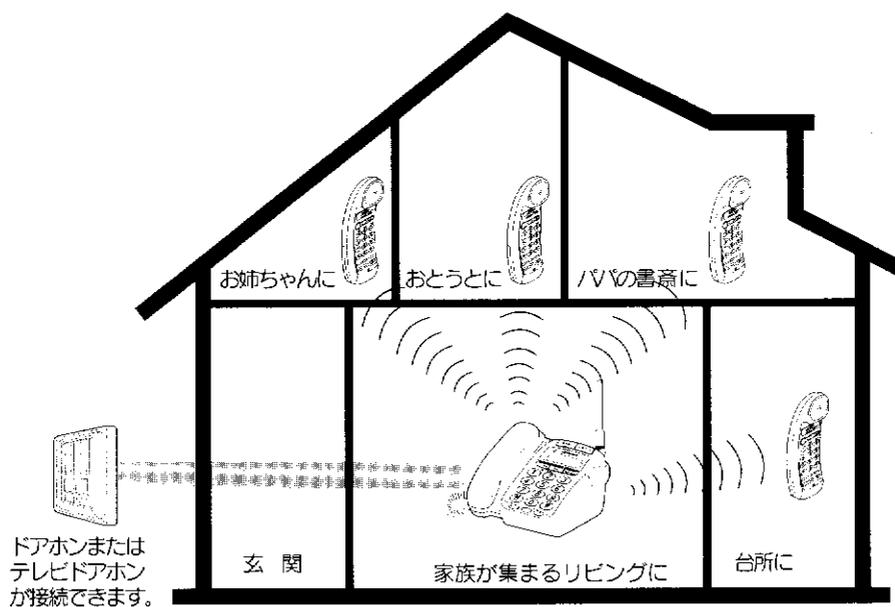
登録には、増設子機の他に親機を使います。
詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

●使いかたは

本機の取扱説明書と増設子機の取扱説明書をご覧ください。

子機を増設すると

- ・子機から子機へ電話を転送することができます。（メッセージ転送）
- ・親機から子機を指定して内線通話ができます。
- ・子機2～子機4も、使用中にダイヤルボタンのランプが点灯します。（10秒以上何もしないと消灯します）
- ・配置・配線は、付属の子機と同じです。



ご注意

- 増設子機を充電器から取り上げたときは、10秒以内にダイヤルボタンを押してください。（10秒以上何もしないと「ピッ・ピッ…」音のあと切れて待受け状態になります。）

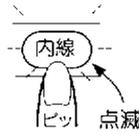
子機間でメッセージ転送するには(外線転送)

外の人との通話を子機間でメッセージ転送できます。
メッセージは最長20秒間ですが、相互に会話することはできません。

メッセージ転送するには

●例：子機1から子機2へ転送するには
通話中に

1 子機1の内線ボタンを押す

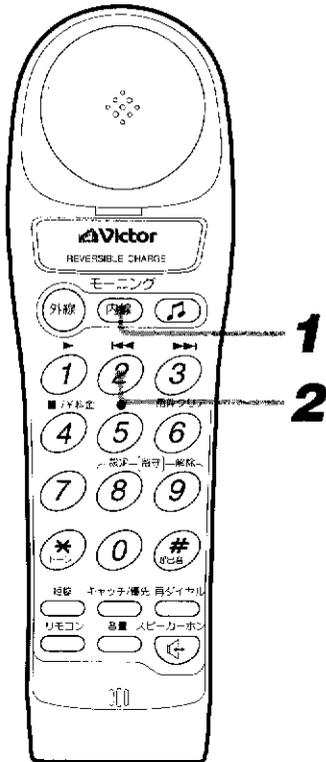


20秒以内に

2 ダイヤルボタン②を押す(転送したい子機の番号です)



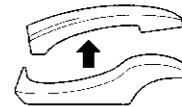
・通話相手には保留メロディーが送られます。



子機2は

●呼出し音が鳴ったら充電器から取り上げる

・待受け状態のときは



・呼出し音(ピロピロ……)がとまります。

呼出し音がとまったら

3 子機2にメッセージを伝える

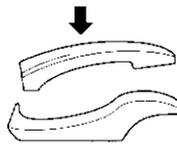
〇〇さんから電話よ
そちらでとってネ

20秒以内です。

一方的に伝えるだけで子機2との会話はできません。

メッセージを伝えたら

4 子機1を充電器に置く



・または、外線ボタンを押します。
➔ 待受け状態になります。

●子機2と外の人との通話になります

●転送相手が出ないときは

もう一度内線ボタンを押します。
外の人との通話に戻ります。

その他の内線操作 (子機が増設してあるとき)

子機が増設してあるときも内線通話、外線転送、3者通話ができます。

子機が増設してあるときの内線操作

子機 → 親機 への内線操作

	操 作	
内 線 通 話		・呼出し音が鳴ったら 内線通話 (用件を話す)
外 線 転 送	外の人と通話中に 20秒以内に 0	・呼出し音が鳴ったら 電話をまわす ことを伝える
3 者 通 話	外の人と通話中に 20秒以内に 0	・呼出し音が鳴ったら 3人で話す ことを伝える

親機 → 子機 への内線操作

	操 作	
内 線 通 話	挿入 20秒以内に ① ② ③ ④ または 音	・呼出し音が鳴ったら 内線通話 (用件を話す)
外 線 転 送	外の人と通話中に 20秒以内に ① ② ③ ④	・呼出し音が鳴ったら 電話をまわす ことを伝える
3 者 通 話	外の人と通話中に 20秒以内に ① ② ③ ④	・呼出し音が鳴ったら 3人で話す ことを伝える

● 親機の内線ボタンを押すと、呼出しできるダイヤルボタンのランプが点滅します。

- ① ➡ 子機1の呼出し
 - ② ➡ 子機2の呼出し
 - ③ ➡ 子機3の呼出し
 - ④ ➡ 子機4の呼出し
 - 音 ➡ 一斉呼出し
- 増設してある子機の番号と同じです。

1-26-2000-110000

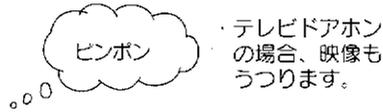
ドアホンに答えるには

ドアホンの呼出しボタンが押されると、親機と子機の呼出し音が鳴ります。

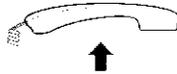
ドアホンから呼ばれたら

親機 で応答するには

1 呼出し音（ピンポン）が鳴る

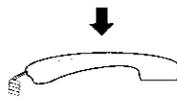


2 受話器を取り上げお話しする



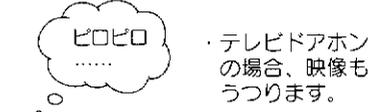
終わったら

3 受話器を置きます



子機 で応答するには

1 呼出し音（ピロピロ）が鳴る

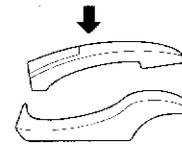


2 子機を取り上げお話しする

・充電器に置いてあるとき
・待受け状態のとき



3 充電器に置きます



→ 待受け状態

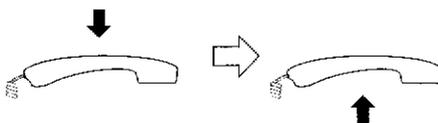
● 外の人と通話中にドアホンの呼出し音が鳴ったら...

内線ボタンを押すと来客と話せます（外の人との通話は保留になります）。
もう一度内線ボタンを押すと、外の人との通話に戻ります。

● ドアホン通話中に電話がかかってきたら

（このときの呼出し音はベル音1になります。）

親機の場合



いったん受話器を置く

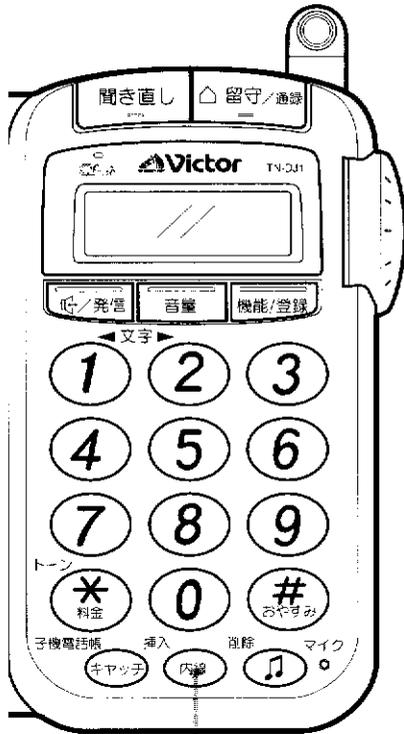
受話器を取り上げる

子機の場合



を押す

・ ドアホン通話から外の人との通話になります。



内線ボタン

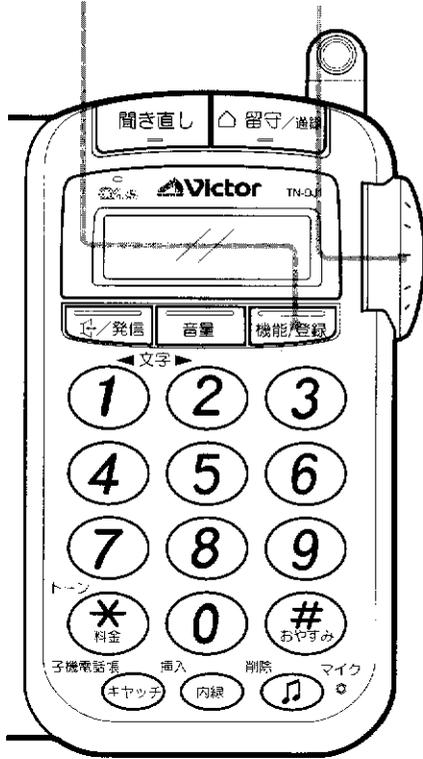


内線ボタン

誰からコール電話番号(自動で通話を録音するには)の使いかた

本人が留守にしていたり電話を取れないとき、子供さんなどに安心して出てもらうことができます。通話を約20秒自動的に録音します。

1・3-1・4 2・3-2



自動的に通話を録音するには 留守番電話に設定されていないとき

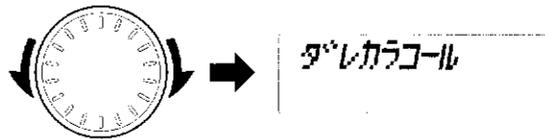
●通話が録音できるモードに設定します。親機にテープを入れ、受話器を置いたまま

1 機能/登録ボタンを押す



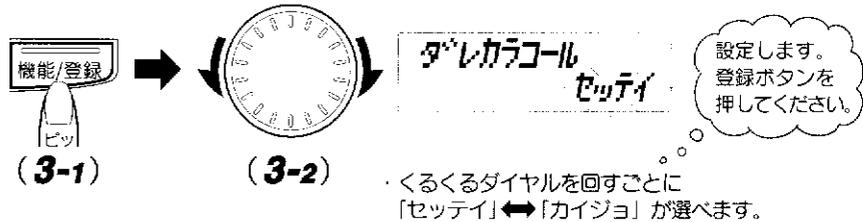
20秒以内に

2 「ダレカラコール」を選ぶ



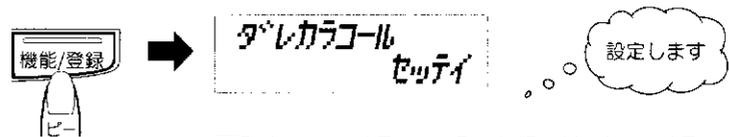
20秒以内に

3 機能/登録ボタン → くるくるダイヤルで「セッテイ」を選ぶ



20秒以内に

4 機能/登録ボタンを「ボン」と押す



●電話がかかってくると、自動的に録音がスタートするモードに設定されました。

●解除するには

手順3のとき
くるくるダイヤルで「カイジョ」を選び、機能/登録ボタンを押します。

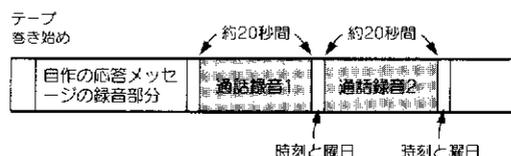
●注意

- 内線通話は録音されません。
- 留守番に設定されていると、誰からコール電話番号は動きません。

●電話がかかってくると…

受話器 (または子機) を取り上げると、録音が始まります。

通話を約20秒間録音します。
受話器 (または子機) を置くとそのときの時刻と曜日を録音します。



録音件数が液晶表示部に「ヨウケン〇ケン」と表示されます。

*このときの録音は：

通話を約20秒自動的に録音しますので、誰からの電話かわかる誰からコール電話番号になります。テープの位置によっては、通話の頭が録音しきれないことがあります。

子供さんなどから電話があったことを聞いたら、次の手順で聞いてください。

録音された通話内容を聞くには

親機 で聞くには

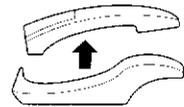
1 聞き直しボタンを押す



テープが巻戻され、1件目から聞くことができます。スピーカーから聞こえます。

子機 で聞くには

1 子機を取り上げる



2 リモコン → ダイヤルボタン①を押す



(2-1)

待受け状態のときは、内線ボタンのランプが早い点滅 → 遅い点滅になったら...



(2-2)

テープが巻戻され、1件目から聞くことができます。受話口から聞こえます。

● 終わるとテープが自動停止し、「終わりました。ピー」音が聞こえます。

子機で聞いていたときは、子機を充電器に置きます。またはリモコンボタンを押します。➡ 待受け状態。

● 通話録音の内容を聞いているとき電話がかかってくると

テープは通話録音の終わりまで早送りされます。テープの位置によっては録音しきれないことがあります。

● 通話録音の内容を消すには

1 留守/通録ボタンを押す ➡ 留守番設定

・テープが自動的に走行し、用件録音の頭の位置でとまります。テープの位置によっては、とまるまで1分程度かかります。(MC-30使用時)

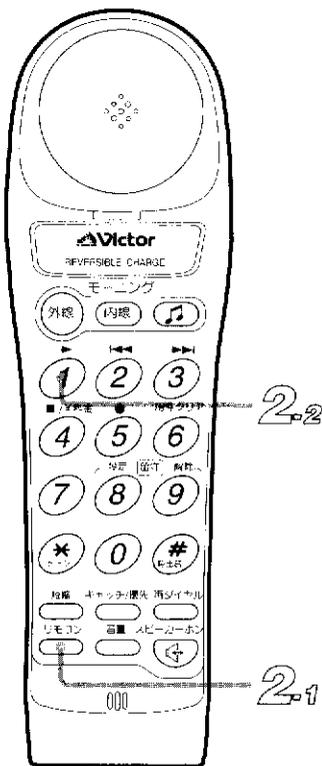
2 もう一度留守/通録ボタンを押す ➡ 留守番解除



・電話がかかってくると通話録音1の部分から録音し直されます。(前の通話録音が消えます)

● 留守番に設定するときは

誰からコール電話番号は用件録音の部分に録音されています。必ず誰からコール電話番号の内容を聞いてから設定してください。



通話録音のやりかた

通話を録音するには(逆送話)

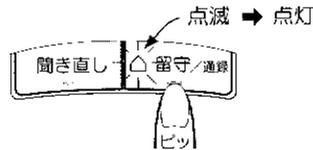
お話し中の内容を残しておきたいときは、通話録音しておく便利です。
またイタズラ電話の反撃には逆送話として使えます。



通話中の内容を録音するには(通話録音)

親機 で通話中に録音するには

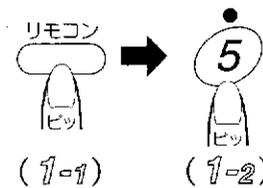
1 通話中に留守/通録ボタンを押す



留守/通録ボタンのランプが点灯に変わると、通話中の話しが録音できます。
(点滅中はテープの頭出しをします)

子機 で通話中に録音するには

1 通話中にリモコン→ダイヤルボタン⑤を押す



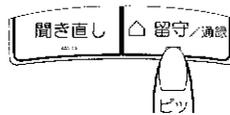
(1-1)

(1-2)

「ビー」音が聞こえたら通話中の話しが録音できます。

止めるときは

2 留守/通録ボタンを押す



テープがとまります。

2 ダイヤルボタン④を押す



テープがとまります。

逆送話するときは

3 聞き直しボタンを押す



テープが巻戻され、相手と一緒に聞くことができます。

逆送話するときは

3 ダイヤルボタン①を押す



テープが巻戻され、相手と一緒に聞くことができます。
終わったらリモコンボタンを押します。

●終わるとテープは自動停止します。

●通話が終わってから聞くには

親機

聞き直しボタンを押します。
とめるときは、もう一度聞き直しボタンを押します。

(留守番に設定されているときは、留守中の物件と一緒に聞くことができます)

子機

リモコン → ① を押します。

とめるときは ④ を押します。

この場合、巻戻中のテープの自動頭出しはしません。

●再生中に電話がかかってきたら

そのまま受話器を取り上げ(子機は外線ボタンを押して)お話しします。
テープは自動停止します。

通話が終わったら、上記の「通話が終わってから聞くには」の操作をします。

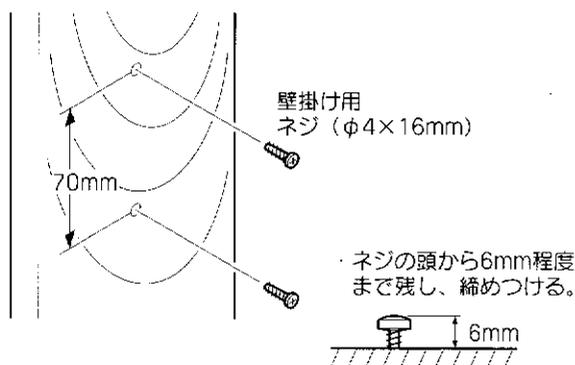
注意

- スピーカーホンで通話中は、逆送話はできません

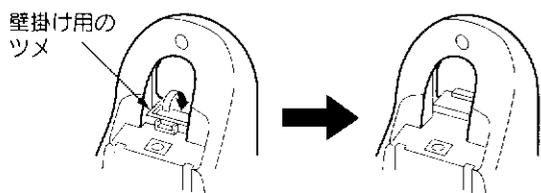
壁に掛けて使うには (子機のみ)

子機(充電器)を壁に掛けて使うには

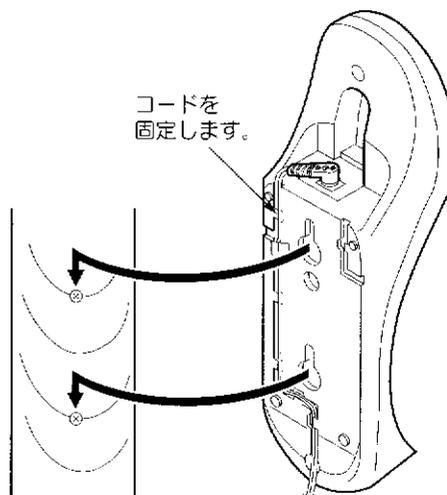
1 付属のネジを取り付ける



2 壁掛け用のツメを表側に起こす



3 充電器の壁掛け用の穴をネジにはめ込む



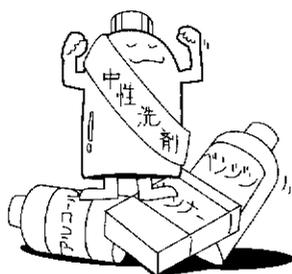
取り付けが緩いときは、ネジを締めつけてください。

- 子機は下向き(着信・充電ランプが見える状態)にして置きます。上向きにして置かないでください。落下して故障やけがの原因となります。

お手入れのしかた

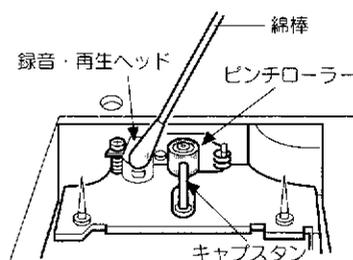
親機、子機のお手入れ

親機や子機が汚れたら、柔らかい布で**からぶき**してください。汚れがひどいときは水で布をしめらすか、中性洗剤を少し布につけてぶき、あとは**からぶき**してください。



デッキ部のヘッドのお手入れ

2か月に一度の割合でヘッドやピンチローラー、キャプスタンを清掃してください。市販のクリーニングキット(綿棒とクリーニング液)をお使いになると便利です。



で注意

- シンナーやベンジン、アルコールなどの化学薬品でふいたり、殺虫剤をかけないでください。キャビネットが変色したり表面の仕上げをいためることがあります。

- テープを再生したとき、次のような症状はヘッドの汚れが原因です。
 - ・音が途切れる。
 - ・音がこもる。
 - ・音が小さい。

こんなときは

—おや？故障かな？と思ったら……

修理を依頼される前にちょっとお確かめください—

こんなときは	こうなっていないか	さうしてください	 照 頁 ページ
勝手に液晶表示が変わったりダイヤルボタンが光りながら回る。	<ul style="list-style-type: none"> 背面のダイヤルモード切替スイッチが「10」の位置のとき、電源が切れたあと再び電源を入れたとき。 	<ul style="list-style-type: none"> 機能/登録ボタンを押しながら  (保留) ボタンを「ピッ」音が出るまで押す。 	14
操作ができない。	<ul style="list-style-type: none"> 電源アダプターがはずれている。 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭用コンセントにしっかり差し込む。 	10
	<ul style="list-style-type: none"> 充電器用の電源アダプターを親機に使っている 	<ul style="list-style-type: none"> 親機には大きい方の電源アダプターを使う 	10
電話がかかけられない。	<ul style="list-style-type: none"> 背面のダイヤルモード切替スイッチが電話回線と合っていない。 	<ul style="list-style-type: none"> プッシュホン回線 → 「トーン」側 ダイヤル回線 → 「20」又は「10」 PPS側に 	14
電 話 機 能	<ul style="list-style-type: none"> 呼出し音量が「切」に設定されている(親機)。 	<ul style="list-style-type: none"> 「小」「中」または「大」に合わせる。 	17
	<ul style="list-style-type: none"> 呼出し音が鳴らなくしてある(子機)。 	<ul style="list-style-type: none"> 外線ボタンのランプを消したあと  ボタンを2秒以上押す。 →「ピッ」音が鳴ります。 	17
	<ul style="list-style-type: none"> 子機が優先着信に設定してある。 	<ul style="list-style-type: none"> 子機が7回優先して鳴ったあと両方とも鳴ります。 	62
子機で通話中に雑音(ザーツ音)が入る。	<ul style="list-style-type: none"> 親機と離れすぎている。 	<ul style="list-style-type: none"> 親機に近づいて通話する。 	•
	<ul style="list-style-type: none"> テレビやOA機器など雑音を発生する機器の近くで使っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 雑音を発生する機器から離れて使う。 	•
	<ul style="list-style-type: none"> 親機と鉄筋コンクリートなどでさえぎられている。 	<ul style="list-style-type: none"> 親機との見通しがよい所で使う。 	5
相手の声が途切れる。(スピーカーホン利用時)	<ul style="list-style-type: none"> 相手と一緒に話したため。 	<ul style="list-style-type: none"> 相手の話が終わってからこちらが話すようにする。 	26
子機の着信・充電ランプが点灯しない(初回のみ)。	<ul style="list-style-type: none"> 電池パックが完全に放電していて充電容量がなくなっているため。 	<ul style="list-style-type: none"> 約5分以上充電すると、点灯に変わります。 	12

こんなときは		こうなっていませんか	こうしてください	参照ページ
電話機能	子機が充電できない。	・電池パックが交換時期(約2年)になっている。	・販売店で新しい電池パック(BN-R24)をお求めください。	13
		・充電器の電源アダプターがはずれている。	・家庭用コンセントにしっかり差し込む。	12
	子機で通話中に、途中で切れてしまう。	・並列接続の電話機でとった電話をそのまま子機でとり直したため。	・充電器から取り上げ、  ボタンを押してから話す。	・
留守番機能	留守中の用件が録音できない。	・マイクロカセットテープが入っていない。 ・用件がテープの巻き終わりまで録音されている。	・応答専用の留守番になります。テープを入れるかまたは用件を全て聞いてから留守番に設定し直す。	47
		・停電中のため。	・停電中は留守番動作しません。	・
外線リモート機能	外出先からリモート操作ができない。	・トーン信号(ピッポッパツ)が出せる電話機を使っていない。	・ブッシュホンを使う。	56
		・暗証番号が間違っている。	・正しい暗証番号を入力する。	56
		・暗証番号が登録されていない。	・暗証番号を登録する。	54
	知らない間に留守番に設定されている。	・呼び出し音が45秒以上続いたため。	・留守番には設定されないモード(「レンゾクヨビダシ」を選ぶ)にする。	55

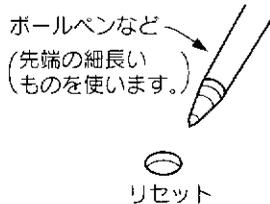
●上記の処置をしても正しく動作しないときは……

親機背面のリセットボタンを押してください。
正しくリセットできると「ピー」音が聞こえます。
この場合、次の登録内容は取り消されます。

- ・再ダイヤル(親機のみ)
- ・自作の応答メッセージ

また次の登録内容は初期設定に戻ります。

- ・外出先からの留守番設定モード
 - ・暗証番号
- もう一度設定し直してください。



ご注意

●本機は容易に開けられない構造になっています。むやみに中を開けて改造すると、電波法にふれますのでご注意ください。また改造した場合、修理はお引き受けできません。



保証とアフターサービス (必ずお読みください)

保証書 (別添)

保証書は、お買い上げの販売店よりお受け取りください。
「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、
記載内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間

お買い上げの日から1年間

補修用性能部品の最低保有期間

コードレス留守番電話機の補修用性能部品の最低
保有期間は、製造打切り後8年です。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するため
に必要な部品です。

修理に関するご相談やご不明な点は

修理に関するご相談やご不明な点は、お買い上げの販売店または別紙の「ビクターサービス窓口案内」をご覧の
う最寄りのサービス窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

出張修理

78 ~ **79** ページの「こんなときは」に従ってお調べください。それでも異常のあるときは、使用を中止し、お買い上
げの販売店またはビクターサービス窓口にて修理をご依頼ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、お客様のご要望により
修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	コードレス留守番電話機
型名	TN-DJ1
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も併せてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

便利メモ	お買い上げ店名	☎ () -
------	---------	---------

修理料金の仕組み

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。 技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設 備費、一般管理費等が含まれています。
+	
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に 付帯する部材等を含む場合もあります。
+	
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣するための費 用です。別途、駐車料金をいただく場合があ ります。

最寄りのビクターサービス窓口	☎ () -
----------------	---------

操作早見表 (親機)

早見表の見かた

相手の電話番号をダイヤルする	受話器を取り上げる	受話器を置く	表示のボタンを押す

操作	手順	参照ページ
電話をかける	→ 電話番号を確認したら → → 終わったら →	24
相手に持ってもらう (保留)	通話中に削除 → 再びお話しするとき → 削除 → 保留中に受話器を親機に置いたときは、取り上げるだけで保留が解除されます。	28
登録する	→ → → 2 (最大12文字まで入力可能) → → (最大16ケタまで入力可能) →	30
電話をかける	(5音順に液晶表示) → 電話番号を確認したら → → 終わったら →	32
かけ直すには (再ダイヤル)	(再ダイヤル1から表示されます) → 電話番号を確認したら → → 終わったら →	36

外出先からリモート操作

1 プッシュホンを使って自宅にダイヤルする

・4回目が通ったときは用件が録音されていません

2 「応答メッセージ→ピー」が聞こえたら暗証番号と#を押す

□□□□ → # 「ピー」音が返ってきます
4ケタの暗証番号

・用件が録音されていると…
「音」です。操作番号とシャープを入力してください。「ビツ・ビツ…」音のあと用件が自動再生されます。

3 再生中または停止中に次の操作ができます

- ダイヤルボタン
- 用件の聞き直し : 1 → #
 - 用件の聞き直し (用件再生中) : 2 → #
 - 用件の早送り (用件再生中) : 3 → #
 - 用件再生の停止 : 4 → #

右側につづく

応答メッセージの録音 (20秒以内) : 5 → #

「もう一度、操作番号とシャープを入力してください」が聞こえたら 5 → #

「メッセージをお話しくささい。ピー」が聞こえたら、送話口に向かって応答メッセージを話します。

・19秒以下で録音をやめるとき : 4

応答メッセージが聞こえます。

用件のクリア : 6 → #

「もう一度、操作番号と…」が聞こえたら、もう一度 6 → #

留守番に設定 : 8 → #

応答メッセージが聞こえます。

留守番を解除 : 9 → #

「留守解除します」が聞こえます。

転送先の変更 : 7 → 0 → #

転送先の電話番号を聞き終えたら

新しい転送先の電話番号 → #

転送モードに設定 : 8 → 0 → #

「転送を設定します」が聞こえます。

・転送先が登録されていないときは…

「7 → 0 → # 入力してください」が聞こえたら

7 → 0 → # → 転送先の電話番号 → #

転送モードを解除 : 9 → 0 → #

「転送を解除します」が聞こえます。

操作早見表 (子機)

早見表の見かた

ダイヤルボタンを押す	子機を充電器から取り上げる	子機を充電器に置く	表示のボタンを押す

操 作	手 順	参照ページ
スピーカーホンを 利用する	電話がかかってきたら または 通話中に… ⇒ ⇒ 子機を持たずに話せます。 (相手の声は、スピーカーから聞こえます。)	終わったら… スピーカーホン ⇒ 26
短縮 ダイヤル 登録する (最大9件まで)	⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 相手の電話番号 (16ケタまで) ⇒	34
短縮 ダイヤル 電話をかける	⇒ ⇒ ⇒ (かけたい相手の) 短縮番号	34
留守番に設定する	⇒ ⇒ ⇒	47
用件を再生する	⇒ ⇒ ⇒ 再生が終わったら ⇒	49
モーニングコールを 使う	⇒ ⇒ モーニング 内容 ⇒ ⇒ モーニングコール の時刻を4ケタで 入力する。 ⇒	63
通話中に 通話を録音する	⇒ ⇒ 録音をやめるとき ⇒ ⇒ 逆送話するとき ⇒	76

主な仕様

※本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

項目	親機 (TN-BDJ1)	子機 (TN-C1)	充電器
外形寸法	幅152×高さ136×奥行168mm (アンテナ含まず)	幅56×高さ193×奥行50mm	幅66×高さ62×奥行223mm
質量	約855g (電源アダプター含まず)	約210g (BN-R24含む)	約130g (電源アダプター含まず)
消費電力	6.4W(最大)	—	1.3W(充電時)
電源	AC100V、50/60Hz (AA-R907使用)	DC2.4V (BN-R24 充電式電池使用)	AC100V、50/60Hz (AA-R908 使用)
充電時間	—	約9時間 (フル充電)	
使用可能時間 (フル充電時)	—	通話時 : 約10時間 待受け時 : 約210時間	
使用回線	電話回線		
ダイヤル形式	押しボタン式ダイヤル (パルス/トーン)		
選択信号	DP信号 (20PPS/10PPS切替式)、PB信号		
メモリー	電話帳 : 100件、16ケタまで	—	
	再ダイヤル : 5件、32ケタまで	再ダイヤル : 1件、32ケタまで	
短縮ダイヤル	—	9人分、16ケタまで	
直流抵抗	280Ω (20mA)	—	
送信出力	10mW (FM変調)		
使用周波数	250MHz/380MHz		
チャンネル数	88チャンネル (通話 : 87チャンネル、制御 : 1チャンネル)		
使用テープ	マイクロカセットテープ	—	
テープ速度	2.4cm/秒	—	
録音時間	用件 : 最大2分 (1件当り) 通話 : テープ巻き終わりまで 応答メッセージ : 最大20秒	—	



この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています。

ご注意

- 本機の故障または不具合等により録音、通話およびリモートコントロールなどにおいて、利用の機会を逸したために発生した損害等の付随的損害の補償については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。



用語索引

—ボタンやスイッチなどについては、7～9ページの「各部のなまえ」をごらんください。—

あ

	ページ
アキュムレート録音	51
暗証番号	20
暗証番号	54
お相手選び機能	35
応答メッセージ	35 46
お先にコール予約	62
お先にスピーカーホン	27
おやすみ番	52
音声ガイド	15
オンフックダイヤル	26

か

	ページ
外線転送	42
簡単転送	42
キャッチホン(通話中着信サービス)	37
逆送話	76
クイック通話機能	24
くるくるダイヤル	16

さ

	ページ
再ダイヤル	36
3者通話	44
充電式電池	12
スピーカーホン	26
即押しダイヤル	24

た

	ページ
タイムスタンプ機能	48

た

	ページ
ダイレクト用件再生	49
ダイヤル回線	14
短縮ダイヤル	34
デモモード	14
転送モード	60
電池パック	12
トールセーバー	56
トーン信号	68

な

	ページ
内線通話	40
ノンタッチスピーカーホン	27

は

	ページ
1人転送(保留転送)	29
ブッシュホン(トーン)回線	14
ポケベル自由文	33
保留メロディー	28

ま

	ページ
待受け状態	12
メッセージ転送	70
モーニングコール	63

ら

	ページ
らくらく電話帳	30
留守録転送	60

ご相談や修理は

ビクター製品についてのご相談や修理のご依頼は、お買い上げの販売店にご相談ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記のご相談窓口にご相談ください。

●お買い物相談や製品についての全般的なご相談

お客様ご相談センター

東京… ☎(03)5684-9311

〒113 東京都文京区本郷三丁目14番7号 ビクター本郷ビル

大阪… ☎(06)765-4161

〒543 大阪市天王寺区小橋町10番16号 大阪ビクタービル

●修理などのアフターサービスに関するご相談

(別紙「ビクターサービス窓口案内」をご覧ください)



JVC

日本ビクター株式会社

情報通信事業センター

パーソナルインフォコム事業部

〒242 神奈川県大和市下鶴間1,644番地

電話 ダイヤルイン(0462) 78-2014